

平成 23 年度

オフィス発生古紙リサイクル状況調査

報告書

～オフィスビルにおける古紙回収システム～

平成 24 年 3 月

公益財団法人古紙再生促進センター

## はじめに

公益財団法人古紙再生促進センターでは、オフィス発生古紙のリサイクルが古紙再生促進を図る重要な要因の一つと考え、多年に亘りオフィス発生古紙に関する調査事業や啓発冊子作成等に取り組んで来ました。

昨年度の調査では、小規模・零細事業所の多くは、オフィス・雑居ビルに入居し、ビルメンテナンス会社の回収システムが整備されているビルでは、社員の意識や会社の方針などに関わりなく、古紙回収が行われていることが明らかになりました。

この結果を踏まえ小規模、零細事業所の資源化率向上に資することを目的に、本年度は以下の調査を行いました。

- (1) ビルメンテナンス会社が管理している 3,000 m<sup>2</sup>以下のオフィス、雑居ビルを対象に古紙回収システムについてアンケートによる実態調査を行う。
- (2) 関東・近畿のビルメンテナンス会社が、どのように古紙回収に関わっているか、3,000 m<sup>2</sup>以下のオフィス、雑居ビルを対象に聞き取り調査を行う。

本報告書はこれらの調査結果を整理編集して、「オフィス発生古紙リサイクル状況調査報告書～オフィスビルにおける古紙回収システム～」として取りまとめたものです。本報告書がオフィス発生古紙の回収とリサイクルを進めるに当たって、広く活用していただければ幸いです。

本調査事業を進めるに当たりましては、学識経験者、自治体関係者、製紙業界、古紙業界、関連業界の方々からなる調査委員会を設置し、全国ビルメンテナンス協会の多大な協力を受け、調査事業を行いました。ここに、ご指導を賜りました委員の皆様始め、経済産業省、関係業界、全国ビルメンテナンス協会、調査等にご協力をいただきました関係各位に対しまして、厚くお礼を申し上げます。

平成24年3月

公益財団法人古紙再生促進センター



## 目次

### 本編

要約 .....	1
第1章 事業概要 .....	3
1 背景と目的 .....	3
2 調査方法 .....	3
3 調査内容 .....	3
4 調査の実施期間と経緯 .....	4
5 調査委員会 .....	4
6 委員会の開催と審議内容 .....	4
7 報告書の構成と見方 .....	5
第2章 ビル管理と古紙回収 .....	6
1 オフィス発生古紙 .....	6
2 ビルメンテナンス業界 .....	7
3 オフィスビルからの古紙回収 .....	10
4 自治体の規制 .....	11
第3章 実態調査 .....	18
1 調査概要 .....	18
2 オフィスビルの属性 .....	19
3 館内規則と資源回収 .....	20
4 館内規則の規定なしでの資源回収 .....	21
5 オフィスビル内の古紙回収システム .....	22
6 引渡し先と業者選定 .....	24
7 古紙分別の種類と回収頻度 .....	25
8 機密文書 .....	26
第4章 傾向分析 .....	27
1 館内規則と資源回収 .....	27
2 禁忌品の情報源 .....	28
3 排出方法と回収方法 .....	29
4 古紙分別と引渡しの区分 .....	31
5 古紙の引渡し先 .....	32
6 引渡し先と禁忌品の情報源 .....	33
7 引渡し先と引渡し区分 .....	33
8 引渡し先と回収頻度 .....	33
第5章 事例 .....	35
1 概要 .....	35
2 オフィスビル別の事例 .....	36
第6章 まとめ .....	47
1 調査結果のまとめ .....	47
2 今後の方向 .....	48

### 資料編

資料1 単純集計結果 .....	49
資料2 クロス集計結果 .....	54
資料3 調査票 .....	95



本編

---



## 要約

(公財)古紙再生促進センター(以下、古紙センター)は、全国の事業所が排出するオフィス発生古紙の80%以上が回収されて、製紙原料として利用されていると推計しています。こうしたなか、小規模・零細事業所で発生する古紙をいかに効率的に回収し利用率の増加につなげていくのかという課題が指摘されています。平成23年度は、多数の小規模・零細事業所が入居しているオフィスビルをテーマにその回収システムを明らかにし、今後の方向性を探る目的で実態調査を実施しました。実態調査の方法は、アンケート調査と現地訪問調査としました。なお、調査対象は(公社)全国ビルメンテナンス協会の協力により、同協会の会員事業所としました。

アンケート調査では、302事業所から456件のオフィスビルについて回答がありました。このうち、76.1%のオフィスビルが古紙回収を行っています。51.8%のオフィスビルが、館内規則で資源回収を規定しているという回答でしたが、館内規則で規定していないビルを含めても86.4%が資源回収を行っているという回答結果でした。こうした結果から、館内規則と古紙回収との関係はほとんどないと結論づけることができます。ビルメンテナンス会社(の現場担当者)にとっては、館内規則よりもオーナーやテナントとの契約内容の方が重要であり、それにしたがって業務をこなしているのが実態です。

テナントによる分別率は高く、76.9%を示しています。館内での回収方法をみると、「テナントが保管場所に持ち込む」(36.9%)が最も多く、「ビルメンテナンス会社がオフィスから定期回収」および「テナントが一時保管場所に持ち込み、ビルメンテナンス会社が定期回収」が、それぞれ29.7%、28.8%という結果でした。

古紙の引取先は、「廃棄物処理業者」が49.9%で最も高く、これに「資源回収業者」が29.4%が続いています。古紙専業業者(古紙問屋)は、12.4%でした。これは、オーナーと廃棄物処理業者が事業系一般廃棄物の処理(収集・運搬)業務という括りで契約しており、その中に古紙を含む資源物が含まれているからだと考えられます。また、古紙の禁忌品の情報源としては、自治体が最も多く47.0%でしたが、それ以外では引取先からの入手が多いという結果でした。古紙の排出区分では、東京と大阪で相違がみられました。東京に立地しているオフィスビルは、新聞、雑誌、段ボールの3品目を基本として、それにビルによってOA用紙やシュレッダーした紙を加えるというパターンがみられました。一方大阪のビルは新聞と段ボールの2品目を基本とするパターンが多くなっています。

関東地域と関西地域に立地する11件のオフィスビルを訪問し、廃棄物と資源の保管庫(集積所)の状態を確認し、ビルメンテナンス会社の担当者へのインタビューを行いました。

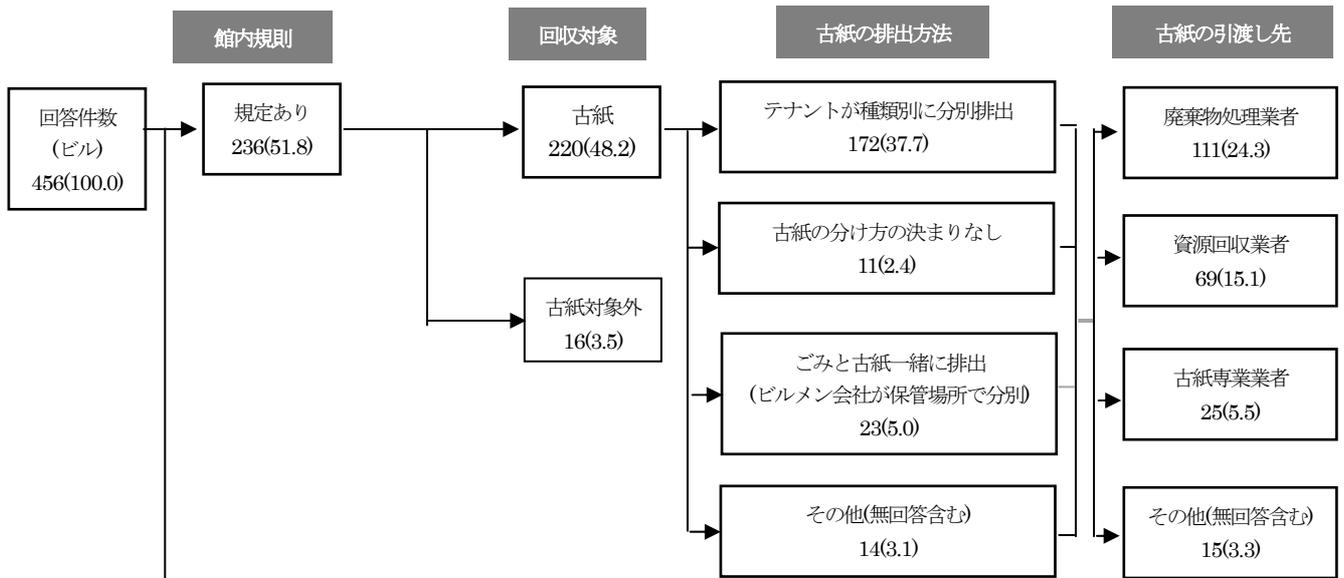
小規模なオフィスビルでは、廃棄物や資源の保管庫やスペースの確保が難しいのが実情です。訪問調査では、1970年代以前に建築されたオフィスビルのほとんどは、保管スペースがないという指摘がありました。また、延べ床面積が1,000m<sup>2</sup>に満たないビルでは、建設時に予定していた保管場所を別の用途で使用することになり、ビルの裏に保管庫を設置したというビルもありました。こうした小規模のオフィスビルの立場からは、少量であっても回収するシステムが必要になります。

引取先との契約は、オーナーが契約している場合とビルメンテナンス会社が契約している場合がみられました。とくに、大手のビルメンテナンス会社は、多数のビル管理業務を通じて引取先との取引も多く、オーナーからその選定を任される場合もあるようです。また、特殊な例ですがビルメンテナンス会社が共同で廃棄物処理会社を設立し、管理物件の廃棄物の収集・運搬業務を引き受けている事例もみられました。

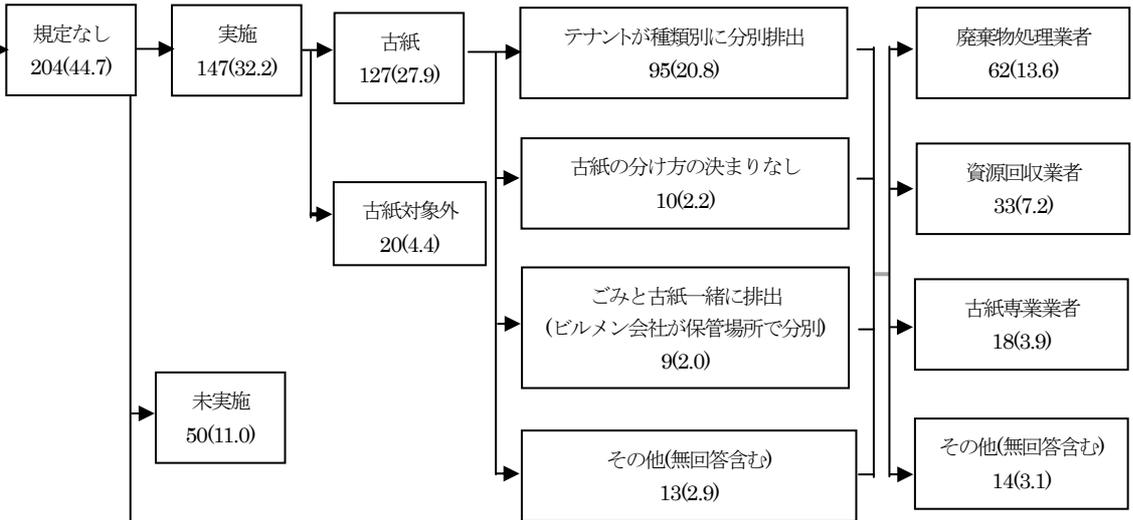
資源回収を実施している理由(動機)について、アンケート調査結果では、「ビルメンテナンス会社の独自の取組」(43.5%)、「オーナーの方針」(36.7%)、「自治体の要請」(25.9%)の順になっています。これら3つの要因が、相互に補完し合って促進要因になっています。

自治体の事業系一般廃棄物施策の動向はオフィス発生古紙の回収を促進する重要な要因と考えられます。古紙センターをはじめ古紙業界は、自治体、ビルのオーナー、ビルメンテナンス会社に対し、オフィス発生古紙の回収と利用に関する情報を継続的に提供していくことが重要です。

オフィスで発生する古紙が引取業者の手に渡ると、その流過程でどのような取り扱いをされるかが問題になります。前述のように古紙の引取業者の約50%は廃棄物処理業者です。また別の調査によると、古紙問屋の営業所に搬入される古紙の30~40%は廃棄物処理業者が搬入する古紙です。廃棄物処理業者の古紙に関する適切な認識が古紙回収と利用の促進には不可欠であると考えられます。



**資源回収**      **回収対象**



**資源回収を行っている理由(MA)**

オーナーなどの方針で行っている	54(36.7)
独自の取組として行っている	64(43.5)
地元の自治体の要請などがある	38(25.9)
その他	6(4.1)
無回答	7(4.8)

**機密文書の取扱い**

関与している	50(11.0)
関与していない	393(86.2)
その他	5(1.1)
無回答	8(1.8)

※数値は件数、( )内は%

# 第1章 事業概要

## 1 背景と目的

古紙センターは、オフィスで発生する古紙の資源化を推進するため、平成15年度よりさまざまなテーマを設定し、実態調査を通じて促進策を検討してきました。そうした過程で、大規模事業所で発生する古紙については、その大半が製紙原料として利用されている一方、一部の小規模・零細事業所では回収が進んでいないことが明らかになりました。こうした実態を踏まえて、昨年度は全国の事業所を対象としたオフィス古紙リサイクルシステムを整理し、その報告書を事例集として取りまとめました。

多くの小規模・零細事業所は、オフィスビルに入居しています。資源化の促進要因としては、経営者の方針、資源化担当者に任命、社員の環境意識などがあげられますが、オフィスビルに回収システムが整備されていれば、事業所の方針や姿勢に関わりなく、古紙回収が行われているという実態が明らかになりました。別の見方をすれば、事業所の資源化意識があっても、オフィスビルに回収システムがない場合は資源化の阻害要因になることを示唆しています。

全国にはさまざまなオフィスビルが立地しています。一定規模以上(3,000m<sup>2</sup>)のオフィスビルは、「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」(ビル管理法)の規制対象であったり、自治体の廃棄物減量施策の対象であったりしますが、現状で中小規模のオフィスビルの実態は明らかにされていません。こうした問題意識を踏まえて、本事業は中小規模のオフィスビルを対象とした実態調査を通じて、その古紙回収システムを把握し、小規模・零細事業所の古紙回収の促進および阻害要因を明らかにし、少量排出事業所の古紙回収を促進するための基礎資料とすることを目的として実施しました。

## 2 調査方法

### 2.1 アンケート調査

(社)全国ビルメンテナンス協会の協力のもと、会員事業所を対象としたアンケート調査を実施しました。

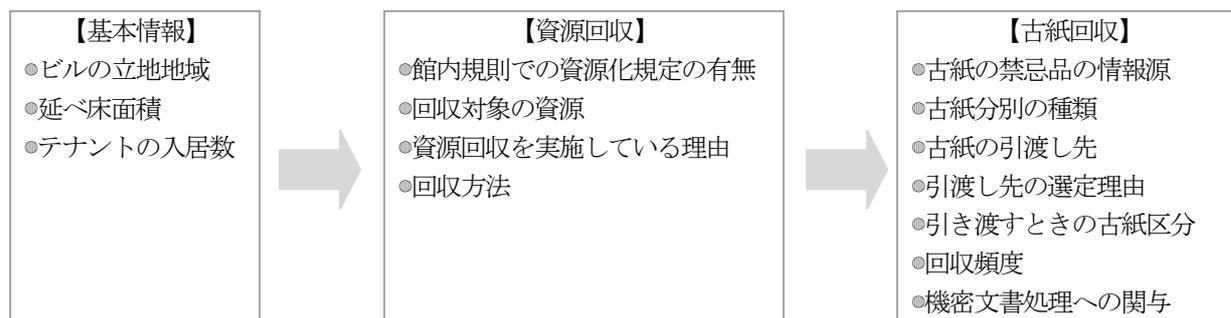
### 2.2 現地訪問調査

オフィスビルの集中している首都圏および大阪地域を中心に11のオフィスビルについて調査を実施しました。

## 3 調査内容

### 3.1 アンケート調査

アンケート調査の主な調査項目はつぎのとおりです。



### 3.2 現地訪問調査

ごみ集積所の現場の確認を行うとともにビルメンテナンス会社の担当者などにヒアリングを実施し、アンケート調査結果を補完しました。訪問調査の結果は本報告書で「事例」として取りまとめました。

#### 4 調査の実施期間と経緯

調査の実施期間は、平成23年7月～2月としました。調査スケジュールはつぎのとおりです。

作業項目	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
実施計画の作成・検討	■							
調査票の設計	■							
プレサーベイの実施			■					
調査票の修正			■					
アンケート調査の実施				■				
調査票の入力・集計					■			
現地訪問調査						■	■	■
報告書(案)の作成								■
報告書(案)の修正								■
調査委員会		●				●		●

#### 5 調査委員会

調査方法、調査内容、調査結果、報告書のとりまとめ方法などを審議するため学識経験者、製紙メーカー、古紙問屋、ビルメンテナンス会社のメンバーで構成する調査委員会を設置しました。調査委員会のメンバーはつぎのとおりです。

区分	氏名	所属等
委員長	鈴木 恭治	静岡大学農学部共生バイオサイエンス学科 教授
委員	齊藤 敏明	日本製紙連合会 パルプ・古紙部長
	田口 満	王子エコマテリアル株式会社 取締役古紙部門長
	井山 岳夫	日本製紙株式会社 原材料本部古紙調達部長代理
	岸 正	BCM 研究舎 代表
	山田 吉孝	公益社団法人全国ビルメンテナンス協会 建築物環境衛生管理委員会委員
	朝倉 行彦	株式会社國光 代表取締役社長
	小六 信和	明和製紙原料株式会社 代表取締役社長
	富所 富男	全国製紙原料商工組合連合会 専務理事
オブザーバー	木村 重則	公益財団法人古紙再生促進センター 専務理事
	佐々木 一成	経済産業省 製造産業局 紙業服飾品課 古紙係長
	中村 孝之	公益社団法人全国ビルメンテナンス協会 事業部 部長

#### 6 委員会の開催と審議内容

調査期間中に3回の委員会を開催しました。委員会の開催日および審議内容はつぎのとおりです。

委員会	開催日	審議内容
第1回委員会	2011年 8月 22日	事業計画(案)およびアンケート調査票の検討
第2回委員会	2011年 12月 6日	アンケート調査の集計結果の報告および内容の検討
第3回委員会	2012年 2月 13日	訪問調査の結果報告および報告書(案)の検討

## 7 報告書の構成と見方

### 7.1 報告書の構成

本報告書は、第1章～第6章で構成しています。第2章は、今回のテーマであるオフィスビルを管理するビルメンテナンス業界を紹介し、オフィスビルでの古紙回収の方法、大規模建築物に対する自治体の規制などをまとめたものです。第3章は、アンケート調査の集計結果を設問に沿ってまとめたものですが、単純集計結果のみを整理したものです。第4章は、アンケート調査結果をクロス集計したもののうち、調査を実施する以前に関連性を予測していたものや傾向や特徴がみられるものを抽出して記述したものです。第5章は、オフィスビルの訪問調査の結果をまとめたものです。第6章では、今回の調査で明らかになった内容を整理し、今後の方向性を示しました。最後に参考として単純集計結果、クロス集計結果およびアンケート調査票を掲載しました。

### 7.2 表とグラフの見方(第3章および第4章)

- ①図表中のN(基数)は、集計対象となる設問の回答総数のことです。
- ②SAは「単数回答」、MAは「複数回答」のことです。MAの場合、選択肢の割合の合計は100%になりません。
- ③統計学上50サンプル未満の集計は信憑性が低いと言われています。今回の一部のクロス集計では50サンプル以下のものもありますが、参考値として掲載しました。

## 第2章 ビル管理と古紙回収

### 1 オフィス発生古紙

古紙センターは、平成21年度の実態調査で全国のオフィス発生古紙の排出量が9,562千トンで、回収率が86.4%と推計しています。回収率の従業員規模別の傾向をみると、規模が大きい事業所の回収率は高く、小さい事業所では低くなっています。とくに、小規模・零細事業所のシュレッダーした紙とその他の紙(オフィスペーパー)の回収率が低いのが特徴の一つにあげられます。零細事業所は住居一体型の事業所や商店街の店舗など従業員規模がおおむね10人未満の事業所をいいます。小規模事業所は、多少幅がありますが従業員規模が10人～49人未満の事業所です(表2.1)<sup>1</sup>。

表2.1 古紙の種類別回収率

区分	OA用紙	雑誌	新聞	段ボール	機密文書	シュレッダー紙	その他の紙	合計
合計	59.8	95.0	86.7	98.8	76.0	62.2	65.1	86.4
1～9人	62.6	73.5	82.3	70.7	74.5	37.1	22.0	55.9
10～49人	42.0	88.9	85.9	94.6	70.9	35.7	36.8	58.8
50～299人	65.5	100.0	83.8	97.8	69.3	67.1	45.1	81.6
300人以上	87.4	89.1	92.3	99.6	93.9	84.1	74.5	94.4

出典:「平成21年度オフィス発生古紙実態調査報告書」p.29.

小規模・零細事業所が排出する古紙の回収ルートとしては、主につぎの3つが考えられます。

#### ①行政回収

東京23区をはじめ全国の約10%の自治体が有料または無料でオフィス発生古紙を回収しています。こうした行政回収では、家庭が排出する資源回収の集積所が排出場所として使用されています。

#### ②地域の古紙回収システム

これは、商工会議所、資源回収業者、環境NGOなどが事業主体となって整備している回収システムです。一部の地域では、行政が関与した回収システムが導入されています。

#### ③オフィスビルの回収システム

今回の調査テーマであるオフィスビルの回収システムです。ビルメンテナンス会社は、廃棄物処理会社、資源回収業者、地域の古紙回収システムなどにビル全体の古紙を排出します。オフィスビル回収の利点の一つは、テナントあたりの発生量が少ない場合であっても、ビル全体としてまとめて排出することができることです。テナントが分別のルールに沿って排出すれば少量であっても資源化ルートに乗りますので、焼却処理の回避につながります。

1 財団法人古紙再生促進センター「平成21年度オフィス発生古紙実態調査報告書」平成23年3月。

## 2 ビルメンテナンス業界

### 2.1 ビルメンテナンス業界の現状

ビルメンテナンス業は、ビル・建物などの清掃管理業務、衛生管理業務、設備管理業務、建物・施設保全業務、警備防災業務などを業務とするサービス業です。こうしたビル・建物には、オフィスビルや居住用のマンションも含まれます。ビルメンテナンス会社が、すべてのビルや建物の管理業務に関与しているわけではなく、オフィスビルであっても、規模が小さい建物ではテナントが自主管理している場合がほとんどです。

ビル管理法は、一定規模以上の特定建築物に維持すべき環境基準を義務づけています。特定建築物とは、「興行場・百貨店・集会場・図書館・博物館・美術館・遊技場・店舗・事務所・学校・旅館・ホテルとして用いる建物の内、そのために使用する延べ床面積が3,000m<sup>2</sup>以上の建物」<sup>2</sup>をいいます。この延べ床面積3,000m<sup>2</sup>という規模は、大規模建築物の基準の根拠の一つになっています。またビル管理法は、衛生管理業務についてビルメンテナンス会社が一定の基準を満たせば知事に登録することができるとしており、登録業者の指標の一つになっています。

ビルメンテナンス業界を概観すると、1950年～60年代は、ボイラーなど設備の維持管理はオーナー会社の社員が行い清掃業務のみを外注するビルがほとんどでした。1970年代に入ると、設備も高度化しその維持管理を外注するビルが増加し、その受皿の多くは清掃会社でした。ビルメンテナンス市場は、1980～90年代に急成長し、今日では3兆5,000億円を上回る市場規模に成長しています(図2.1)。また、雇用規模は100万人規模です(図2.2)。ビルメンテナンス会社の出身業種は、当初は清掃会社がほとんどでしたが、市場が拡大するにしたがって多種にわたり、ゼネコン、エレベーター会社、警備会社、不動産会社、ディベロッパ(開発会社)、生保・損保・銀行、大手ビル所有会社などが参入し、事業場数は21,000件を上回っています(図2.3)。

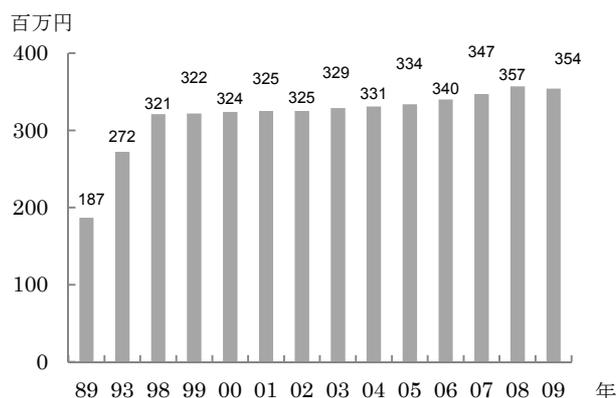


図2.1 ビルメンテナンス市場の売上の推移  
出典: (公社)全国ビルメンテナンス協会HP

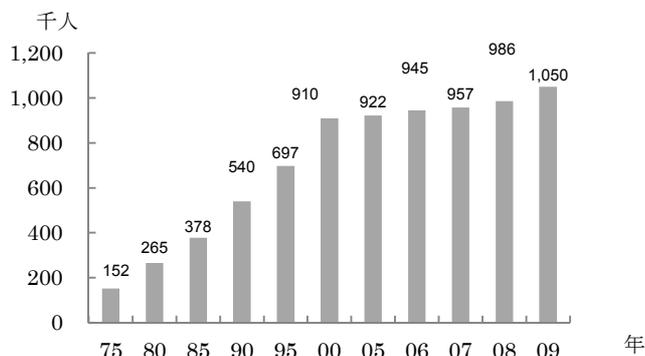


図2.2 従業員数の推移  
出典: (公社)全国ビルメンテナンス協会HP

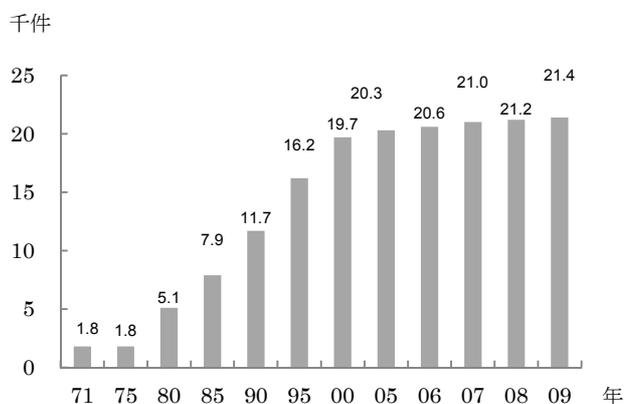


図2.3 事業場数の推移  
出典: (公社)全国ビルメンテナンス協会HP

<sup>2</sup> 学校教育法に規定される学校は8,000m<sup>2</sup>以上の建築物、平成17年度の全国の特定期間建築物棟数は、38,650件となっています。(公社)全国ビルメンテナンス協会HP。

こうしたビルメンテナンス会社は、その出身業界と顧客層から大きくつぎの3つに分類することができます<sup>3</sup>。

- 独立系                      ビルメンテナンスのみを専業とする業者で、不特定多数の顧客から業務を受注し、清掃管理業務などに特化する業者が多いグループ
  - 大手企業系                ゼネコン、不動産、ディベロッパなどの大手企業のビル管理部門が分社化したグループ
  - 外郭団体系                官公庁の外郭団体の関連会社として団体や官公庁を主要な顧客としているグループ
- また、つぎのような業界の特徴が指摘されています<sup>4</sup>。

- 市場分布                    関東地域と近畿地域が全体の売上の50%以上を占める都市型産業
- 企業規模                    資本金2千万円未満、従業員数100人以下、月商3,000万円未満の企業が50%超の中小企業が多い業種
- コスト構造                 人件費関連が85%以上を占める労働集約型産業
- 顧客                         市場の約3割が官公庁の物件

ビルメンテナンス業と類似した業種に不動産管理業とビルマネジメント業があります。不動産管理業はマンション管理や商業ビルのテナント管理に加えて清掃や設備管理を含む総合的なサービスを提供する業種です。またビルマネジメント業は、ビルのオーナーに代わりビル事業を総合的に管理・運営する業務で、ビルマネジメント会社を中心になって業務を行います<sup>5</sup>。

## 2.2 衛生管理業務

ビルメンテナンス会社とビルのオーナーとの契約形態には、大きくビル管理に必要なすべての業務を受託する総合管理契約と一部の業務を受託する部分管理契約があります。図2.4は、ビルメンテナンス業の業務体系を示したものです。廃棄物処理は、衛生管理業の一つにあげられています。

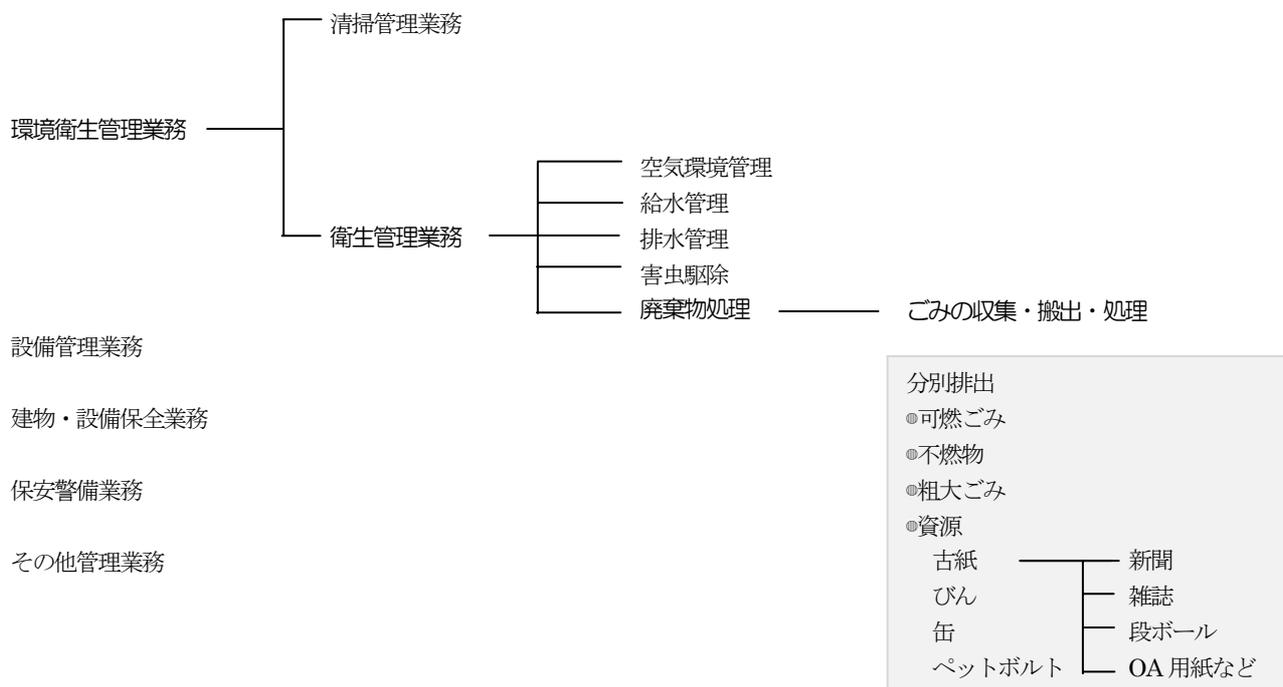


図2.4 ビルメンテナンス業の業務体系と廃棄物処理

出典: (公社)全国ビルメンテナンス協会 HP, 一部加筆

3 芳本幸一『業種・業態 現状の課題と今後の取組』「第10回 人材の活用が今後の成長を左右する～ビルメンテナンス業界の現状の課題と今後の取組」『富士通ジャーナル』2010年4月23日。

4 前掲。

5 ビルマネジメント業は、米国では一般的にプロパティマネジメント(PM)またはアセットマネジメント(AM)と呼ばれています。

## 2.2 オフィスビル内の回収方法

一般的に事業所(オフィス)が排出する廃棄物は、可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、資源に分類されます。資源は、古紙、びん、缶、ペットボトルなどが回収されてリサイクルに回されます。分別の区分は、自治体の廃棄物施策、オーナーの方針、ビルメンテナンス会社の方針などが関係してきます。

自治体の廃棄物施策は、廃棄物や資源の分別区分を方向づけます。たとえば、自治体によってはごみの減量という観点から、一定規模以上のオフィスビルのオーナーに「再利用計画書」の提出を義務づけたり、立入検査を通じて資源化を推進しています。

ビルの管理方針である館内規則を定めるのはオーナーです。館内規則で資源リサイクルを行うことが規定されていれば、テナントはそれにしたがって廃棄物と資源を分別排出することになります。とくに、環境保護や資源リサイクルに関心が高いオーナーは、ビル全体の分別排出に積極的です。

ビルメンテナンス会社が廃棄物処理業者や資源回収業者と連携して、ビルの分別排出を導入する事例もみられます。これは ISO14001 の認証取得やゼロエミッションを推進するなど環境保護や資源リサイクルに積極的なビルメンテナンス会社が、自社内だけでなくビルの管理業務においても自社の方針を適用・普及しようとするものです。

オフィスビル内の回収方法としては、つぎの3つが考えられます。

### ①テナントが直接保管庫(集積所)に持込む

テナントが廃棄物と資源を分別して、直接保管庫に持ち込みます。

### ②清掃作業員が一時集積所から回収

テナントが各フロアの一時集積所に廃棄物と資源を分別排出し、それをビルメンテナンス会社の清掃作業員が共有部分を清掃する際に回収しビルの保管庫に持ち込みます。

### ③清掃作業員がテナントの占有部分から回収

清掃作業員が専有部分を定期清掃する際にテナントが分別した廃棄物と資源を回収しビルの保管庫に持ち込みます。

### 3 オフィスビルからの古紙回収

オフィスビルで排出される古紙の回収には、廃棄物処理業者、資源回収業者、古紙專業業者(古紙問屋)が関係します。

#### 3.1 廃棄物処理業者

廃棄物処理を規制する法律は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(以下、廃掃法)です。廃掃法は、事業活動に伴って発生する 20 種類の廃棄物を産業廃棄物とし、それ以外を一般廃棄物と定義しています。一般廃棄物は、便宜上事業系一般廃棄物と家庭系一般廃棄物に分けられますが、これは廃掃法で定義された呼び方ではなく、事業所が排出する廃棄物であっても家庭が排出する廃棄物と変わりません<sup>6</sup>。同じ古紙(廃掃法の定義では「紙くず」)であっても、廃掃法が定義する特定の事業活動に伴って排出される場合は「産業廃棄物」<sup>7</sup>となりますが、それ以外の事業所から排出される場合は(事業系)一般廃棄物となります。

産業廃棄物は、排出事業者が処理責任があり、自治体の一般廃棄物の処理施設(焼却施設など)で処理することができません。その処理・処分は、産業廃棄物の処理・処分の許可を受けた業者に委託することになっています。産業廃棄物処理業の許可権者は、都道府県の知事および政令指定都市の市長です。これに対し、事業系一般廃棄物は、事業者自らが処理するか、市区町村の一般廃棄物処理業の許可を受けた一般廃棄物処理業者に処理・処分を委託しなければなりません。こうした廃棄物処理業者は、通常「許可業者」と呼ばれています。なお、廃棄物が再利用(リサイクル)される場合は、最終処分とみなされます。

廃棄物処理業者が回収する場合、オフィスビルのオーナーとの契約は、すべての事業系一般廃棄物を対象とする場合が一般的です。

#### 3.2 資源回収業者

廃掃法は、古紙、金属類、びん、繊維類の 4 品目を専ら物(専ら再生利用に供するもの)に指定しており、許可なしで回収することができるとしています。資源回収業者は、こうした 4 品目を回収する業者をいいます。

#### 3.3 古紙專業業者(古紙問屋)

古紙問屋は、古紙を専門に取り扱う業者で、さまざまなルートで回収した古紙を品目ごとに区分して製紙工場に供給します。オフィスビルから古紙問屋が直接古紙を回収する場合がありますが、多くは廃棄物処理業者や資源回収業者が回収し古紙問屋を経由して製紙工場に搬入されています。

#### 3.4 市区町村

一部の自治体は、廃棄物の減量を目的に事業所が排出する古紙などを排出量に制限を設けて有料または無料で収集しています。収集は直営または委託で行われますが、委託する場合の業者(委託業者)は、廃棄物処理業者の場合もありますし、資源回収業者や古紙問屋の場合もあります。

したがって、廃掃法上古紙は産業廃棄物または事業系一般廃棄物に該当しますが、廃棄物処理業者、資源回収業者、古紙問屋のいずれでも回収することができます。ただし市区町村が回収する場合は、事業系一般廃棄物に限られます。

---

6 東京 23 区など一部の自治体では、条例で「事業系一般廃棄物」を定義して、事業者に「マニフェスト制度」や「再利用計画書」の提出を義務づけるなど家庭が排出する廃棄物とは別扱いをしています。

7 特定の事業活動によって生じる紙くずは、「パルプ、紙又は紙加工品の製造業・新聞業・出版業・印刷物加工業などから生じる紙くず」および「建築業から生じる紙くず(工作物の新築、改築または除去に伴って生じるものに限る)」です。

## 4 自治体の規制

自治体の事業系一般廃棄物施策は、資源化に影響を及ぼします。とくに、事業所が廃棄物の中で35%程度を占める古紙を焼却処理するか、あるいは資源回収に回すかで大きく変わってきます。事業系一般廃棄物は、事業者の自己処理が原則です。一般的に事業所は、つぎの2つまたは3つの方法のどちらかで事業系一般廃棄物を処理しなければなりません。一つは、自治体(または一部事務組合)の焼却施設に自ら搬入します。もう一つは、一般廃棄物処理業(収集運搬)許可業者に処理を委託します。最後は、数量制限はありますが地域によっては行政回収に排出することができます。

ここでは、オフィスビルが集中立地している東京23区と大阪市の事業系一般廃棄物施策を整理します。

### 4.1 東京23区

東京23区で、事業所が事業系一般廃棄物を焼却工場へ持込む場合の処理手数料は14.5円/kgです。また、一回の排出量が50kgまでの少量排出事業所は、区の行政収集に有料で排出することができます。その際の料金は、32.5円/kgです。この料金には、処理手数料14.5円/kgが含まれています。

23区は、事業用大規模建築物(事業用途に供する部分の床面積の合計が一定規模以上の建築物)の所有者に「再利用計画書」の提出を義務づけています。この「再利用計画書」の提出義務の対象となる建築物の規模は、延べ床面積1,000m<sup>2</sup>以上とする区と延べ床面積3,000m<sup>2</sup>以上とする区があり、オフィスビルがどこに立地するかで異なります。23区のうち、3,000m<sup>2</sup>以上を対象として、条例・規則で定めている区が4区、1,000m<sup>2</sup>以上を対象として、条例・規則で定めている区が8区、3,000m<sup>2</sup>以上は条例・規則、1,000m<sup>2</sup>以上から3,000m<sup>2</sup>未満を要綱で定めている区が11区となっています(表2.2)。

たとえば、千代田区では延べ床面積1,000m<sup>2</sup>以上の事業用大規模建築物(オフィスビル)の所有者に「再利用計画書」の提出などつぎのような義務づけをしています。

- ①再利用を促進することにより事業系一般廃棄物を減量する。
- ②廃棄物管理責任者を選任し、「再利用計画書」(減量目標および減量計画など)を年1回提出する。
- ③事業用大規模建築物内に再利用の対象となる物の保管場所の設置に努める。
- ④占有者(テナントなど)は、廃棄物の減量に関して所有者に協力する。
- ⑤事業用大規模建築物を建設しようとする者は、再利用の対象となる物の保管場所を設置する。

【千代田区再利用計画書】

表面

第2号様式（第10条関係）

事業用大規模建築物における再利用計画書

年 月 日

千代田区長 様

建築物名称

建築物所在地

所有者住所

所有者氏名

(法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

印

千代田区一般廃棄物の処理及び再利用に関する条例第14条第3項の規定により、事業用大規模建築物における 年度の再利用計画書を以下のとおり提出します。

建 築 物 の 属 性			
地上	階	地下	階
事業用延べ床面積		㎡	
複数の建築物を一括して提出する場合の建築物名称等（下4行に記入）		建築物の用途	
建築物の名称		事務所	社
建築物の所在地		店舗（飲食店を除く）	店
階数（地上・地下）		飲食店・ホテル・式場	店
事業用延べ床面積		工場・研究施設	所
当該建築物を使用している事業者の名称（別紙添付可）		倉庫・流通センター	所
		医療機関	所
		その他（ ）	㎡
在館人員 従業員（テナント従業員含む）		住宅	世帯
外来者（通学者を含む）		共用部分	㎡
		計	㎡
		計	㎡
廃棄物の種類	廃棄物収集運搬業者	許可番号	持込先
再生資源の種類	再生資源回収業者	持込先	
今 年 度 の 目 標		廃棄物管理責任者	
1 今年度計画と前年度実績を比較して増減を予想される事由等		選任年月日	年 月 日
		廃棄物管理責任者講習会受講	有 ・ 無
		(受講年月日	平成 年 月 日)
2 ごみ減量及び再利用についての今年度の目標		会社名	
		所在地	
3 今後の具体的な取り組みについて		所属名・職名	
		ふりがな	
		氏名	
		電話番号	(内線)

【千代田区再利用計画書】

裏面

		建築物名称												
年度区分		前年度実績 ( 年4月～ 年3月)			今年度計画 ( 年4月～ 年3月)			対前年度 (今年度計画-前年度実績)						
種類	種 類	発生量	処 理 区 分		発生量	処 理 区 分		発生量の増減	再利用率の増減	廃棄量の増減				
		(A)	再利用率(B)	廃棄量(C)	(B×A×100)	(D)	再利用率(E)	廃棄量(F)	(E×D×100)	(D-A)	(E-B)	(F-C)		
事業系廃棄物	可燃物	①コピー・OA用紙	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
		②機密文書等(一括処理文書)	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
		③雑誌・パンフレット・色付き紙	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
		④新聞・折込チラシ	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
		⑤段ボール	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
		⑥ミックスペーパー	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
		⑦その他 ( )	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
	紙類小計 (①～⑦の合計)	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t		
	その他	⑧生ごみ(茶殻、残飯、吸殻等)	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
		⑨木・草・繊維等	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
		その他小計 (⑧⑨の合計)	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
	可燃物合計 (①～⑨の合計)		. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
	不燃・焼却不適物	再生利用物	⑩飲食用びん類	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t
		⑪飲食用缶類	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
		⑫ペットボトル	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
		⑬食用油	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
		⑭弁当ガラ	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
⑮その他 ( )		. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t		
⑯その他 ( )		. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t		
不燃・焼却不適物合計 (⑩～⑯の合計)		. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t		
⑰特定の事業活動に伴う可燃物		. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t		
総合計 (①～⑰の合計)		. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t		

備考 ・数量については、少数第2位を四捨五入し、少数第1位までの表示にしてください。

		建築物名称												
年度区分		前年度実績 ( 年4月～ 年3月)			今年度計画 ( 年4月～ 年3月)			対前年度 (今年度計画-前年度実績)						
種類	種 類	発生量	処 理 区 分		発生量	処 理 区 分		発生量の増減	再利用率の増減	廃棄量の増減				
		(A)	再利用率(B)	廃棄量(C)	(B×A×100)	(D)	再利用率(E)	廃棄量(F)	(E×D×100)	(D-A)	(E-B)	(F-C)		
事業系廃棄物	可燃物	①コピー・OA用紙	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
		②機密文書等(一括処理文書)	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
		③雑誌・パンフレット・色付き紙	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
		④新聞・折込チラシ	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
		⑤段ボール	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
		⑥ミックスペーパー	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
		⑦その他 ( )	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
	紙類小計 (①～⑦の合計)	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t		
	その他	⑧生ごみ(茶殻、残飯、吸殻等)	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
		⑨木・草・繊維等	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
		その他小計 (⑧⑨の合計)	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
	可燃物合計 (①～⑨の合計)		. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
	不燃・焼却不適物	再生利用物	⑩飲食用びん類	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t
		⑪飲食用缶類	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
		⑫ペットボトル	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
		⑬食用油	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
		⑭弁当ガラ	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	
⑮その他 ( )		. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t		
⑯その他 ( )		. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t		
不燃・焼却不適物合計 (⑩～⑯の合計)		. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t		
⑰特定の事業活動に伴う可燃物		. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t		
総合計 (①～⑰の合計)		. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t	. %	. t	. t	. t		

備考 ・数量については、少数第2位を四捨五入し、少数第1位までの表示にしてください。

表 2.2 東京 23 区の事業用大規模建築物対策

23区	建築物の広さ	廃棄物管理責任者	再利用計画書	その他
千代田区	1,000㎡以上	○	○	表彰制度有
中央区	3,000㎡以上	○	○	感謝状有
	1,000㎡以上 (要綱)	○	○	
港区	1,000㎡以上	○	○	原則区収で収集しない。表彰制度有
新宿区	3,000㎡以上	○	○	感謝状有
	1,000㎡以上 (要綱)	○	○	
文京区	3,000㎡以上	○	○	
台東区	1,000㎡以上	○	○	表彰状有
墨田区	1,000㎡以上	○	○	表彰状有
江東区	3,000㎡以上	○	○	
	1,000㎡以上 (要綱)	○	×	
品川区	3,000㎡以上	○	○	
目黒区	3,000㎡以上	○	○	
	1,000㎡以上 (要綱)	○	○	
大田区	3,000㎡以上	○	○	取組をポイント制で評価
世田谷区	3,000㎡以上	○	○	
	1,000㎡以上 (要綱)	○	○	
渋谷区	3,000㎡以上	○	○	表彰状有
中野区	3,000㎡以上	○	○	
	1,000㎡以上 (要綱)	×	×	立ち入りのみ
杉並区	1,000㎡以上	○	○	3,000㎡未満で区収集の事業者は、袋数で記入可
豊島区	1,000㎡以上	○	○	3,000㎡未満は、再利用計画書は免除
北区	3,000㎡以上	○	○	
	1,000㎡以上 (要綱)	○	○	
荒川区	3,000㎡以上	○	○	
	1,000㎡以上 (要綱)	○	×	立ち入り
板橋区	1,000㎡以上	○	○	表彰状有
練馬区	3,000㎡以上	○	○	
	1,000㎡以上 (要綱)	○	○	
足立区	3,000㎡以上	○	○	感謝状有。当面運用で2,000㎡以上を対象
	1,000㎡以上 (要綱)	○	○	
葛飾区	3,000㎡以上	○	○	
	1,000㎡以上 (要綱)	○	×	立ち入り
江戸川区	1,000㎡以上	○	○	

出典: 文京区リサイクル清掃審議会第 1 回事業系部会資料(平成 22 年 3 月 8 日)

## 4.2 大阪市

大阪市では、平成 24 年 4 月から事業系一般廃棄物の処理手数料が改定されます。従来の手数料は 10kg までごとに 58 円でしたが、90 円に変更されます。市が収集する場合には、収集運搬料金が加算されます。10kg 以上の事業系一般廃棄物について、毎日収集が 240 円から 270 円に、週 2 回収集(定日収集)が 180 円から 210 円に増額されます。なお、日量 10kg 未満は家庭ごみと同じように週 2 回無料で収集することになっています。

同市は、1993 年 4 月に条例を全面改訂し<sup>8</sup>、大規模建築物を対象にごみ減量および適正処理の指導を行っています。行政指導の対象となる建築物は、表 2.3 のとおりです。

<sup>8</sup> 「大阪市廃棄物の減量推進及び適正処理並びに生活環境の清潔保持に関する条例」

表 2.3 行政指導の対象となる建築物(大阪市)

建築物の種類	規模など
特定建築物	ビル管理法(第2条)に規定する特定建築物で住居等の特定用途を除く延べ床面積が3,000 m <sup>2</sup> 以上の建築物。 (学校については、8,000 m <sup>2</sup> 以上)
オフィスビル	事務所の用途に供される部分の延べ床面積が2,000 m <sup>2</sup> 以上の建築物。
小売店舗	「大規模小売店舗立地法」(第2条第2項)に規定する大規模小売店舗。
工場および倉庫	製造工場・倉庫の用途に供される部分の延べ床面積が3,000 m <sup>2</sup> 以上の建築物。

これらの建築物の所有者および管理者には、つぎのようなごみ減量および再利用の促進に関する義務が課せられています。

- ① 「廃棄物の減量推進及び適正処理に関する計画書」(減量計画書)を作成し提出する。
- ② 「廃棄物管理責任者」(1名)を選任し、届け出をする。
- ③ 減量計画書の内容などを確認するため年1回の立入検査を実施する。市は検査結果を取りまとめて「立入結果通知書」を公布する。

【大阪市廃棄物の減量推進及び適正処理に関する計画書】

表面

第1号様式

大阪市整理課コードNo.									
--------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

平成 年度廃棄物の減量推進  
及び適正処理に関する計画書

平成 年 月 日

大阪市長 様

住所

建築物所有者  
又は 管理者  
〔法人にあっては主たる事業所の所在地・名称・代表者氏名〕氏名

電話番号

大阪市廃棄物の減量推進及び適正処理並びに生活環境の清潔保持に関する規則第4条の規定により提出します。

当	名称			
	所在地	区	丁目	番号
該	竣工年月日	年	月	日
	延床面積	m <sup>2</sup>		所有者
建	用途	床面積	数	従事人数
	事務所	m <sup>2</sup>	社	人
築	店舗〔飲食店除く〕	m <sup>2</sup>	店	人
	飲食店	m <sup>2</sup>	店	人
物	工場	m <sup>2</sup>	社	人
	倉庫	m <sup>2</sup>	社	人
ごみ等の保管場所	保管場所	一般廃棄物	産業廃棄物	再利用対象物
	構造	階	m <sup>2</sup>	階
	容量			階
	収集頻度			m <sup>2</sup>
廃棄物管理責任者	フリガナ	所属(役職)		電話番号
	氏名			
実務担当者				

【必要添付書類】 ① 建築物の管理体制図(作成例参照) ② 階別部署配置表・テナント一覧表(記入例参照)

【大阪市廃棄物の減量推進及び適正処理に関する計画書】

裏面

前年度実績							
平成 年度 ( 年 4 月 ~ 年 3 月 )							
	廃棄した 量 (トン/年)	再生に廻った 量 (トン/年)	合 計 (C)	資源化率 %	廃棄物収集 運搬業者名	再生資源回 業は産業者 業は産業廃 棄者	取 名 物 名
	(A)	(B)	(A) + (B)	(B/C)			
○ A 紙	トン/年	トン/年	トン/年	%			
OA紙以外 (パンフ・ちらし等)	トン/年	トン/年	トン/年	%			
機密書類 (保管切れ書類含む)	トン/年	トン/年	トン/年	%			
新聞紙	トン/年	トン/年	トン/年	%			
雑誌 (電話帳・時刻表等)	トン/年	トン/年	トン/年	%			
段ボール	トン/年	トン/年	トン/年	%			
その他の紙	トン/年	トン/年	トン/年	%			
① 紙類の合計	トン/年	トン/年	トン/年	%			
厨芥 (茶殻・残飯・魚あら等)	トン/年	トン/年	トン/年	%			
びん	トン/年	トン/年	トン/年	%			
缶	トン/年	トン/年	トン/年	%			
プラスチック類 (ペットボトル・ビニル袋等)	トン/年	トン/年	トン/年	%			
その他 (上記以外のごみ)	トン/年	トン/年	トン/年	%			
② 紙類以外の合計	トン/年	トン/年	トン/年	%			
総合計 (① + ②)	トン/年	トン/年	トン/年	%			

当年度計画							
平成 年度 ( 年 4 月 ~ 年 3 月 )							
	廃棄する 量 (トン/年)	再生に廻す 量 (トン/年)	合 計 (C)	資源化率 %	廃棄物収集 運搬業者名	再生資源回 業は産業者 業は産業廃 棄者	取 名 物 名
	(A)	(B)	(A) + (B)	(B/C)			
○ A 紙	トン/年	トン/年	トン/年	%			
OA紙以外 (パンフ・ちらし等)	トン/年	トン/年	トン/年	%			
機密書類 (保管切れ書類含む)	トン/年	トン/年	トン/年	%			
新聞紙	トン/年	トン/年	トン/年	%			
雑誌 (電話帳・時刻表等)	トン/年	トン/年	トン/年	%			
段ボール	トン/年	トン/年	トン/年	%			
その他の紙	トン/年	トン/年	トン/年	%			
① 紙類の合計	トン/年	トン/年	トン/年	%			
厨芥 (茶殻・残飯・魚あら等)	トン/年	トン/年	トン/年	%			
びん	トン/年	トン/年	トン/年	%			
缶	トン/年	トン/年	トン/年	%			
プラスチック類 (ペットボトル・ビニル袋等)	トン/年	トン/年	トン/年	%			
その他 (上記以外のごみ)	トン/年	トン/年	トン/年	%			
② 紙類以外の合計	トン/年	トン/年	トン/年	%			
総合計 (① + ②)	トン/年	トン/年	トン/年	%			

【現在減量のために実施していること】

【今年度計画していること】

※ 廃棄量、再生量は、トン単位で記入してください (小数点第2位以下切り上げ 例 130キログラム→0.2トン)

## 第3章 実態調査

### 1 調査概要

#### 1.1 実施期間

##### ①プレサーベイ

ビルメンテナンス会社が調査票の設問に回答可能かどうかを確認するため、9月中旬に(公社)全国ビルメンテナンス協会の会員企業数社の協力を得てプレサーベイを実施しました。プレサーベイでは、9事業所から回答がありました。

##### ②本調査

本調査は、調査票を10月1日に発送し30日を回答の締切日としました。なお、最終締切日は12月1日としました。

#### 1.2 調査票の配布

(公社)全国ビルメンテナンス協会が都道府県のビルメンテナンス協会に調査票を送付し、各都道府県のビルメンテナンス会社の事業所に配布する方法としました。

#### 1.3 調査対象

調査対象の事業所数は2,899件で、事業所には、本調査の目的が「複数の小規模事業所(少量排出事業所)が入居しているビル内の古紙回収の現状を明らかにする」という趣旨を説明し、以下の条件に該当するオフィスビルを2件抽出して回答するよう依頼しました。

①ビルの主な用途が事業所(一部店舗・飲食店などが入っているビルも含む。)

②ビルの延べ床面積が1,000~3,000m<sup>2</sup>程度

③入居しているテナント数が0~10件程度

#### 1.4 回収率

表3.1は、回答件数が10件以上の都道府県の発送件数および回収率をまとめたものです。事業所数では、東京都が532件で最も多く、大阪府が227件、福岡県が151件となっています。オフィスビル単位の回収件数は456件で、そのうち東京都、大阪府、福岡県で32.5%を占めるという結果でした。回収率は合計で10.5%でしたが、都道府県別では新潟県(31.6%)、石川県(22.2%)および宮城県(18.8%)が高くなっています。ここでの回収率は、発送件数に対する回答事業所数のことです。

当初想定していた回収率を下回る結果でしたが、その背景の一つとしてビルメンテナンス協会会員が管理している調査対象とするオフィスビルの条件を満たす物件が少なかったものと考えられます。また、ビル管理法の規制対象が3,000m<sup>2</sup>以上ということもあって、延べ床面積1,000~3,000m<sup>2</sup>程度という条件に該当するビルを管理している会員が少なかったためと思われます。

表3.1 都道府県別発送件数および回収率

都道府県	発送件数 <sup>1</sup>	回収件数 <sup>2</sup>	回答事業所数 <sup>3</sup>	回収率(%) <sup>4</sup>
東京都	532	84	51	9.6
大阪府	227	32	24	10.6
福岡県	151	32	21	13.9
愛知県	129	30	18	14.0
北海道	144	23	16	11.1
神奈川県	156	20	13	8.3
新潟県	38	16	12	31.6
広島県	68	14	9	13.2
兵庫県	89	12	8	9.0
宮城県	48	12	9	18.8
石川県	36	11	8	22.2
京都府	63	10	6	9.5
静岡県	57	10	6	10.5
その他	1,151	150	101	8.8
合計	2,889	456	302	10.5

1 都道府県のビルメンテナンス協会の会員企業の事業所数

2 調査票の回答件数

3 事業所の回答件数

4 回収率=回答事業所数/発送件数

## 2 オフィスビルの属性

本調査では、ビルの立地地域、延べ床面積およびテナント数を属性として設定しました。図3.1は、回答があったビルの立地地域について「東京都」、「大阪府」、「政令指定都市立地地域」、「その他」の4区分の構成比を示したものです。オフィスビルの多くが都市部に立地していることから、「東京都」、「大阪府」、「政令指定都市立地地域」を合わせると68.2%に達します。

図3.2は、オフィスビルの延べ床面積の5区分の内訳をまとめたものです。「2,000～3,000m<sup>2</sup>未満」が36.2%で最も多くなっています。その他は、「3,000m<sup>2</sup>以上」のオフィスビルです。

また、テナント数では3件未満が31.1%で、これに「4～6件程度」(28.3%)、「7～10件程度」(24.8%)、「10件以上」(14.7%)が続くという結果でした。

こうした結果は、オフィスビルの立地特性を示していると思われます。

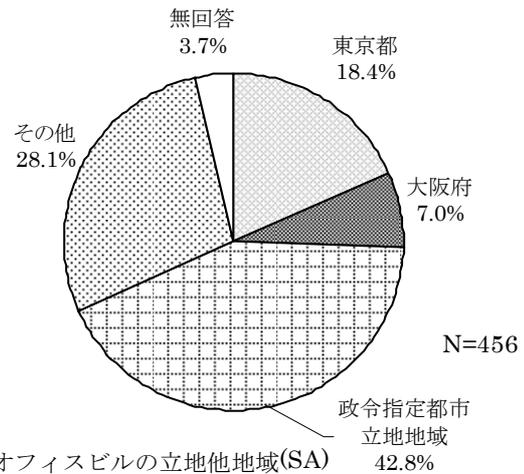


図3.1 オフィスビルの立地他地域(SA)

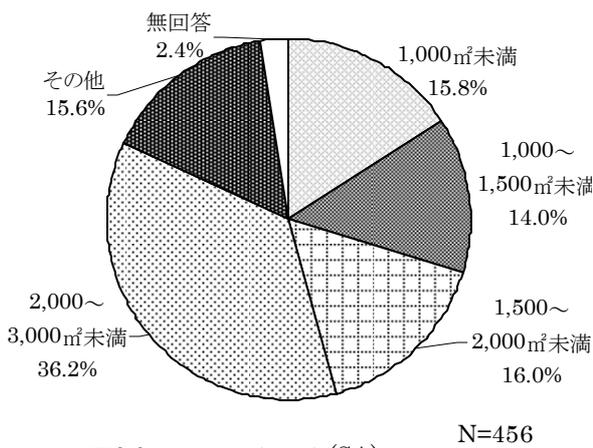


図3.2 ビルの延床面積 (SA)

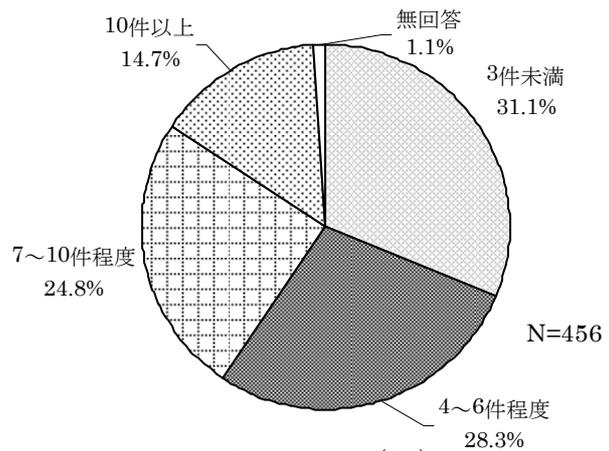


図3.3 テナント数 (SA)

### 3 館内規則と資源回収

図 3.4 は、館内規則での資源回収の規定の有無をまとめたものです。今回のオフィスビルの51.8%が「規定している」と回答しており、「規定していない」は44.7%でした。「その他」の記述内容のほとんどは、「不明」でした。また図 3.5 は、館内規則で資源回収を規定しているビルの資源回収の品目を整理したものです。古紙、びん、缶、ペットボトルの4品目のうち、古紙が最も多く93.2%という結果でした。

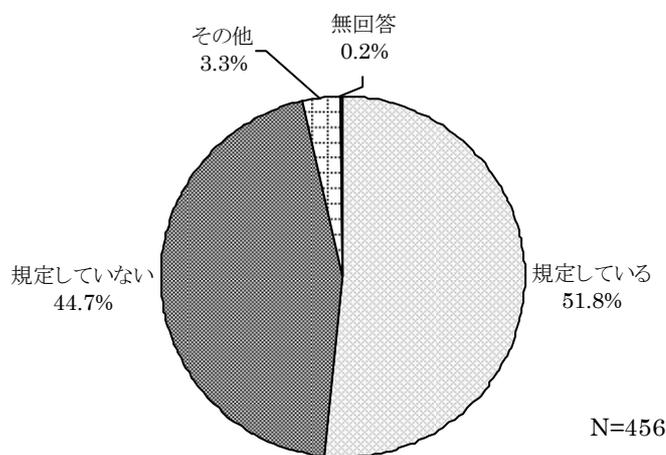


図3.4 館内規則での資源回収の規定 (SA)

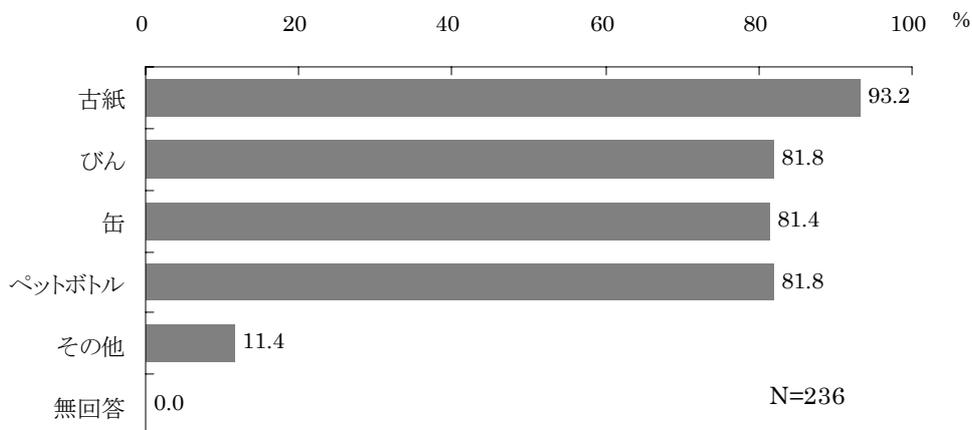


図3.5 資源回収の品目 (MA)

#### 【資源回収の品目の「その他」】

プラスチック類、発泡スチロール、ビニール・鉄、段ボール、電球、シュレッダーした紙、容器包装、トレイ

#### 4 館内規則の規定なしでの資源回収

図 3.6 は、館内規則で資源回収を規定していないビルでの資源回収の有無をまとめたものです。これをみると、「資源回収を行っている」が 72.1%で、「行っていない」の 24.5%を大きく上回っています。したがって、これを含めると、回答ビル件数 456 件のうち 84.0%のビルが資源回収を行なっているという結果でした。

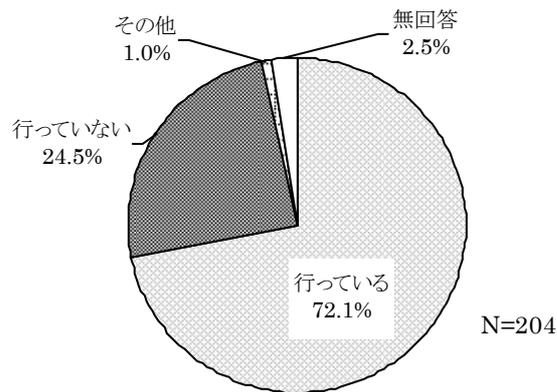


図3.6 館内規則の規定なしでの資源回収 (SA)

図 3.7 は、館内規則で資源回収を規定していないビルでの回収品目を整理したものです。ここでも回収 4 品目のうち古紙が最も多かったですが、全体としては規定の有無に関わらず資源回収の品目としては 4 品目が定着しているという結果を示しています。

図 3.8 は、館内規則での規定なしで資源回収を行なっている理由をまとめたものですが、ビルメンテナンス会社の独自の取組が、43.5%で最も高くなっています。

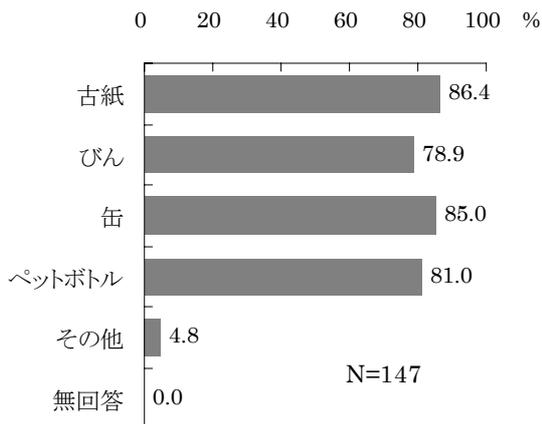


図3.7 資源回収の品目(館内規定なし) (MA)

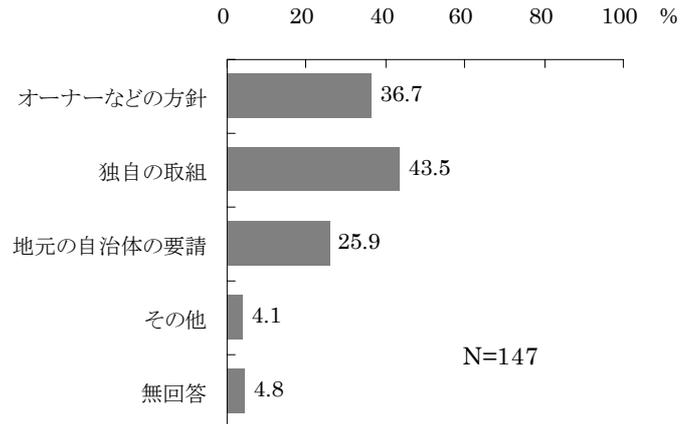


図3.8 資源回収を行なっている理由 (MA)

#### 【資源回収の品目の「その他」】

機密文書、トレイ、シュレッダーした紙、蛍光灯  
ミックスペーパー、廃プラスチック、コピー用紙  
新聞

#### 【資源回収を行っている理由の「その他」】

- テナントからの依頼
- 会社の方針
- 廃棄物処理業者からの要請
- オーナーとの契約

## 5 オフィスビル内の古紙回収システム

図 3.9 はテナントの「古紙排出の方法」、図 3.10 は「古紙回収の方法」についての回答結果をまとめたものです。古紙の排出方法では、「テナントが古紙を新聞、段ボールなど種類別に分けて排出」が 76.9%を占めるという結果でした。また、回収方法では「テナントが保管場所に持ち込む」(36.9%)が最も多く、「ビルメンテナンス会社がオフィスから定期回収」および「テナントが一時保管場所に持ち込み、ビルメンテナンス会社が定期回収」は、それぞれ 29.7%、28.8%でした。この設問は複数回答であることから、同一ビルであってもビルのオーナーとの契約条件や個別のテナントの要望などによって、ビルメンテナンス会社の対応は異なることを示しています。

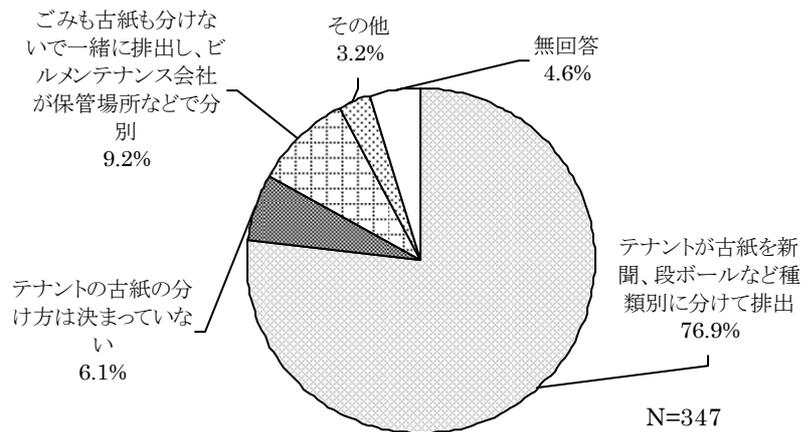


図3.9 テナントの古紙排出の方法 (SA)

### 【テナントの古紙排出の方法の「その他」】

- ビルメンテナンス会社が古紙・新聞・段ボールなど、種類に分けて排出している。
- テナントによって異なる。
- テナントごとに違うため、それに対応している。
- テナントが分別して排出している。
- シュレッダーで破碎した古紙を所定のゴミ袋に入れて排出している。
- テナントへの分別指導と協力を働きかけて、ビルメンテナンス会社が日常の回収時に分別を補助している。
- テナントが分別して排出し、ビルメンテナンス会社が回収している。
- 自治体の指定日に排出している。

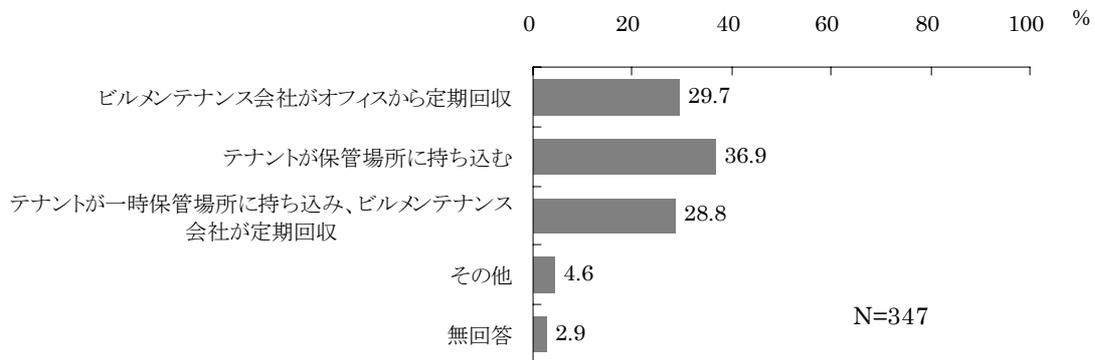


図3.10 古紙回収の方法 (MA)

【古紙の回収方法「その他」】

- テナントが決められた日に回収場所に排出し回収業者が回収する。
- 回収日に直接排出する。
- ゴミ置場にテナント各社がある程度分別して排出しそれらを当社で自治体のゴミとして排出している。
- 清掃契約がある場合は、清掃業者が回収している。その他は、テナントが決められた場所に持ち込んでいる。
- 自治体回収に排出している。
- 契約先は当社が回収し、その他はテナントが行っている。
- 市の許可業者が搬出場所から回収している。
- ビルメンテナンス会社の清掃作業員が決められた一時保管場所に持ち込み、そこから廃棄物処理会社が定期的に回収している。
- 定期的に回収業者が回収している。

## 6 引渡し先と業者選定

古紙の引渡し先では、「廃棄物処理業者」が49.9%で最も高く、これに「資源回収業者」が29.4%が続いています。また古紙専業業者(古紙問屋)は12.4%でした(図3.11)。

引渡し先の選定理由をみると、「オーナーの選定」が41.1%で多かったものの「業者からの案内」(23.6%)、「自治体の情報」(19.6%)、「同業者の紹介」(13.9%)も一定比率を示しており、複数の理由が選定の背景にあることを伺わせる結果でした(図3.12)。

また、古紙の禁忌品の情報源としては、「自治体」(47.0%)と「廃棄物処理業者」(42.4%)をあげる事業所が多いという結果でした(図3.13)。

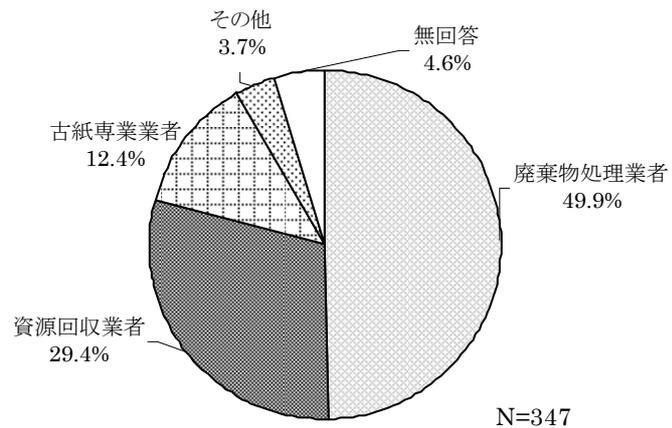
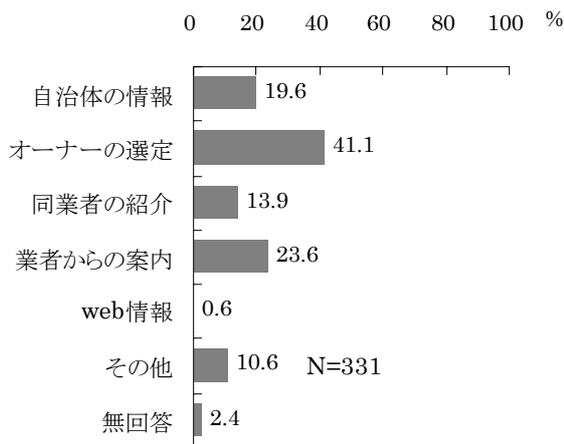


図3.11 古紙の引取先 (SA)

### 【古紙の引渡し先の「その他」】

古紙問屋、学校の集団回収、製紙会社、自治体



3.12 引渡し先の選定理由 (MA)

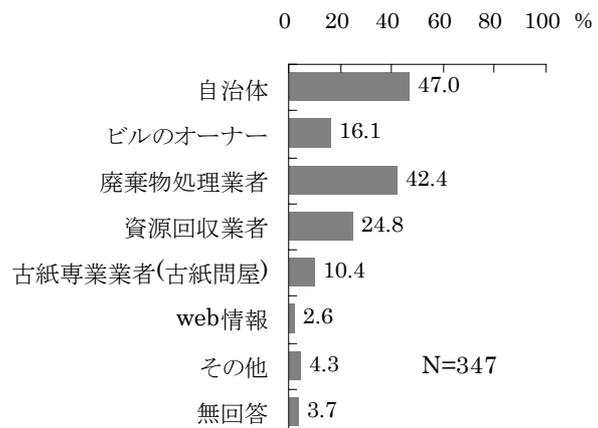


図3.13 禁忌品の情報源 (MA)

### 【引取先の選定理由の「その他」】

- 親会社が選定
- ビルメンテナンス会社が選定
- ビルメンテナンス会社の下請け会社
- 廃棄物処理業者の紹介

### 【禁忌品の情報源の「その他」】

自治体、建物維持管理業者  
ビルメンテナンス会社、製紙会社、テナント  
製紙会社

## 7 古紙分別の種類と回収頻度

図 3.14 および図 3.15 は、テナントの古紙分別の種類と古紙の引渡しの区分を示したものです。テナントの分別は、「段ボール」(94.8%)、「新聞」(94.4%)、「雑誌」(83.1%)の3品目を基本としてビルによっては「シュレッダーした紙」(67.0%)と「OA用紙」(38.2%)が加わるという結果でした。

引渡し区分でも、テナントの分別区分を反映した種類になっていますが、「雑誌」(76.4%)が若干低くなっており、他の区分に混入している可能性を示唆しています。

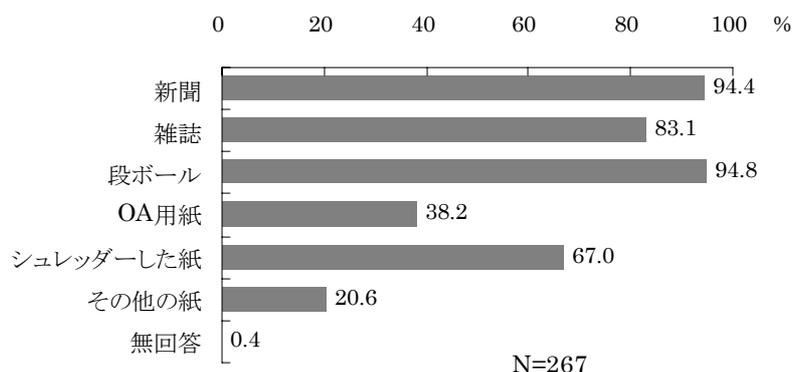


図3.14 テナントの古紙分別の区分(MA)

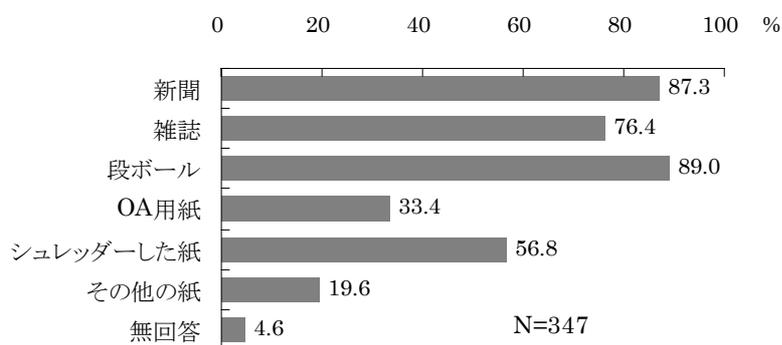


図3.15 古紙の引渡しの区分(MA)

表 3.2 は、古紙の種類別に回収頻度を示したものです。新聞、雑誌、段ボール、シュレッダーした紙は、「週1回」と「毎日」が多くなっています。OA用紙は、「毎日」と「週2回」、その他の紙は、「毎日」が多くなっています。こうした回収頻度は、事業系一般廃棄物の収集サイクルと関連していると思われます。

表 3.2 古紙の種類別の回収頻度 (SA)

区分	新聞 (N=303)	雑誌 (N=265)	段ボール (N=309)	OA用紙 (N=116)	シュレッダーした紙 (N=197)	その他の紙 (N=68)
毎日	22.3	22.9	25.1	28.2	35.4	27.5
週2回	16.7	15.8	14.8	20.5	18.2	11.6
週1回	28.9	27.8	26.4	14.5	20.7	11.6
隔週	10.8	11.7	10.9	13.7	9.6	17.4
その他	18.7	18.4	18.6	17.9	11.6	21.7
無回答	2.6	3.4	4.2	5.1	4.5	10.1
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

### 【回収頻度の「その他」】

随時、週3回、月1回、月2回、2ヶ月に1回、6ヶ月に1回。

## 8 機密文書

図 3.16 は、ビルメンテナンス会社の機密文書処理への関与についてまとめたものです。「関与していない」が 86.2%、「関与している」が 11.0%という結果でした。こうした関与の度合いの詳細については不明ですが、多くは機密文書処理会社への仲介業務と思われます。また、「その他」の記述の多くは、「テナントの処理状況については不明」という趣旨の内容でした。

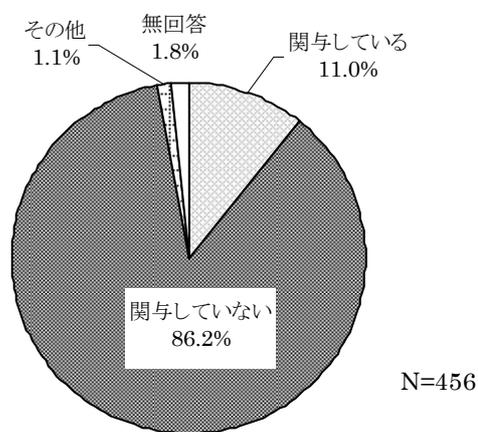


図3.16 機密文書処理への関与(SA)

## 第4章 傾向分析

### 1 館内規則と資源回収

表 4.1 は、館内規則と延べ床面積のクロス集計結果を示したものです。2,000～3,000m<sup>2</sup>未満で、館内規則で「規定している」が、41.1%で高い割合を示していますが、全体としては大きな特徴や傾向はみられませんでした。これは、ビルの規模ではなく、オーナーの意向など他の要因が関係していることを示唆しています。

表 4.1 館内規則と延べ床面積 (%) (SA)

区分	N 値 (件数)	1,000 m <sup>2</sup> 未満	1,000～1,500 m <sup>2</sup> 未満	1,500～2,000 m <sup>2</sup> 未満	2,000～3,000 m <sup>2</sup> 未満	その他	無回答
全体	456	15.8	14.0	16.0	36.2	15.6	2.4
規定している	236	12.3	9.7	15.3	41.1	19.9	1.7
規定していない	204	20.1	18.6	17.6	30.9	9.8	2.9
その他	15	13.3	20.0	6.7	33.3	26.7	0.0
無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

館内規則の規定なしで資源回収を行っているオフィスビルと規模との関係をもみても、1,000m<sup>2</sup>未満で「行っていない」(28.0%)が若干高くなっているものの、顕著な傾向はみられませんでした(表 4.2)。

表 4.2 館内規定なしで資源回収の有無 (%) (SA)

区分	N 値 (件数)	1,000 m <sup>2</sup> 未満	1,000～ 1,500 m <sup>2</sup> 未満	1,500～ 2,000 m <sup>2</sup> 未満	2,000～ 3,000 m <sup>2</sup> 未満	その他	無回答
全体	204	20.1	18.6	17.6	30.9	9.8	2.9
行っている	147	17.7	17.7	18.4	32.0	12.2	2.0
行っていない	50	28.0	24.0	14.0	28.0	4.0	2.0
その他	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
無回答	5	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0	40.0

館内規則の規定なしで資源回収を行っている理由をみると、資源回収の実施は、館内規則の規定の有無やビルの規模に関係なく、「オーナーなどの方針」、「独自の取組」、「自治体の要請」などが動機になっている傾向を示しています(表 4.3)。

表 4.3 館内規則の規定なしで資源回収を行っている理由 (%) (MA)

区分	N 値 (件数)	1,000 m <sup>2</sup> 未満	1,000～ 1,500 m <sup>2</sup> 未満	1,500～ 2,000 m <sup>2</sup> 未満	2,000～ 3,000 m <sup>2</sup> 未満	その他	無回答
全体	147	17.7	17.7	18.4	32.0	12.2	2.0
オーナーなどの方針	54	13.0	22.2	16.7	33.3	9.3	5.6
独自の取組	64	17.2	17.2	14.1	35.9	15.6	0.0
自治体の要請	38	28.9	13.2	13.2	28.9	15.8	0.0
その他	6	33.3	16.7	33.3	16.7	0.0	0.0
無回答	7	0.0	28.6	42.9	28.6	0.0	0.0

## 2 禁忌品の情報源

表 4.4 は、ビルの立地地域と禁忌品の情報源との関係を示したものです。東京都で「廃棄物処理業者(56.9%)」が高い割合を示す一方、大阪府(30.0%)と政令都市立地地域(32.5%)では低くなっています。また大阪府は、「自治体」(50.0%)と「資源回収業者」(30.0%)が全体より高い割合を示しています。

表 4.4 ビルの立地地域と禁忌品の情報源 (%) (MA)

区分	N 値 (件数)	自治体	ビルのオ wner	廃棄物処 理業者	資源回収 業者	古紙專業 業者	web 情報	その他	無回答
全体	347	47.0	16.1	42.4	24.8	10.4	2.6	4.3	3.7
東京都	65	40.0	10.8	56.9	16.9	4.6	3.1	6.2	7.7
大阪府	20	50.0	10.0	30.0	30.0	5.0	0.0	15.0	0.0
政令指定都市立地地域	151	45.7	17.2	32.5	31.8	12.6	2.6	2.6	3.3
その他	99	51.5	19.2	48.5	17.2	11.1	3.0	4.0	3.0
無回答	12	58.3	16.7	58.3	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0

ビルの規模と禁忌品の情報源では、規模が小さくなるほど「自治体」を情報源とする事業所が多かったのに対し、規模が大きくなると「廃棄物処理業者」が多くなっています。とくに「廃棄物処理業者」は、1,000m<sup>2</sup>未満が 32.6%であったのに対し、2,000~3,000m<sup>2</sup>未満では 48.1%となっています。また、1,000m<sup>2</sup>未満で「資源回収業者」が 10.9%と低くなっています(表 4.5)。

表 4.5 ビルの規模と禁忌品の情報源 (%) (MA)

区分	N 値 (件数)	自治体	ビルのオ wner	廃棄物処 理業者	資源回収 業者	古紙專業 業者	web 情報	その他	無回答
全体	347	47.0	16.1	42.4	24.8	10.4	2.6	4.3	3.7
1,000 m <sup>2</sup> 未満	46	52.2	13.0	32.6	10.9	13.0	2.2	2.2	4.3
1,000~1,500 m <sup>2</sup> 未満	45	51.1	20.0	37.8	28.9	8.9	2.2	0.0	2.2
1,500~2,000 m <sup>2</sup> 未満	57	47.4	10.5	45.6	28.1	12.3	7.0	7.0	5.3
2,000~3,000 m <sup>2</sup> 未満	131	47.3	15.3	48.1	22.1	8.4	1.5	3.8	3.8
その他	63	41.3	23.8	34.9	36.5	12.7	1.6	7.9	3.2
無回答	5	20.0	0.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

### 3 排出方法と回収方法

表 4.6 および表 4.7 は、ビルの立地地域とテナントの排出方法および回収方法のクロス集計です。排出方法では、大きな地域差はみられませんでした。排出方法と回収方法を比較すると特徴があらわれています。東京都は、「テナントが古紙を種類別に分別」(80.0%)し、「ビルメンテナンス会社がそれぞれのオフィスから定期回収」(46.2%)するパターンが多くなっています。これに対し、大阪府は「テナントが古紙を種類別に分別」(85.0%)し、「テナントが決められた一時保管場所に持ち込み、そこからビルメンテナンス会社が定期回収」(40.0%)するパターンが多く、政令指定都市立地地域では「テナントが決められた保管場所に持ち込む」(44.4%)するパターンが多くなっています。

表 4.6 ビルの立地地域とテナントの排出方法 (%) (SA)

区分	N 値 (件数)	テナントが古紙 を種類別に分別	テナントの古紙 の分別方法は決 まっていない	分別せずに排出 し、ビルメンテナ ンス会社が保管場 所などで分別	その他	無回答
全体	347	76.9	6.1	9.2	3.2	4.6
東京都	65	80.0	3.1	7.7	3.1	6.2
大阪府	20	85.0	0.0	0.0	0.0	15.0
政令指定都市立地地域	151	75.5	6.6	10.6	3.3	4.0
その他	99	75.8	8.1	9.1	4.0	3.0
無回答	12	75.0	8.3	16.7	0.0	0.0

表 4.7 ビルの立地地域と回収方法 (%) (MA)

区分	N 値 (件数)	ビルメンテナ ンス会社がそれぞ れのオフィスか ら定期回収	テナントが決め られた保管場所 に持ち込む	テナントが決め られた一時保管 場所に持ち込 み、そこからビ ルメンテナ ンス 会社が定期回収	その他	無回答
全体	347	29.7	36.9	28.8	4.6	2.9
東京都	65	46.2	24.6	26.2	7.7	3.1
大阪府	20	15.0	35.0	40.0	5.0	5.0
政令指定都市立地地域	151	21.9	44.4	27.2	5.3	2.0
その他	99	33.3	30.3	31.3	2.0	4.0
無回答	12	33.3	66.7	25.0	0.0	0.0

表 4.7 および表 4.8 は、ビルの規模とテナントの排出方法および回収方法の関係を示したものです。排出方法では、ビルの規模に関わらずテナントの分別排出が定着しているという結果でした。排出方法と回収方法をみると、1,000m<sup>2</sup>未満が、テナントが分別排出した古紙を「ビルメンテナンス会社がそれぞれのオフィスから定期回収」(17.4%)するパターンが少なく、「テナントが決められた保管場所に持ち込む」(47.8%)パターンが多くなっています。また、1,000～15,00m<sup>2</sup>未満では「テナントが決められた一時保管場所に持ち込み、そこからビルメンテナンス会社が定期回収」(42.2%)するパターンが多くなっています。

表 4.7 ビルの規模とテナントの排出方法 (%) (SA)

区分	N 値 (件数)	テナントが古紙 を種類別に分別	テナントの古紙 の分別方法は決 まっていない	分別せずに排出 し、ビルメンテナ ンス会社が保管場 所などで分別	その他	無回答
全体	347	76.9	6.1	9.2	3.2	4.6
1000 m <sup>2</sup> 未満	46	82.6	6.5	4.3	0.0	6.5
1000～1500 m <sup>2</sup> 未満	45	80.0	4.4	11.1	2.2	2.2
1500～2000 m <sup>2</sup> 未満	57	86.0	5.3	0.0	3.5	5.3
2000～3000 m <sup>2</sup> 未満	131	74.0	6.9	11.5	3.1	4.6
その他	63	69.8	4.8	14.3	6.3	4.8
無回答	5	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0

表 4.8 ビルの規模と回収方法 (%) (MA)

区分	N 値 (件数)	ビルメンテナ ンス会社がそれぞ れのオフィスか ら定期回収	テナントが決め られた保管場所 に持ち込む	テナントが決め られた一時保管 場所に持ち込 み、そこからビ ルメンテナ ンス 会社が定期回収	その他	無回答
全体	347	29.7	36.9	28.8	4.6	2.9
1,000 m <sup>2</sup> 未満	46	17.4	47.8	34.8	2.2	2.2
1,000～15,00 m <sup>2</sup> 未満	45	22.2	33.3	42.2	4.4	0.0
1,500～2,000 m <sup>2</sup> 未満	57	33.3	33.3	21.1	10.5	3.5
2,000～3,000 m <sup>2</sup> 未満	131	34.4	38.2	24.4	3.1	3.1
その他	63	30.2	31.7	31.7	4.8	4.8
無回答	5	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0

#### 4 古紙分別と引渡し区分

表 4.9 および表 4.10 は、ビルの立地地域と古紙分別の種類および古紙の引渡し区分の関係をまとめたものです。東京都は、「段ボール」(98.1%)、「新聞」(92.3%)、「雑誌」(84.6%)、「シュレッダーした紙」(80.8%)の4品目が分別排出の主流となっており、引渡し区分では「シュレッダーした紙」(67.7%)は若干低くなっているものの、「段ボール」(89.2%)、「新聞」(89.2%)、「雑誌」(83.1%)は高い割合を示しています。大阪府は、「段ボール」(100.0%)と「新聞」(94.1%)の2品目が基本で、引渡し区分もこれを反映した結果になっています。政令指定都市立地地域の分別区分と引渡し区分は、東京都と類似しています。

表 4.9 ビルの立地地域と古紙分別の区分 (%) (MA)

区分	N 値 (件数)	新聞	雑誌	段ボール	OA 用紙	シュレッダーした紙	その他の紙	無回答
全体	267	94.4	83.1	94.8	38.2	67.0	20.6	0.4
東京都	52	92.3	84.6	98.1	48.1	80.8	26.9	0.0
大阪府	17	94.1	64.7	100.0	58.8	64.7	5.9	0.0
政令指定都市立地地域	114	95.6	82.5	96.5	34.2	60.5	19.3	0.0
その他	75	93.3	85.3	89.3	32.0	68.0	20.0	1.3
無回答	9	100.0	100.0	88.9	44.4	66.7	33.3	0.0

表 4.10 ビルの立地地域と古紙の引渡し区分 (%) (MA)

区分	N 値 (件数)	新聞	雑誌	段ボール	OA 用紙	シュレッダーした紙	その他の紙	無回答
全体	347	87.3	76.4	89.0	33.4	56.8	19.6	4.6
東京都	65	89.2	83.1	89.2	38.5	67.7	24.6	6.2
大阪府	20	80.0	55.0	90.0	45.0	60.0	15.0	5.0
政令指定都市立地地域	151	88.1	76.8	89.4	33.1	50.3	17.9	4.0
その他	99	85.9	74.7	87.9	28.3	58.6	20.2	4.0
無回答	12	91.7	83.3	91.7	33.3	58.3	16.7	8.3

## 5 古紙の引渡し先

表 4.11 および表 4.12 は、ビルの立地地域と古紙の引渡し先および引渡し先の選定理由の関係を示したものです。引渡し先では、東京都は「廃棄物処理業者」(69.2%)が高い割合を示す一方、「古紙專業業者」(古紙問屋)(1.5%)が低いのが特徴的です。引渡し先の選定理由をみると、どの地域区分でも、「オーナーの選定」が多いという結果でした。

表 4.11 ビルの立地地域と古紙の引渡し先 (%) (SA)

区分	N 値 (件数)	廃棄物処理業者	資源回収業者	古紙專業業者	その他	無回答
全体	347	49.9	29.4	12.4	3.7	4.6
東京都	65	69.2	20.0	1.5	7.7	1.5
大阪府	20	40.0	35.0	5.0	15.0	5.0
政令指定都市立地地域	151	43.7	33.8	15.2	2.6	4.6
その他	99	50.5	27.3	17.2	1.0	4.0
無回答	12	33.3	33.3	8.3	0.0	25.0

表 4.12 ビルの立地地域と引渡し先の選定理由 (%) (MA)

区分	N 値 (件数)	自治体の 情報	オーナー の選定	同業者の 紹介	業者から の案内	web 情報	その他	無回答
全体	331	19.6	41.1	13.9	23.6	0.6	10.6	2.4
東京都	64	20.3	48.4	7.8	20.3	0.0	7.8	4.7
大阪府	19	15.8	52.6	10.5	21.1	0.0	10.5	0.0
政令指定都市立地地域	144	18.1	41.7	13.9	23.6	0.0	11.8	2.8
その他	95	20.0	32.6	17.9	26.3	2.1	11.6	1.1
無回答	9	44.4	44.4	22.2	22.2	0.0	0.0	0.0

表 4.13 および表 4.14 は、ビルの規模と引渡し先および引渡し先の選定理由の関係をまとめたものです。ビルの規模が 1,500~2,000m<sup>2</sup>未満で、「廃棄物処理業者」(63.2%)が高く「資源回収業者」(17.5%)が低くなっています。引渡し先の選定理由では、ビルの規模が小さくなるほど自治体が占める割合が多くなっているのが特徴的です。2,000~3,000m<sup>2</sup>未満が 11.9%であったのに対し、1,000m<sup>2</sup>未満では 41.9%となっています。

表 4.13 ビルの規模と引渡し先 (%) (SA)

区分	N 値 (件数)	廃棄物処理業者	資源回収業者	古紙專業業者	その他	無回答
全体	347	49.9	29.4	12.4	3.7	4.6
1,000 m <sup>2</sup> 未満	46	43.5	23.9	21.7	4.3	6.5
1,000~1,500 m <sup>2</sup> 未満	45	51.1	31.1	8.9	6.7	2.2
1,500~2,000 m <sup>2</sup> 未満	57	63.2	17.5	12.3	3.5	3.5
2,000~3,000 m <sup>2</sup> 未満	131	51.1	33.6	10.7	0.8	3.8
その他	63	36.5	36.5	11.1	7.9	7.9
無回答	5	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0

表 4.14 ビルの規模と引渡し先の選定理由 (%) (MA)

区分	N 値 (件数)	自治体の 情報	オーナー の選定	同業者の 紹介	業者から の案内	web 情報	その他	無回答
全体	331	19.6	41.1	13.9	23.6	0.6	10.6	2.4
1,000 m <sup>2</sup> 未満	43	41.9	27.9	11.6	20.9	0.0	9.3	0.0
1,000~1,500 m <sup>2</sup> 未満	44	25.0	45.5	6.8	22.7	0.0	9.1	0.0
1,500~2,000 m <sup>2</sup> 未満	55	18.2	34.5	10.9	20.0	1.8	14.5	5.5
2,000~3,000 m <sup>2</sup> 未満	126	11.9	48.4	11.9	24.6	0.8	9.5	2.4
その他	58	19.0	37.9	27.6	27.6	0.0	10.3	3.4
無回答	5	0.0	40.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0

## 6 引渡し先と禁忌品の情報源

表 4.15 は、引渡し先と禁忌品の情報源の関係をみると、自治体が重要な情報源であることに変わりはありませんが、両者の関係を明確に示していることがわかります。「廃棄物処理業者」に引渡ししているビルは、「廃棄物処理業者」(60.1%)を情報源とする割合が高く、「資源回収業者」の場合は「資源回収業者」(52.9%)が高くなっています。「古紙專業業者」(39.5%)の場合も同様な傾向を示しています。

表 4.15 引渡し先と禁忌品の情報源 (%) (MA)

区分	N 値 (件数)	自治体	ビルのオーナー	廃棄物処理業者	資源回収業者	古紙專業業者	web 情報	その他	無回答
全体	347	47.0	16.1	42.4	24.8	10.4	2.6	4.3	3.7
廃棄物処理業者	173	43.4	13.3	60.1	12.7	4.0	2.3	5.2	4.0
資源回収業者	102	52.0	21.6	24.5	52.9	9.8	3.9	2.9	1.0
古紙專業業者	43	48.8	9.3	20.9	18.6	39.5	2.3	0.0	0.0
その他	13	53.8	30.8	23.1	0.0	0.0	0.0	23.1	0.0
無回答	16	43.8	18.8	37.5	12.5	12.5	0.0	0.0	31.3

## 7 引渡し先と引渡し区分

表 4.16 は、引渡し先と引渡し区分の関係を示したものです。引渡し先が廃棄物処理業者の場合は、「シュレッダーした紙」(65.9%)と「その他の紙」(24.9%)の割合が高くなっていますが、資源回収業者と古紙專業業者は低くなっています。これは引渡し区分としては、「シュレッダーした紙」と「その他の紙」を設けているものの可燃ごみとして処理されている可能性を示唆しています。また古紙專業業者は、「OA 用紙」(46.5%)の割合が高いのが特徴的です。

表 4.16 引渡し先と引渡し区分 (%) (MA)

区分	N 値 (件数)	新聞	雑誌	段ボール	OA 用紙	シュレッダーした紙	その他の紙	無回答
全体	347	87.3	76.4	89.0	33.4	56.8	19.6	4.6
廃棄物処理業者	173	89.0	77.5	92.5	34.1	65.9	24.9	1.7
資源回収業者	102	88.2	74.5	88.2	27.5	47.1	18.6	3.9
古紙專業業者	43	86.0	83.7	86.0	46.5	46.5	7.0	4.7
その他	13	100.0	84.6	100.0	38.5	69.2	23.1	0.0
無回答	16	56.3	50.0	56.3	25.0	37.5	0.0	43.8

## 8 引渡し先と回収頻度

表 4.17 は、古紙の種類別に引渡し先と回収頻度の関係を示したものです。廃棄物処理業者は、どの品目でも毎日が多く、資源回収業者は「週 1 回」と「その他」が多いという傾向がみられます。これは、廃棄物処理業者が事業系一般廃棄物の収集を受託している場合、古紙などの資源も同時に回収するためであると推察されます。一方資源回収業者の場合は、古紙の発生状況にあわせて回収することが多いためであると思われます。「その他」のほとんどは、連絡の都度回収する「随時回収」でした。

表 4.17 引渡し先と回収頻度 (%) (SA)

	区分	N 値 (件数)	毎日	週 2 回	週 1 回	隔週	その他	無回答
新聞	全体	303	22.1	16.8	29.0	10.9	18.5	2.6
	廃棄物処理業者	154	33.8	18.8	27.9	5.2	11.7	2.6
	資源回収業者	90	8.9	16.7	31.1	14.4	28.9	0.0
	古紙専業業者	37	18.9	10.8	21.6	18.9	27.0	2.7
	その他	13	0.0	7.7	53.8	15.4	15.4	7.7
	無回答	9	0.0	22.2	22.2	33.3	0.0	22.2
	区分	N 値 (件数)	毎日	週 2 回	週 1 回	隔週	その他	無回答
雑誌	全体	265	22.6	15.8	27.9	11.7	18.5	3.4
	廃棄物処理業者	134	34.3	16.4	28.4	6.0	11.2	3.7
	資源回収業者	76	9.2	17.1	27.6	14.5	30.3	1.3
	古紙専業業	36	19.4	11.1	22.2	19.4	25.0	2.8
	その他	11	0.0	9.1	45.5	18.2	18.2	9.1
	無回答	8	0.0	25.0	25.0	37.5	0.0	12.5
	区分	N 値 (件数)	毎日	週 2 回	週 1 回	隔週	その他	無回答
段ボール	全体	309	24.9	14.9	26.5	11.0	18.4	4.2
	廃棄物処理業者	160	36.3	14.4	25.6	5.6	14.4	3.8
	資源回収業者	90	13.3	17.8	27.8	14.4	24.4	2.2
	古紙専業業者	37	18.9	10.8	21.6	18.9	27.0	2.7
	その他	13	0.0	7.7	46.2	15.4	15.4	15.4
	無回答	9	0.0	22.2	22.2	33.3	0.0	22.2
	区分	N 値 (件数)	毎日	週 2 回	週 1 回	隔週	その他	無回答
OA用紙	全体	116	27.6	20.7	14.7	13.8	18.1	5.2
	廃棄物処理業者	59	37.3	22.0	18.6	5.1	11.9	5.1
	資源回収業者	28	17.9	14.3	17.9	14.3	28.6	7.1
	古紙専業業者	20	25.0	20.0	0.0	30.0	20.0	5.0
	その他	5	0.0	40.0	0.0	20.0	40.0	0.0
	無回答	4	0.0	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0
	区分	N 値 (件数)	毎日	週 2 回	週 1 回	隔週	その他	無回答
シュレッダーした紙	全体	197	35.0	18.3	20.8	9.6	11.7	4.6
	廃棄物処理業者	114	47.4	15.8	18.4	5.3	9.6	3.5
	資源回収業者	48	22.9	18.8	33.3	10.4	12.5	2.1
	古紙専業業者	20	20.0	25.0	15.0	15.0	20.0	5.0
	その他	9	0.0	33.3	11.1	22.2	22.2	11.1
	無回答	6	0.0	16.7	0.0	50.0	0.0	33.3
	区分	N 値 (件数)	毎日	週 2 回	週 1 回	隔週	その他	無回答
その他の紙	全体	68	27.9	11.8	11.8	17.6	22.1	8.8
	廃棄物処理業者	43	37.2	11.6	16.3	9.3	14.0	11.6
	資源回収業者	19	15.8	10.5	5.3	31.6	36.8	0.0
	古紙専業業者	3	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0
	その他	3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

## 第5章 事例

### 1 概要

#### 1.1 実施期間

調査は、平成23年11月～平成24年2月の期間に実施しました。

#### 1.2 調査対象

平成13年10月に実施したアンケート調査で訪問調査の受入について協力可能と回答したビルメンテナンス会社の中から立地およびビルの延べ床面積など今回の調査目的に該当すると判断されるオフィスビルを選定しました。なお、調査対象としたオフィスビルの管理を行っているビルメンテナンス会社との調整は、(公社)全国ビルメンテナンス協会と連携して行いました。今回訪問調査を実施したオフィスビルの概要は表5.1のとおりです。

表 5.1 訪問調査の対象オフィスビル

No.	オフィスビル	立地	延べ床面積	館内規定	古紙回収	回収
1	Yビル	東京都	1,500～2,000㎡未満	なし	実施	廃棄物処理業者
2	Nビル	東京都	3,000㎡以上	あり	実施	廃棄物処理業者
3	Pビル	東京都	1,000～1,500㎡未満	なし	実施	廃棄物処理業者
4	Sビル	東京都	1,000～1,500㎡未満	あり	実施	廃棄物処理業者
5	Hビル	東京都	1,500～2,000㎡未満	あり	実施	廃棄物処理業者
6	Tビル	東京都	1,000㎡未満	あり	実施	廃棄物処理業者
7	Dビル	東京都	2,500～3,000㎡未満	不明	実施	廃棄物処理業者
8	Kビル	大阪府	2,500～3,000㎡未満	不明	実施	廃棄物処理業者
9	Oビル	大阪府	3,000㎡以上	不明	実施	資源回収業者
10	Fビル	大阪府	1,000～1,500㎡未満	不明	未実施	廃棄物処理業者
11	Bビル	神奈川県	1,500～2,000㎡未満	あり	実施	廃棄物処理業者

## 2 オフィスビル別の事例

### 2.1 Yビル

Yビルは、9階建てのオフィスビルで、延べ床面積は1,900m<sup>2</sup>です。現在のテナント数は7事業所で、1階のみが倉庫として使用されています。テナントは、すべて小規模・零細事業所で少量排出事業所です。各テナントの従業員数は10人～20人程度です。

ビルメンテナンス会社の清掃作業員が毎朝オフィスから事業系一般廃棄物と資源を回収します。テナントは、各フロアに設置された排出場所に可燃ごみ、不燃ごみ、資源を分別して排出します。古紙分別の区分は、新聞、雑誌、段ボール、OA用紙、シュレッダーした紙の5区分で、OA用紙には、コピー用紙だけでなく包装紙や封筒などのオフィスペーパーも含まれます。新聞、雑誌、段ボールはひもで縛って排出、シュレッダーした紙は袋(450袋など)に入れて排出することになっています。OA用紙もまとまれば、ひもで縛って排出します。

清掃作業員が各フロアから回収する古紙は、1階の道路に面した保管庫に持ち込みます。保管庫のドアの鍵は、午前6時から午後3時まで開錠されており、その時間帯であればテナントが独自に持ち込むこともできます。実際、一部の事業所は日常的に保管庫に持ち込んでいるようです。清掃作業員の勤務時間は、午前6時～午後4時となっており、勤務時間外の保管庫への持込はできません。

回収業務は、一般廃棄物処理業者に委託しています。回収頻度は、品目によって異なります。可燃ごみ、新聞、雑誌、OA用紙、シュレッダーした紙は「毎日」で、ペットボトルや弁当がらなどのプラスチック、段ボール、びん、缶は「2日に1回」となっています。回収業務は、月曜日から金曜日の午前中で終了します。業者は同一の業者です。

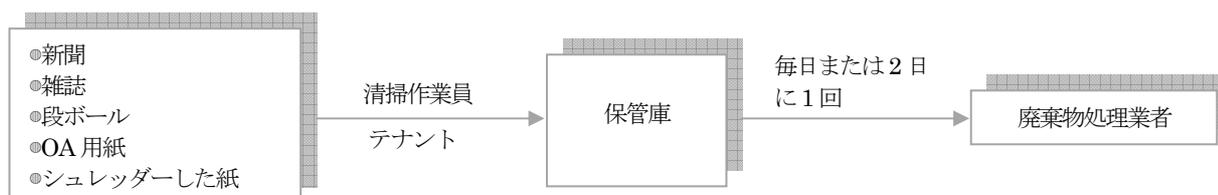


廃棄物と資源の保管庫(上段が資源、下段が廃棄物)

分別の状態は良好で、品目ごとにきちっと分けられています。禁忌品の混入量も少ないと思われます。ただし、目視では可燃ごみの中に紙が多く含まれていました。

清掃作業員によれば、ビルによってはテナントが古紙の種類にかかわらず一まとめにして排出するオフィスビルもありますが、ビルメンテナンス会社が回収後に分別するのは難しいとのこと。テナントから一般廃棄物と資源を回収する業務は、管理業務の一部として位置づけられており、それには分別業務は含まれていません。規模の大きいビルの中には、テナントが古紙分別をせずに混合排出している場合もあり、清掃作業員が分別する事例もあるとのこと。

総じて、ビル全体の回収システムができあがっており、排出方法のルールについてもテナントに浸透しているという印象でした。



Yビルの全景

## 2.2 Nビル

Nビルは、9階建てのオフィスビルで8階と9階にオーナーである不動産会社が入居しています。現在のテナント数は4件で、3件が金融機関、1件がサービス業(新聞の切抜きサービス)です。地下1階は貸会議室、清掃控室は地下2階に置かれています。このビルの管理はTサービス社が請負っていますが、清掃業務は専門業者に再委託しています。ビルオーナーが廃棄物や資源の排出方法を決めて、引取業者を選定しています。



Nビルの正面

廃棄物の区分は、大きく不燃ごみと資源の2区分です。不燃ごみのほとんどはプラスチック類です。資源の種類は、ビン、缶、ペットボトル、古紙の4区分です。古紙の種類としては、新聞、雑誌、段ボール、シュレッダーした紙、ミックスペーパーとなっています。雑誌の内容としては、マガジン類よりもパンフレット類やカタログ類が多くなっています。

清掃会社の話では、こうした雑誌とミックスペーパーの内容は曖昧で、パンフレット類やカタログ類がミックスペーパーに混ざることが多いとのこと。ミックスペーパーには、紙コップや牛乳パックも含まれています。分別の精度はあまりよい方ではないとのこと。機密文書を排出するのはオーナーのみで、段ボールに詰めて「焼却」と表記して排出することになっています。金融機関の事務所で機密文書が発生するようですが、独自に処理会社に引き取ってもらっている可能性があるとのこと。

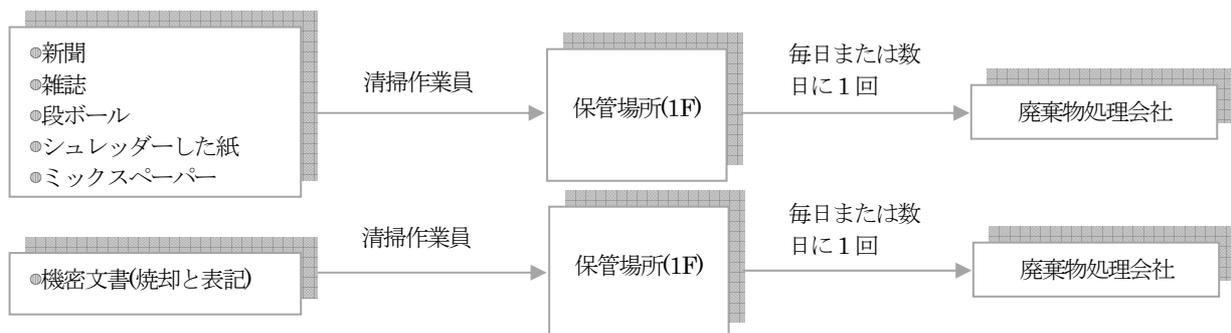
清掃作業員は、パート作業員3名(AM6:00~10:00)と社員1名(AM6:00~PM16:00)の構成です。専用部の清掃をテナントの社員が出社する前に終える必要があるため、清掃作業員の数が多くなっています。テナントが各フロアの共用部に廃棄物と資源を排出し、それを清掃作業員が1階の保管場所まで運ぶことになっています。土曜日と日曜日は休日です。

回収頻度は毎日で、廃棄物処理業者が行っています。新聞については、ある程度たまったら適宜回収しているようで、2~3日に1度の頻度です。午前中に2台の車両が収集にきますが、1台はパッカー車で、もう1台が平ボディ車です。資源の回収には、平ボディ車が使用されています。清掃会社によれば、ミックスペーパーがどのように処理されているかよくわからないようで、廃棄物処理業者が回収した後に分別しているという認識とのことです。



1階に設置された廃棄物と資源の集積所

前述のとおり、大枠の区分は「不燃ごみ」と「資源」の2区分になっており、通常の可燃ごみは「不燃ごみ」に含まれているようです。ビル全体としての分別区分と回収システムはあるものの、テナントはそのシステムを使用する一方、機密文書や古紙を別の業者に引き取ってもらうというパターンです。また、ミックスペーパーの取扱いは、グレーゾーンになっており、廃棄物処理業者の取扱いによっては焼却されている可能性があります。



### 2.3 P ビル

P ビルは、延べ床面積 1,250m<sup>2</sup> で 8 階建てのオフィスビルです。オーナーは不動産会社です。現在テナント 4 社が入居しており、8 階と 9 階が空室になっています。ビルの築年数は 40 年ぐらいとのことで、かなり老朽化がみられます。

廃棄物と資源の区分は、古紙、びん、缶、プラスチック類、厨芥類となっており、清掃業者が共用部の館内清掃の際に集積所に排出するものとテナントが独自に排出するものに分かれています。古紙の区分は、コピー用紙(ストックフォーム)、新聞、雑誌(チラシ)、段ボール、雑がみ(紙ごみ)の 5 区分です。このうちコピー用紙、新聞、雑誌、雑がみについては、各テナントが 3 段回収ボックスを設置しており、清掃業者がエレベーターホールから回収して集積所に持ち込みます。段ボールは、各テナントが集積所に排出します。集積所は、ビルの敷地内ではなく道路を挟んだ駐車場の一角に設けられています。この駐車場は、P のオーナーである不動産会社が所有しています。



P ビルの正面

回収業務は、廃棄物処理業者に委託しています。処理業者との契約は、オーナーではなくビルメンテナンス会社が結んでいます。回収は毎日(月～土曜日)で、平ボディ車が使用されています。

コピー用紙、新聞、雑誌、段ボールは、古紙問屋を経て製紙工場に搬入されています。雑がみの内容は確認できませんでしたが、可燃ごみ扱いで排出されており、清掃工場で焼却処理されています。機密文書は、各テナントがシュレッダー処理しており、雑がみの中に混ぜて排出しているとのことです。

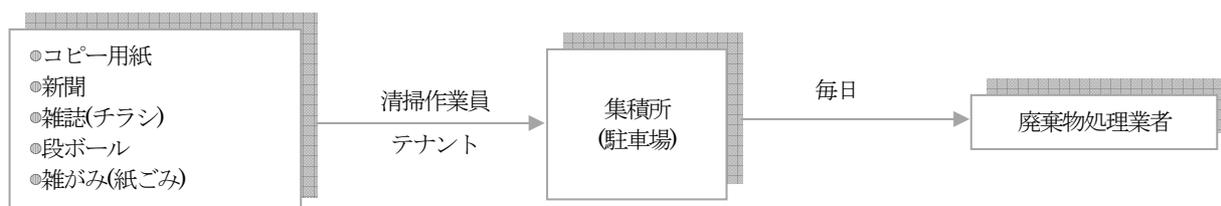


駐車場に設置された廃棄物と資源の集積所

清掃業務は、月曜日から土曜日までの 6 日間の契約で、午前 7 時～9 時までの間に行うことになっており、遅くとも 7 時半ごろまでには、清掃作業員が、エレベーターホールに排出された廃棄物と資源を集積所に持ち込みます。清掃作業員は 1 名です。ビルの館内には清掃控室は設けられていませんが、このビルに隣接する第二 P ビルにビルメンテナンス会社の事務所が入居しているので、そこが控室になっています。

分別区分や排出方法は、オーナーがチラシなどを作成して周知しており、分別の状態は良好とのことです。小規模ビルで入居テナント数も 4 件と少ないことから、古紙の発生量も少ないと推測されます。館内規則で資源回収を規定

されていないビルでの少量排出事業所の回収システムとしては効率的という印象でした。その背景の一つは、行政の指導が影響しているものと思われます。



## 2.4 S ビル

S ビルは、出版社がオーナーの4階建てのオフィスビルです。4階に系列会社のテナントが入居しています。延べ床面積は、1,000m<sup>2</sup>程度です。

廃棄物と資源の分別区分は、生ごみ、弁当がら、プラスチック類、びん、缶、古紙、紙ごみとなっています。これに返本・残本雑誌と機密文書があります。古紙の区分は、コピー用紙、新聞、雑誌、段ボール、ミックスペーパーです。社内では、コピー用紙、新聞、雑誌は3段回収ボックスを使用して分別していますが、発生量は少ないとのこと。コピー用紙は、裏面を再利用してシュレッダーにかけることが多く、ミックスペーパーに混ざるのか、紙ごみに混ざるのかは明確ではないようです。分別区分や禁忌品の情報は、自治体から入手しています。



S ビルの全景

訪問時は回収された後であったため、集積所に排出された古紙の状態を確認することができませんでしたが、担当者のお話から、排出量は少ないが分別排出はされているという印象でした。

ビルメンテナンス会社の清掃作業員2名が、月曜日から金曜日の午前6時30分～11時30分の間に専用部の清掃を行います。作業を始める前に廃棄物と資源を回収し集積場所に持ち込むことになっています。徒歩10分ぐらいの距離にビルメンテナンス会社の事務所があり、そこから作業員は出向いています。集積所は、ビルの正面1階の脇に設置されていますが、非常に狭いスペースでした。

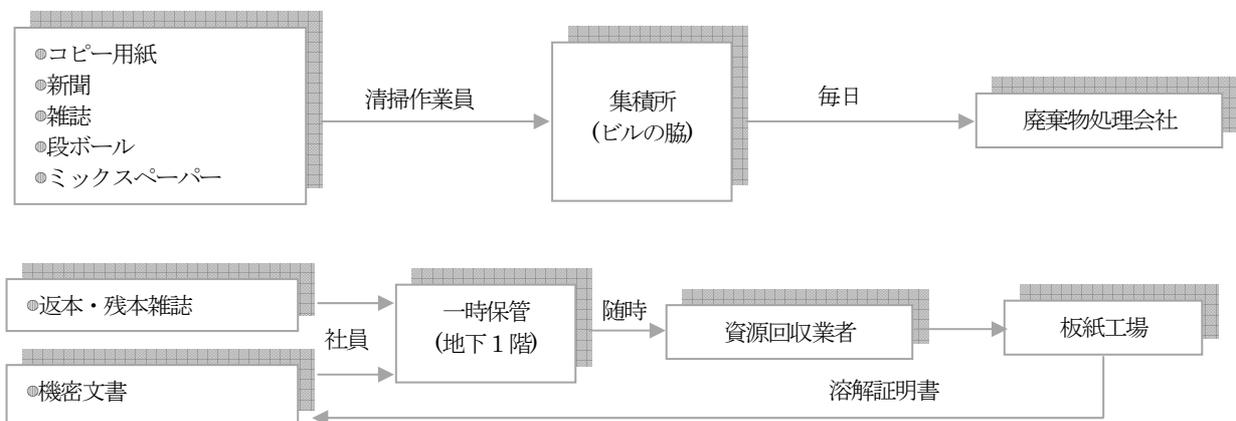


S ビルの脇に設置された集積所

このビルの特徴は、出版社の持ちビルで、返本・残本雑誌と機密文書は、一般古紙とは別ルートで回収されているとのこと。アンケート調査の回答では、テナントの回収方法として「ごみも古紙も分けずに一緒に排出し、ビルメンテナンス会社が保管場所などで分別している。」という回答でしたが、清掃作業員が分別を行っているという話は聞かれませんでした。

回収業務は、ビルメンテナンス会社と契約した廃棄物処理会社が行っています。回収頻度は毎日で、車両は平ボディ車です。回収古紙は、古紙問屋を経て製紙工場に搬入されています。機密文書と返本・残本雑誌は、地下1階にまとめて一時保管し、ある程度の量がたまると資源回収業者に連絡する方法で回収してもらっています。機密文書も同じ資源回収業者が引き取っており、処理後は搬入先の板紙工場に「溶解証明書」を発行してもらっています。

同じ資源回収業者が引き取っており、処理後は搬入先の板紙工場に「溶解証明書」を発行してもらっています。



## 2.5 H ビル

H ビルは、8階建てのビルメンテナンス会社の持ちビルで、テナントの半分は同社と関連会社が占めています。残りは別会社5社が入居しています。延べ床面積は、約1,800m<sup>2</sup>です。廃棄物と資源の回収は、基本的にはテナントの社員が1階の保管庫(場所)まで分別して持ち込みます。ただし、テナント2社については、専用部の清掃契約を結んでいるため、清掃作業員が持込業務を行っています。分別区分は、びん、缶、ペットボトル、OA用紙、新聞、雑誌、段ボール、封筒類、シュレッダーした紙と雑がみ、それと若干の厨芥類です。(これ以外に不燃物もあると思われます。)シュレッダーした紙と雑がみはミックスペーパーという括りで、再利用向けではないようでした。

回収業務は、廃棄物処理会社に委託しています。(このビルはビルメンテナンス会社がオーナーですが、業者との契約は、オーナーではなくビルメンテナンス会社が行うケースが多いとのことでした。)この処理会社は、ビルメンテナンス会社8社が共同出資した会社で、同社の管理物件の多くの回収業務を受託しています。テナントの一つに特許事務所が入居しており、頻繁ではありませんが機密文書の処理を依頼されることがあります。これも、同じ廃棄物処理業者に別料金で引き取ってもらっています。搬入先の家庭紙工場が、「溶解証明書」を発行しています。

回収車両は、びん、缶、ペットボトルが平ボディ車、厨芥類とミックスペーパーがパッカー車です。古紙類は、パッカー車の上に種類ごとに積載しています。回収頻度は、パッカー車が毎日、平ボディ車が3日に1回ぐらいです。

資源回収については、管理規則で規定していますが、それだけでは徹底されないため、2年に1回程度の頻度でチラシを作成してテナントに配布しています。廃棄物の分別や減量について、一定期間放置しておくともルーズになったり、増加したりする傾向があるため、定期的に確認する必要があるとのことでした。たとえば、廃棄物処理会社とは容量契約をしており、社内ではペットボトルは潰して排出するよう周知しています。

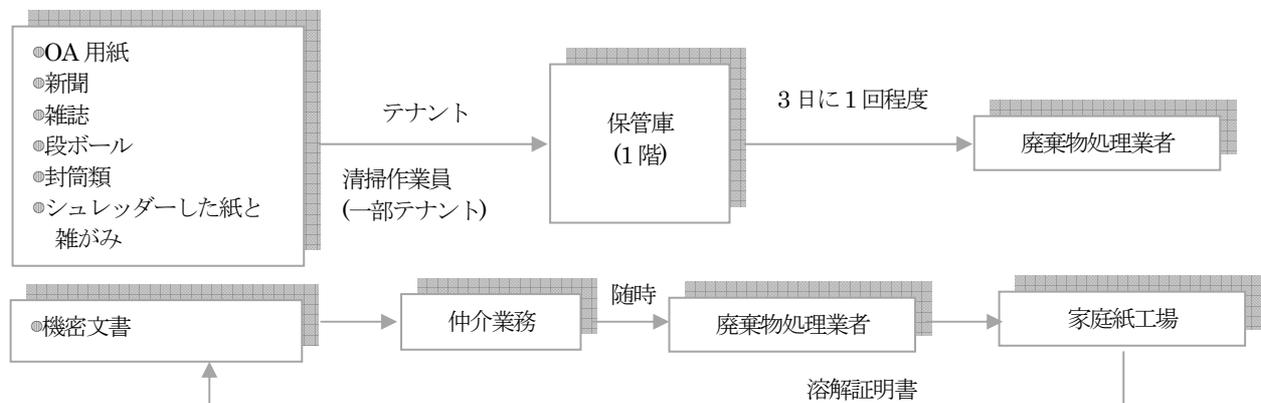


廃棄物と資源の保管庫(1階)



ミックスペーパー(フロアの共有部分)

延べ床面積が3,000m<sup>2</sup>未満のビルであっても、自治体から「再利用計画書」の提出を求められます。事業所単位で「再利用計画書」を提出する場合でも、テナントがビルメンテナンス会社に作成を依頼することがあります。東京23区の千代田区、港区、中央区、新宿区など事業所の立地件数が多い区では、オフィスビルに対する指導が厳しいようです。



## 2.6 Tビル

Tビルは、9階建てのオフィスビルで、延べ床面積は980m<sup>2</sup>です。1階はオフィス用の部屋ではなく、ホールとなっています。現在、各フロアに1テナントずつ入居しており、テナント8社が入居しています。1フロアが約100m<sup>2</sup>のオフィスなので、典型的な小規模・零細事業所が入居しているビルです。3年前に、オーナーが変更になった際に現在のビルメンテナンス会社が管理を受託することになりました。

ビルの裏に廃棄物と資源の保管庫を2個設置しており、入居者は可燃物、不燃物、資源を分別してこの保管庫に持ち込むことになっています。テナントの社員が帰宅時に持ち込むことが多く、毎日夕方5時を過ぎると一杯になります。当初は、地下に保管庫(場所)を設ける予定でしたが、現在は資材置場になっています。資源の分別区分は、びん、缶、ペットボトル、古紙の4区分です。古紙は、新聞、雑誌(マガジン類)、段ボール、シュレッターした紙の4区分です。シュレッター



Tビルの正面

した紙については、もともと分別区分にはなかったのですが、テナントがビニール袋に詰めて排出するので、そのまま回収しています。古紙は、可燃ごみの保管庫に入れることになっています。種類ごとにひもで結束したり、袋に入れたり、まとめて排出するようテナントに依頼しています。この区分は、廃棄物処理業者の指示に従ったもので、入居時の説明会でビルメンテナンス会社が説明しています。機密文書については、テナントから要望があれば対応しますが、今のところそうした要望はないとのことでした。シュレッター処理で対応できる事業所規模だと思われます。総じて分別状態は「良好」とのことでした。

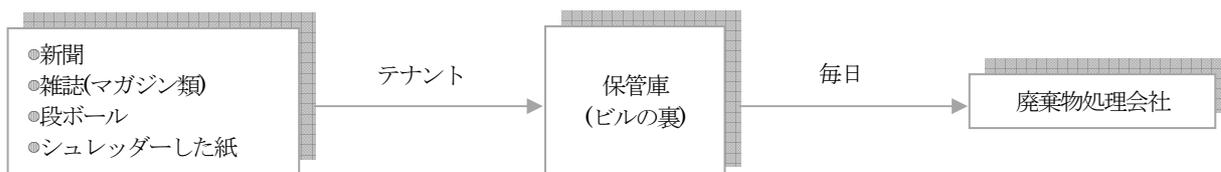
ビルメンテナンス会社が、廃棄物処理業者と契約して廃棄物と資源を回収してもらっています。回収頻度は毎日で、早朝5~6時に回収にきます。回収車両は平ボディ車です。古紙の資源化や禁忌品の情報なども廃棄物処理業者ルートで入手しています。たとえば、シュレッターした紙のサイズがあまり小さいと製紙工場で受け入れてくれないという情報は、廃棄物処理業者ルートで入っているとのことでした。ビルメンテナンス会社は、シュレッターした紙は再利用されていると認識しているとのことでした。



ビルの裏に設置された廃棄物と資源の保管庫

ビルメンテナンス会社とオーナーとの契約形態は、総合契約ですが、清掃業務については、廃棄物と資源の排出(管理)と1階の清掃のみとなっています。各階のエレベーターを降りると、入居者のオフィスという設計になっているので2階~9階には共有部分がありません。専用部については、テナントから要望があれば、清掃を行います。今のところそうした要望はありません。清掃作業員の勤務時間は午前8時~10時の2時間となっています。専用の清掃控室を設けていないので、地下1階の資材置場を控室(着替)として使用されています。

ビルメンテナンス会社の話を総合すると、資源化意識は不明ですが、テナントはルールに従ってきちっと排出しているという印象でした。



## 2.7 D ビル

D ビルは、某鉄道グループが所有するオフィスビル(7階建て)の一つで、延べ床面積は約2,800m<sup>2</sup>です。ビルの管理は、鉄道会社のグループ会社であるビルメンテナンス会社が管理しています。現在、このビルには同社を含めて6社が入居していますが、そのうち5社が鉄道会社の関連会社です。

ビルメンテナンス会社のクリーン環境事業本部が清掃関係を担当しており、専任担当者がグループ全体の廃棄物管理を行っています。同社は、排出事業者の廃棄物処理の一部を代行することを業務の柱に置いています。2年半程前から、各テナント別に廃棄物の種類ごとのデータ収集管理を行っており、そのデータに基づいてリサイクル目標を設定しています。このビル全体の平成23年の回収率は48%となっており、今後ミックスペーパーの量を増やすことで回収率50%以上を目標としています。廃棄物の分別区分は、可燃物、不燃物、びん、缶、ペットボトル、古紙、機密文書となっています。古紙は、OA用紙、新聞、雑誌・チラシ、段ボール、ミックスペーパーの5区分です。ミックスペーパーの大半は、シュレッダーした紙です。

廃棄物と資源の回収は、清掃作業員が専用部の清掃に入った時に回収し、ビルの裏に設置された集積所に持ち込む方法です。清掃控室はビルの1階に設置されており、10名程度の作業員が利用しています。この作業員は、このビルだけではなく他のビルの清掃も行っています。勤務時間は、午前7時～午後5時です。

H23年の古紙排出量

区分	量(kg)
OA用紙	60
新聞	710
雑誌・チラシ	4,900
段ボール	2,110
ミックスペーパー	7,704



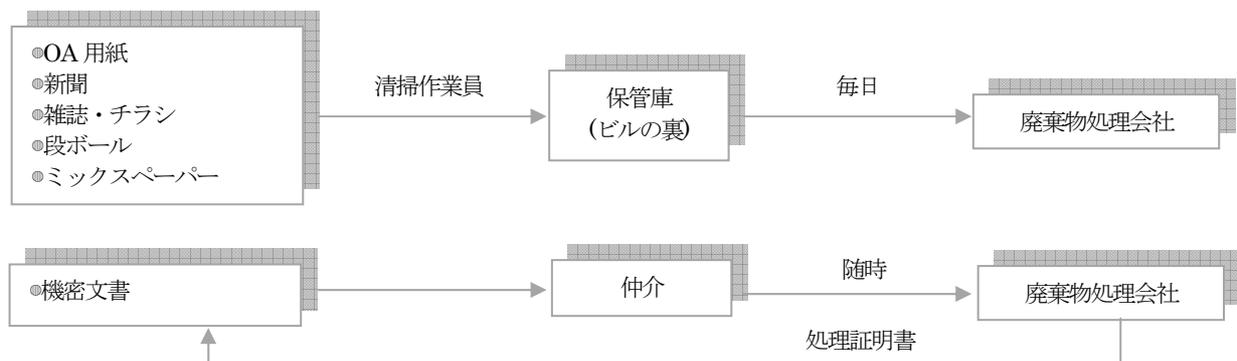
D ビルの正面



ビルの裏に設置された保管庫

回収業務は、廃棄物処理会社に委託しています。引取料金は、種類ごとに異なり、古紙は新聞・雑誌が15円/kg、段ボールが10円/kg、ミックスペーパーが18円/kgとなっています。ビルメンテナンス会社は、管理料金として各テナントから一律500円/月を徴収しています。回収は可燃ごみと古紙が毎日、不燃ごみは週に2回程度となっています。古紙の回収には平ボディ車が使用されています。最終的な搬入先は、家庭紙工場と段原紙工場です。禁忌品や分別区分の情報は、基本的には廃棄物処理会社から入手しています。

ビルメンテナンス会社は、テナントが排出する機密文書処理の仲介業務を行っており、実際の回収と処理は同じ廃棄物処理会社が行っています。料金は、回収費込みで882円/箱(約20kg)で、収集単位は10箱以上/回となっています。回収後の機密文書は、処理会社の専用施設で開封・選別後に裁断処理されて製紙工場に搬入されています。機密文書の「処理証明書」は、廃棄物処理会社が発行しています。



## 2.8 K ビル

K ビルは、延べ床面積は 3,000m<sup>2</sup> 未満の 9 階建てのオフィスビルで、現在テナント 6 社が入居しています。テナントの業態はすべてオフィスです。ビル管理法の規制対象外であることもあって、ビルメンテナンス会社はオーナーから館内規則の内容を知らされていないとのことでした。

このビルの特徴は、共用面積が狭くほとんどがテナントの専用オフィスになっているとのことです。1 階の共用部に女子トイレと給湯室がありますが、男子トイレは各テナントの専用部にしかありません。清掃控室はなく、清掃作業員はビルメンテナンス会社が賃貸している定期清掃班の休憩室と研修室のある近所のビルからこのビルに出向いて業務をこなしています。

ビルメンテナンス会社のオーナーとの契約では、午前中 2 時間と午後 2 時間の間に清掃業務を行うことになっています。通常、午前中の清掃は午前 8 時～10 時としています。但し、テナント 1 社とは単独に清掃業務を契約しています。その 1 社を除いて、テナントが廃棄物と資源を 1 階のごみ集積所に持ち込みます。集積所には施設はありません。古紙分別の区分は、新聞と段ボールの 2 区分のようで、雑誌は新聞と同じ区分とのことです。シュレッダーした紙は、可燃ごみとして排出されています。清掃業務を契約しているテナント 1 社については、ビルメンテナンス会社の清掃担当がオフィスから毎日廃棄物と資源を集積所に持ち込んでいます。このテナントは、オフィス内にボックスを設置して新聞(雑誌)、段ボール、OA 用紙を分別しています。

廃棄物と資源の回収は、オーナーが契約した廃棄物処理業者が行っています。廃棄物と資源の回収は同一の業者です。回収頻度は毎日ですが、資源については毎日の回収の都度確認し、ある程度の量があれば別便の平ボディ車が回収することになっています。可燃ごみの収集は、パッカー車でっており、資源が少量の場合は車両の上に積み込むこともあります。資源の種類は、古紙、びん、缶、ペットボトルです。

大阪という土地柄は、「地権」という考え方が根づいており、ビルのオーナーが代わっても、そのビルから廃棄物を収集する業者が別の業者に替わらないことが多いとのことでした。つまり、ビルやオーナーではなく、土地とごみ収集が結びついているという考え方です。ただし最近では、オーナーの意向でビルメンテナンス会社が入札で業者を選定し、契約窓口になることもあるようです。

また、ビル管理法が制定された 1970 年前後に建築されたオフィスビルは、わずかなスペースであっても、集積所が設置されているのであれば恵まれている方で、設置されていないビルがほとんどです。集積所が設置されていないビルは、回収の時間に合わせて廃棄物や資源をビルの前に排出します。

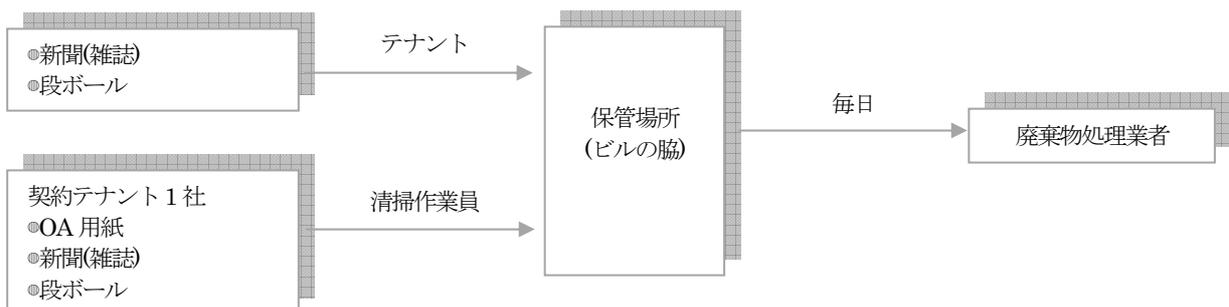
ビルメンテナンス会社の契約形態に関して、別の管理会社がオフィスビル全体の管理を請負っている場合でも、そのビルに入居している特定の事業所(テナント)と単独に清掃契約をする場合もあるようです。



保管場所の排出された段ボール



保管場所に排出された可燃ごみ



## 2.90 ビル

○ビルは、14階建てのオフィスビルで、オーナー会社が3フロアを占有しており、残りにテナント8社が入居しています。現在のビルメンテナンス会社は、このビルが建設された当初から管理業務を行っています。オーナー会社は、ISO14001の認証を取得しており、資源の分別に積極的な会社です。

廃棄物と資源の保管庫は、ビルの裏の道路沿いに設置されています。各フロアに5～6個の分別箱が設置してあり、テナントはそこに廃棄物と資源を分別排出することになっています。ビルメンテナンス会社は、各フロアの分別箱から廃棄物と資源を取り出して保管庫まで運ぶことになっています。専用部の清掃契約をしている一部にテナントについては、清掃作業員(2名)が、机の脇のごみ箱から廃棄物と資源を回収しています。作業員の業務時間は、午前7時～午後3時です。清掃控室は1階に設置されています。保管庫は、日中は施錠をしていませんが、警備会社が退社時に施錠をすることになっています。したがって、日中はテナントの社員が持込むこともあります。

資源の分別区分は、古紙、びん、缶、ペットボトルで、古紙としては新聞、段ボール、シュレッダーした紙の3区分です。雑誌はほとんど排出されないで、区分としては新聞に含まれます。また、OA用紙は分別対象になっていないので、可燃物として排出されています。(以前は、テナントに出版社が入居していたので、大量の残本が排出されていたとのことです。)

廃棄物の収集は、ビルメンテナンス会社が契約している廃棄物処理会社が毎日行っています。資源については、オーナーが廃棄物とは別に資源回収業者と独自に契約を結んでいます。回収の頻度は週1回です。回収車両は、平ボディ車が使用されているようです。保管庫の分別状態を見ると、きちっと分けられていました。ビルメンテナンス会社によると、当初は異物が混在していましたが、今日ではテナントの分別排出は習慣化し、定着しているとのことです。

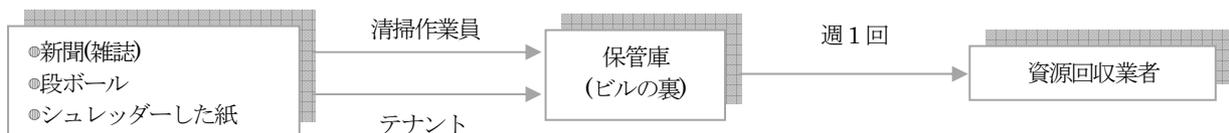


保管庫のシュレッダーした紙と段ボール

毎年、3～4月に市の環境事業局の指示で資源の計量調査を1ヶ月間実施してデータを提出しているとのことです。したがって、分別区分などの情報は、基本的に自治体ですが、オーナーからも指示があるとのことです。

ビルメンテナンス会社は、機密文書処理には関与していません。テナントの一つに会計事務所が入っているため、すべてシュレッダー処理しているか、または独自に機密文書処理会社に委託しているのではないかとのことでした。

市は、事業系ごみの有料制を導入しておらず、透明または半透明のビニール袋を使用していれば、焼却工場を受け入れてくれます。近隣の自治体に比べるとまだ規制が緩いので、今後厳しくなると思われます。



ビルの全景

## 2.10 F ビル

F ビルは、かなり老朽化した典型的な雑居ビルです。建築は昭和 35 年ごろで 5 階建てのビルで、エレベーターも設置されていません。現在、オーナーを除いてテナント 12 社が入居しています。テナントの業態を見ると、オフィスというよりは、店舗がほとんどです。飲食店(居酒屋)、日焼サロン、レコードショップ、ネイルサロン、占い館などです。延べ床面積は、1,400m<sup>2</sup>程度です。

ビルメンテナンス会社との契約形態は、清掃業務のみの部分契約であるため、館内規則の内容は把握していないとのことでした。1名の清掃作業員が午前7時～11時の2時間常駐しています。ビルの裏に設置されている廃棄物の保管場所に至る狭い通路に清掃控室が設けられています。

テナントが廃棄物を保管場所に持ち込む方法が基本になっていますが、なかには店舗の前に排出するテナントもあるようで、その場合は清掃作業員が回収して保管場所まで運ぶこともあります。

分別方法は、可燃ごみ、不燃ごみ、びん、缶、ペットボトルで、古紙については可燃ごみと同じ容器に投入されています。これは、古紙の排出量が非常に少ないため量がまとまらないとのことでした。地下に飲食店が入居しており、若干段ボールが排出されるようですが、店舗で利用しているとのことでした。ほとんどの店舗の開店時間は10時半ぐらいなので、訪問時に確認した保管場所の廃棄物と資源は前日のものでした。分別の状況は、清掃作業員がチェックしています。分別方法などの情報源は自治体です。

オーナーと契約している廃棄物処理業者が、ごみと資源を毎日巡回回収しています。回収車両はパッカー車で、びん、缶などの資源は、車両の上に積み込んで廃棄物と混ざらないようにしています。大阪では、「ごみは土地につく」という考え方が根づいており、そのため既得権意識が強いのが風土的な特徴とのことでした。つまり、オーナーが変わっても、廃棄物の収集業者は変わらないという考え方です。



可燃ごみに混在した段ボール・板紙



可燃ごみ・不燃ごみの容器(保管場所)



## 2.11 B ビル

B ビルは、延べ床面積が2,000m<sup>2</sup>未満の地下1階、地上8階建てのオフィスビルです。現在テナント8社が入居しています。地下と1、2階は紳士・婦人服専門店が入居しています。築年数は7年でまだ新しいビルです。ビルの共用部の面積が小さいのが特徴の一つです。1階玄関と各フロアのエレベーターを降りて5~6m<sup>2</sup>程度の共用部がある程度です。

廃棄物と資源の分別区分は、可燃ごみ、不燃ごみ、ペットボトル(プラスチック類)、びん、缶、古紙の6区分となっています。古紙の区分は、新聞、雑誌、段ボール、シュレッターした紙、その他の紙の5区分です。その他の紙にOA用紙などオフィスペーパーが含まれます。テナントが独自に機密文書を委託処理している様子はなく、社内のシュレッター処理で対応しています。

地下に廃棄物と資源の保管場所(10m<sup>2</sup>程度)が設けられており、テナントは分別区分にしたがってそこに持ち込むことになっています。ビルメンテナンス会社は、一部のテナントと清掃契約を結んでいます。その場合でも各テナントが保管庫に持ち込む方法が基本になっています。パートの清掃作業員1名が通いで午前中(月~金曜日)に清掃業務を行っています。着替えなどを行う清掃控室は地下に設けられています。テナントへの分別排出の方法は、ビルメンテナンス会社が入居時に行っています。分別区分は、市の事業系ごみの分別区分に準じて決めているとのことでした。市はリサイクルに力を入れており、廃棄物処理業者への指導も徹底しているとのことでした。



正面からみたBビル



地下に設置された廃棄物と資源の保管場所

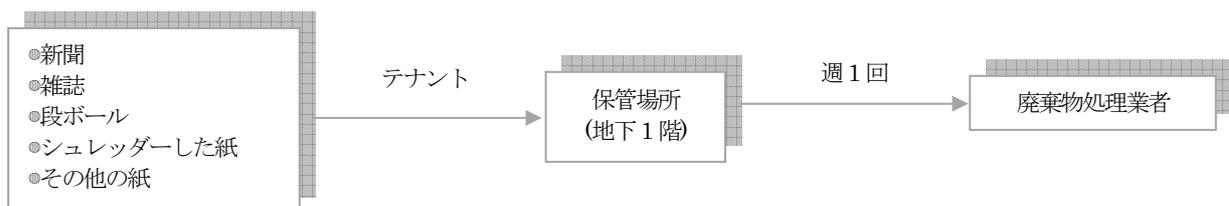
廃棄物と資源の引取業者は、廃棄物処理業者です。新聞、雑誌、段ボールの回収は週1回で、シュレッターした紙、その他の紙は毎日です。地下の保管庫に通じている専用の出入口を使用して積み込みます。回収にはパッカー車が使用されているようですが、古紙は車体の上の部分に積んでいるとのことでした。古紙の排出量は少ないですが、廃棄物処理業者が巡回回収することで回収効率を維持していると思われます。

このビルを管理しているビルメンテナンス会社は、他の管理物件で古紙問屋なども取引があることから、分別や禁忌品に関する情報は、自治体、廃棄物処理業者、古紙問屋などから入ってきます。

市は事業用大規模建築物を対象に「減量化資源化等計画書」の提出を義務づけています。Bビルはこの規制の対象外となっていますが、適切な保管場所も設置されており、分別回収は大規模建築物に準じて行われているという印象でした。

<参考>市の規制対象となる事業用大規模建築物

- 大規模小売店舗立地法(平成10年法律第91号)第2条第2項に規定する大規模小売店舗
- 小売店舗のうち小売業を行うための店舗の用に供する部分の延べ床面積が500m<sup>2</sup>を超え1,000m<sup>2</sup>以下のもの
- 事業の用に供する部分の延べ床面積が3,000m<sup>2</sup>以上の建築物



## 第6章 まとめ

### 1 調査結果のまとめ

#### 1.1 回収システム

小規模のオフィスビルでは、廃棄物や資源の保管庫やスペースの確保が難しいのが実情です。訪問調査では、1970年代以前に建築されたオフィスビルのほとんどは、保管スペースがないという指摘がありました。また、延べ床面積が1,000m<sup>2</sup>に満たないビルでは、建設時に予定していた保管場所が別の用途で使用することになり、ビルの裏に保管庫を設置したというビルもありました。こうした小規模のオフィスビルの立場からは、少量であっても回収するシステムが必要になります。

関東地域と関西地域では、分別区分に相違がみられます。関東地域は、「新聞」、「雑誌」、「段ボール」の3つの区分を基本にオフィスビルによって「OA用紙」、「シュレッターした紙」、「その他の紙」(オフィスペーパー)を追加するという考え方が主流ですが、関西地域は、新聞、段ボールの2分別を基本にする傾向がみられます。雑誌は区分としては新聞に含まれます。また、関東地域と関西地域の共通事項として、「OA用紙」、「シュレッターした紙」、「その他の紙」の回収後の流通については、ビルメンテナンス会社の担当者も把握してないことが多く、廃棄物処理会社の取扱いにかかっていることが明らかになりました。

オフィスビル内の回収システムについては、アンケート調査で設定した3つのパターンが基本になっています。それは、「テナントが保管場所に持込む」(36.9%)、「清掃作業員がオフィスから定期的に回収する」(29.7%)、「テナントが一時保管場所に排出し、清掃作業員が定期的に回収する」(28.8%)という3つです。実際の現場では、これら3つのパターンの組合せの場合が多いようです。ビルメンテナンス会社の清掃作業は、オーナーとの契約を基本にしていますが、テナントと専用部について個別契約を結ぶ場合があるからです。ビル全体の回収システムは、「テナントが保管場所に持込む」システムを採用していても、個別契約を結んだテナントに関しては「清掃作業員がオフィスから定期的に回収する」ことがあります。

引取先との契約は、オーナーが契約している場合とビルメンテナンス会社が契約している場合がみられました。とくに、大手のビルメンテナンス会社は、多数のビル管理業務を通じて引取先との取引も多く、オーナーからその選定を任される場合もあるようです。また、特殊な例ですがビルメンテナンス会社が共同で廃棄物処理会社を設立し、管理物件の廃棄物の収集・運搬業務を引き受けている事例もあります。

#### 1.2 促進要因と阻害要因

館内規則は、テナントなどビルの使用者が守るべきルールを定めたものです。当初は、館内規則での資源回収の規定が古紙回収の重要な促進要因と想定していましたが、ビルメンテナンス会社(の現場担当者)にとっては、館内規則よりもオーナーやテナントとの契約内容の方が重要であり、それにしたがって業務をこなしているという実態が明らかになりました。資源回収を実施している理由(動機)について、アンケート調査結果では、「ビルメンテナンス会社の独自の取組」(43.8%)、「オーナーの方針」(36.7%)、「自治体の要請」(25.9%)の順になっています。訪問調査では、これら3つの要因が相互に補完し合って促進要因になっていることを確認することができました。

館内規則で資源回収の規定がない場合であっても、ビル内に回収システムができていれば、テナントはそれにしたがって排出することから古紙は資源化ルートに乗ることになります。アンケート調査では、資源回収を実施していないビルはわずかに11.0%という結果でした。これらは何らかの理由で分別回収システムがないオフィスビルと考えられます。その理由の一つは、訪問調査を実施した大阪府のFビルの事例にあるように排出量が少ないことにあると思われます。Fビルでは、少なくとも廃棄物処理業者が回収する時点では「可燃ごみ」と一緒に回収されています。

#### 1.3 引取先としての廃棄物処理業者

アンケート調査では49.9%、訪問調査では11件のオフィスビルうち10件の引取先が「廃棄物処理業者」でした。オフィスビルは、廃棄物処理の一環として古紙を排出しています。可燃ごみ、不燃ごみ、古紙以外の資源も、一緒に引き取ってもらえるのであれば、一つの業者に引き取ってもらうことで手間を省くことができます。

古紙回収という観点からみると、少量排出事業所が入居するオフィスビルの利点は、一つのテナント(事業所)が排出する古紙の量はわずかであっても、ビル全体ではまとまった量になることです。延べ床面積が3,000m<sup>2</sup>未満の比較的小規模なオフィスビルからの回収は効率的であるものの、一軒のビルからの回収量はせいぜい10～30kg程度で多くはありません。このため関東地域や関西地域の都市部では、毎日回収の巡回回収が行われています。小規模なオフィスビルでは、回収効率という観点では、可燃ごみ、不燃ごみ、資源を一度に回収することができる「廃棄物処理業者」による回収が回収コストの観点から効率的であると考えられます。

今日では、ほとんどの廃棄物処理業者も資源リサイクルを認識しており、古紙を引き取った後は古紙問屋を通じて製紙工場に搬入されていると思われます。びんや缶、あるいはペットボトルとは異なり、古紙はその種類が多く、とくにオフィスペーパー(雑がみ)の中に混入する禁忌品を見分けるためには一定の知識が必要になってきます。

## 2 今後の方向

### 2.1 オフィスビル

今回の調査でオフィスビル内での回収の実態は明らかになりました。関東地域と関西地域との地域差はみられますが、とくに都市部での自治体の事業系一般廃棄物の減量施策は強化される方向にあります。東京23区では、延べ床面積が1,000m<sup>2</sup>以上または3,000m<sup>2</sup>以上の事業用大規模建築物の所有者に廃棄物管理責任者を選任し、毎年「再利用計画書」の提出を義務づけています。また、大阪市は平成21年1月に廃棄物の分別を促進するため事業系廃棄物を排出する際に透明または半透明の袋を使用することを義務づける「排出指定制度」を導入しました。さらに、平成24年4月には焼却料金が58円/10kgから90円/10kgに改定されます。

環境リサイクルに積極的なオフィスビルのオーナーは、従来から資源回収を行っていますが、自治体の廃棄物減量施策はオフィス発生古紙の回収を促進するものと考えられます。こうした動きを踏まえて、古紙センターをはじめ古紙業界は、自治体、ビルのオーナー、ビルメンテナンス会社に対し、オフィス発生古紙の回収と利用に関する情報を継続的に提供していくことが重要です。

### 2.2 流通

オフィスで発生する古紙が引取業者の手に渡ると、その流通過程でどのような取り扱いをされるかが問題になります。前述のように古紙の引取業者の約50%は廃棄物処理業者です。また別の調査によると、古紙問屋の営業所に搬入される古紙の30～40%は廃棄物処理業者が搬入する古紙です。廃棄物処理業者の古紙に関する適切な認識が古紙回収と利用の促進には不可欠であると考えられます。

一部の古紙問屋は、利用可能な古紙の分別や禁忌品について廃棄物処理業者に情報提供を行っています。こうした動きは、現状では古紙問屋またはその営業所ベースで行われているものですが、製紙工場による用途、品質レベル、禁忌品などに関する統一的な情報提供も必要になってくると考えられます。

資料編

---



資料 1 単純集計結果

1 地域区分(問 1)

(SA)

No.	選択肢	件数	%
1	東京都	84	18.4
2	大阪府	32	7.0
3	政令指定都市立地地域	195	42.8
4	その他	128	28.1
	無回答	17	3.7
	全体	456	100.0

2 延べ床面積(問 2)

(SA)

No.	選択肢	件数	%
1	1000 m <sup>2</sup> 未満	72	15.8
2	1000～1500 m <sup>2</sup> 未満	64	14.0
3	1500～2000 m <sup>2</sup> 未満	73	16.0
4	2000～3000 m <sup>2</sup> 未満	165	36.2
5	その他	71	15.6
	無回答	11	2.4
	全体	456	100.0

3 テナント数(問 3)

(SA)

No.	選択肢	件数	%
1	3 件未満	142	31.1
2	4～6 件程度	129	28.3
3	7～10 件程度	113	24.8
4	10 件以上	67	14.7
	無回答	5	1.1
	全体	456	100.0

4 館内規定での資源回収の規定の有無

(SA)

No.	選択肢	件数	%
1	規定している	236	51.8
2	規定していない	204	44.7
3	その他	15	3.3
	無回答	1	0.2
	全体	456	100.0

5 回収対象の資源(問 5)

(MA)

No.	選択肢	件数	%
1	古紙	220	93.2
2	びん	193	81.8
3	缶	192	81.4
4	ペットボトル	193	81.8
5	その他	27	11.4
	無回答	0	0.0
	全体	236	100.0

## 6 館内規則での規定なしで資源回収実施の有無(問 6)

(SA)

No.	選択肢	件数	%
1	行っている	147	72.1
2	行っていない	50	24.5
3	その他	2	1.0
	無回答	5	2.5
	全体	204	100.0

## 7 回収対象資源(館内規則なし)(問 7)

(MA)

No.	選択肢	件数	%
1	古紙	127	86.4
2	びん	116	78.9
3	缶	125	85.0
4	ペットボトル	119	81.0
5	その他	7	4.8
	無回答	0	0.0
	全体	147	100.0

## 8 禁忌品の情報源(問 8)

(MA)

No.	選択肢	件数	%
1	自治体	163	47.0
2	ビルのオーナー	56	16.1
3	廃棄物処理業者	147	42.4
4	資源回収業者	86	24.8
5	古紙専業業者(古紙問屋)	36	10.4
6	web 情報	9	2.6
7	その他	15	4.3
	無回答	13	3.7
	全体	347	100.0

## 9 資源回収を行っている理由(館内規則なし)(問 9)

(MA)

No.	選択肢	件数	%
1	オーナーなどの方針で行っている	54	36.7
2	独自の取組として行っている	64	43.5
3	地元の自治体の要請などがある	38	25.9
4	その他	6	4.1
	無回答	7	4.8
	全体	147	100.0

10 回収方法(問 10)

(MA)

No.	選択肢	件数	%
1	ビルメンテナンス会社がそれぞれのオフィス(事務室)から定期的に回収する	103	29.7
2	テナント(または社員)が決められた保管場所に持ち込む	128	36.9
3	テナントが決められた一時保管場所に持ち込み、そこからビルメンテナンス会社が定期的に回収する	100	28.8
4	その他	16	4.6
	無回答	10	2.9
	全体	347	100.0

11 ビル内のテナント古紙の排出方法.(問 11)

(SA)

No.	選択肢	件数	%
1	テナント(または社員)が古紙を新聞、段ボールなど種類別に分けて出している	267	76.9
2	テナント(または社員)の古紙分け方は決まっていない	21	6.1
3	ごみも古紙も分けなくて一緒に排出し、ビルメンテナンス会社が保管場所などで分別している	32	9.2
4	その他	11	3.2
	無回答	16	4.6
	全体	347	100.0

12 古紙分別の種類(問 12)

(MA)

No.	選択肢	件数	%
1	新聞	252	94.4
2	雑誌	222	83.1
3	段ボール	253	94.8
4	OA 用紙	102	38.2
5	シュレッダーした紙	179	67.0
6	その他の紙	55	20.6
	無回答	1	0.4
	全体	267	100.0

13 古紙の引渡し先(問 13)

(SA)

No.	選択肢	件数	%
1	廃棄物処理業者	173	49.9
2	資源回収業者	102	29.4
3	古紙專業業者(古紙問屋)	43	12.4
4	その他	13	3.7
	無回答	16	4.6
	全体	347	100.0

14 引渡し先の選定理由(問 14)

(MA)

No.	選択肢	件数	%
1	自治体の情報	65	19.6
2	オーナーの選定	136	41.1
3	同業者の紹介	46	13.9
4	業者からの案内	78	23.6
5	web 情報	2	0.6
6	その他	35	10.6
	無回答	8	2.4
	全体	331	100.0

15 古紙の引渡し区分(問15)

(MA)

No.	選択肢	件数	%
1	新聞	303	87.3
2	雑誌	265	76.4
3	段ボール	309	89.0
4	OA用紙	116	33.4
5	シュレッダーした紙	197	56.8
6	その他の紙	68	19.6
	無回答	16	4.6
	全体	347	100.0

16 古紙の回収頻度(問16)

16.1 新聞

(SA)

No.	選択肢	件数	%
1	毎日	67	22.1
2	週2回	51	16.8
3	週1回	88	29.0
4	隔週	33	10.9
5	その他	56	18.5
	無回答	8	2.6
	全体	303	100.0

16.2 雑誌

(SA)

No.	選択肢	件数	%
1	毎日	60	22.6
2	週2回	42	15.8
3	週1回	74	27.9
4	隔週	31	11.7
5	その他	49	18.5
	無回答	9	3.4
	全体	265	100.0

16.3 段ボール

(SA)

No.	選択肢	件数	%
1	毎日	77	24.9
2	週2回	46	14.9
3	週1回	82	26.5
4	隔週	34	11.0
5	その他	57	18.4
	無回答	13	4.2
	全体	309	100.0

#### 16.4 OA 用紙

(SA)

No.	選択肢	件数	%
1	毎日	32	27.6
2	週2回	24	20.7
3	週1回	17	14.7
4	隔週	16	13.8
5	その他	21	18.1
	無回答	6	5.2
	全体	116	100.0

#### 16.5 シュレッダーした紙

(SA)

No.	選択肢	件数	%
1	毎日	69	35.0
2	週2回	36	18.3
3	週1回	41	20.8
4	隔週	19	9.6
5	その他	23	11.7
	無回答	9	4.6
	全体	197	100.0

#### 16.6 その他の紙

(SA)

No.	選択肢	件数	%
1	毎日	19	27.9
2	週2回	8	11.8
3	週1回	8	11.8
4	隔週	12	17.6
5	その他	15	22.1
	無回答	6	8.8
	全体	68	100.0

#### 17 機密文書処理への関与(問 17)

(SA)

No.	選択肢	件数	%
1	関与している	50	11.0
2	関与していない	393	86.2
3	その他	5	1.1
	無回答	8	1.8
	全体	456	100.0

資料2 クロス集計結果

1 地域と延べ床面積(SA)

区分		合計	上段:件数, 下段:%					無回答
			1,000 m <sup>2</sup> 未満	1,000～ 1,500 m <sup>2</sup> 未満	1,500～ 2,000 m <sup>2</sup> 未満	2,000～ 3,000 m <sup>2</sup> 未満	その他	
全体		456	72	64	73	165	71	11
		100.0	15.8	14.0	16.0	36.2	15.6	2.4
地域	東京都	84	13	13	15	38	5	0
		100.0	15.5	15.5	17.9	45.2	6.0	0.0
	大阪府	32	7	5	5	9	6	0
		100.0	21.9	15.6	15.6	28.1	18.8	0.0
	政令指定都市立地 地域	195	28	27	31	69	37	3
		100.0	14.4	13.8	15.9	35.4	19.0	1.5
	その他	128	22	18	20	46	19	3
100.0		17.2	14.1	15.6	35.9	14.8	2.3	
無回答	17	2	1	2	3	4	5	
	100.0	11.8	5.9	11.8	17.6	23.5	29.4	

2 テナント数と延べ床面積(SA)

区分		合計	上段:件数, 下段:%					無回答
			1,000 m <sup>2</sup> 未満	1,000～ 1,500 m <sup>2</sup> 未満	1,500～ 2,000 m <sup>2</sup> 未満	2,000～ 3,000 m <sup>2</sup> 未満	その他	
全体		456	72	64	73	165	71	11
		100.0	15.8	14.0	16.0	36.2	15.6	2.4
テナント数	3件未満	142	39	22	20	44	13	4
		100.0	27.5	15.5	14.1	31.0	9.2	2.8
	4～6件程度	129	18	25	21	48	15	2
		100.0	14.0	19.4	16.3	37.2	11.6	1.6
	7～10件程度	113	12	14	20	48	18	1
		100.0	10.6	12.4	17.7	42.5	15.9	0.9
	10件以上	67	3	3	12	24	25	0
100.0		4.5	4.5	17.9	35.8	37.3	0.0	
無回答	5	0	0	0	1	0	4	
	100.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	80.0	

3 館内規則と延べ床面積(SA)

区分		合計	上段:件数, 下段:%					無回答
			1,000 m <sup>2</sup> 未満	1,000～ 1,500 m <sup>2</sup> 未満	1,500～ 2,000 m <sup>2</sup> 未満	2,000～ 3,000 m <sup>2</sup> 未満	その他	
全体		456	72	64	73	165	71	11
		100.0	15.8	14.0	16.0	36.2	15.6	2.4
館内規則	規定している	236	29	23	36	97	47	4
		100.0	12.3	9.7	15.3	41.1	19.9	1.7
	規定していない	204	41	38	36	63	20	6
		100.0	20.1	18.6	17.6	30.9	9.8	2.9
	その他	15	2	3	1	5	4	0
		100.0	13.3	20.0	6.7	33.3	26.7	0.0
無回答	1	0	0	0	0	0	1	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	

#### 4 資源回収と延べ床面積(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	1,000 m <sup>2</sup> 未満	1,000～ 1,500 m <sup>2</sup> 未満	1,500～ 2,000 m <sup>2</sup> 未満	2,000～ 3,000 m <sup>2</sup> 未満	その他	無回答
全体		204	41	38	36	63	20	6
		100.0	20.1	18.6	17.6	30.9	9.8	2.9
資源回収の実施	行っている	147	26	26	27	47	18	3
		100.0	17.7	17.7	18.4	32.0	12.2	2.0
	行っていない	50	14	12	7	14	2	1
		100.0	28.0	24.0	14.0	28.0	4.0	2.0
	その他	2	0	0	0	2	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	無回答	5	1	0	2	0	0	2
		100.0	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0	40.0

#### 5 資源回収実施の理由と延べ床面積(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	1,000 m <sup>2</sup> 未満	1,000～ 1,500 m <sup>2</sup> 未満	1,500～2 ,000 m <sup>2</sup> 未満	2,000～ 3,000 m <sup>2</sup> 未満	その他	無回答
全体		147	26	26	27	47	18	3
		100.0	17.7	17.7	18.4	32.0	12.2	2.0
資源回収実施の理由	オーナーなどの方針で行っている	54	7	12	9	18	5	3
		100.0	13.0	22.2	16.7	33.3	9.3	5.6
	独自の取組として行っている	64	11	11	9	23	10	0
		100.0	17.2	17.2	14.1	35.9	15.6	0.0
	地元の自治体の要請などがある	38	11	5	5	11	6	0
		100.0	28.9	13.2	13.2	28.9	15.8	0.0
その他	6	2	1	2	1	0	0	
	100.0	33.3	16.7	33.3	16.7	0.0	0.0	
無回答	7	0	2	3	2	0	0	
	100.0	0.0	28.6	42.9	28.6	0.0	0.0	

#### 6 古紙の引渡し先と延べ床面積(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	1,000 m <sup>2</sup> 未満	1,000～ 1,500 m <sup>2</sup> 未満	1,500～ 2,000 m <sup>2</sup> 未満	2,000～ 3,000 m <sup>2</sup> 未満	その他	無回答
全体		347	46	45	57	131	63	5
		100.0	13.3	13.0	16.4	37.8	18.2	1.4
引渡し先	廃棄物処理業者	173	20	23	36	67	23	4
		100.0	11.6	13.3	20.8	38.7	13.3	2.3
	資源回収業者	102	11	14	10	44	23	0
		100.0	10.8	13.7	9.8	43.1	22.5	0.0
	古紙専業業者(古紙問屋)	43	10	4	7	14	7	1
		100.0	23.3	9.3	16.3	32.6	16.3	2.3
	その他	13	2	3	2	1	5	0
		100.0	15.4	23.1	15.4	7.7	38.5	0.0
無回答	16	3	1	2	5	5	0	
	100.0	18.8	6.3	12.5	31.3	31.3	0.0	

7 地域とテナント数(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	3件未満	4~6件程度	7~10件程度	10件以上	無回答
全体		456	142	129	113	67	5
		100.0	31.1	28.3	24.8	14.7	1.1
地域	東京都	84	21	40	19	4	0
		100.0	25.0	47.6	22.6	4.8	0.0
	大阪府	32	9	9	11	3	0
		100.0	28.1	28.1	34.4	9.4	0.0
	政令指定都市 立地地域	195	61	47	51	35	1
		100.0	31.3	24.1	26.2	17.9	0.5
	その他	128	46	29	29	24	0
		100.0	35.9	22.7	22.7	18.8	0.0
無回答	17	5	4	3	1	4	
	100.0	29.4	23.5	17.6	5.9	23.5	

8 地域とテナント数(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	3件未満	4~6件程度	7~10件程度	10件以上	無回答
全体		456	142	129	113	67	5
		100.0	31.1	28.3	24.8	14.7	1.1
延べ床面積	1,000 m <sup>2</sup> 未満	72	39	18	12	3	0
		100.0	54.2	25.0	16.7	4.2	0.0
	1,000~1,500 m <sup>2</sup> 未満	64	22	25	14	3	0
		100.0	34.4	39.1	21.9	4.7	0.0
	1,500~2,000 m <sup>2</sup> 未満	73	20	21	20	12	0
		100.0	27.4	28.8	27.4	16.4	0.0
	2,000~3,000 m <sup>2</sup> 未満	165	44	48	48	24	1
		100.0	26.7	29.1	29.1	14.5	0.6
その他	71	13	15	18	25	0	
	100.0	18.3	21.1	25.4	35.2	0.0	
無回答	11	4	2	1	0	4	
	100.0	36.4	18.2	9.1	0.0	36.4	

9 館内規則とテナント数(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	3件未満	4~6件程度	7~10件程度	10件以上	無回答
全体		456	142	129	113	67	5
		100.0	31.1	28.3	24.8	14.7	1.1
館内規則	規定している	236	78	66	52	39	1
		100.0	33.1	28.0	22.0	16.5	0.4
	規定していない	204	62	57	58	24	3
		100.0	30.4	27.9	28.4	11.8	1.5
	その他	15	2	6	3	4	0
		100.0	13.3	40.0	20.0	26.7	0.0
	無回答	1	0	0	0	0	1
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

10 資源回収とテナント数(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	3件未満	4~6件程度	7~10件程度	10件以上	無回答
全体		204	62	57	58	24	3
		100.0	30.4	27.9	28.4	11.8	1.5
資源回収の実施	行っている	147	51	39	36	20	1
		100.0	34.7	26.5	24.5	13.6	0.7
	行っていない	50	10	15	21	4	0
		100.0	20.0	30.0	42.0	8.0	0.0
	その他	2	0	1	1	0	0
		100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	無回答	5	1	2	0	0	2
		100.0	20.0	40.0	0.0	0.0	40.0

11 資源回収実施の理由とテナント数(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	3件未満	4~6件程度	7~10件程度	10件以上	無回答
全体		147	51	39	36	20	1
		100.0	34.7	26.5	24.5	13.6	0.7
資源回収実施の理由	オーナーなどの方針で行っている	54	23	16	10	4	1
		100.0	42.6	29.6	18.5	7.4	1.9
	独自の取組として行っている	64	20	20	13	11	0
		100.0	31.3	31.3	20.3	17.2	0.0
	地元の自治体の要請などがある	38	12	10	11	5	0
		100.0	31.6	26.3	28.9	13.2	0.0
	その他	6	1	1	3	1	0
		100.0	16.7	16.7	50.0	16.7	0.0
無回答	7	2	2	2	1	0	
	100.0	28.6	28.6	28.6	14.3	0.0	

12 古紙の引渡し先とテナント数(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	3件未満	4~6件程度	7~10件程度	10件以上	無回答
全体		347	112	100	78	56	1
		100.0	32.3	28.8	22.5	16.1	0.3
引渡し先	廃棄物処理業者	173	50	59	37	26	1
		100.0	28.9	34.1	21.4	15.0	0.6
	資源回収業者	102	38	25	21	18	0
		100.0	37.3	24.5	20.6	17.6	0.0
	古紙専業業者(古紙問屋)	43	19	7	11	6	0
		100.0	44.2	16.3	25.6	14.0	0.0
	その他	13	3	5	3	2	0
		100.0	23.1	38.5	23.1	15.4	0.0
無回答	16	2	4	6	4	0	
	100.0	12.5	25.0	37.5	25.0	0.0	

13 地域と館内規則の規定(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	規定している	規定していない	その他	無回答
全体		456	236	204	15	1
		100.0	51.8	44.7	3.3	0.2
地域	東京都	84	40	41	3	0
		100.0	47.6	48.8	3.6	0.0
	大阪府	32	13	15	4	0
		100.0	40.6	46.9	12.5	0.0
	政令指定都市 立地地域	195	101	92	2	0
		100.0	51.8	47.2	1.0	0.0
その他	128	70	52	6	0	
	100.0	54.7	40.6	4.7	0.0	
無回答	17	12	4	0	1	
	100.0	70.6	23.5	0.0	5.9	

14 延べ床面積と館内規則の規定(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	規定している	規定していない	その他	無回答
全体		456	236	204	15	1
		100.0	51.8	44.7	3.3	0.2
延べ床面積	1,000 m <sup>2</sup> 未満	72	29	41	2	0
		100.0	40.3	56.9	2.8	0.0
	1,000~1,500 m <sup>2</sup> 未満	64	23	38	3	0
		100.0	35.9	59.4	4.7	0.0
	1,500~2,000 m <sup>2</sup> 未満	73	36	36	1	0
		100.0	49.3	49.3	1.4	0.0
	2,000~3,000 m <sup>2</sup> 未満	165	97	63	5	0
100.0		58.8	38.2	3.0	0.0	
その他	71	47	20	4	0	
	100.0	66.2	28.2	5.6	0.0	
無回答	11	4	6	0	1	
	100.0	36.4	54.5	0.0	9.1	

15 テナント数と館内規則の規定(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	規定している	規定していない	その他	無回答
全体		456	236	204	15	1
		100.0	51.8	44.7	3.3	0.2
テナント数	3件未満	142	78	62	2	0
		100.0	54.9	43.7	1.4	0.0
	4~6件程度	129	66	57	6	0
		100.0	51.2	44.2	4.7	0.0
	7~10件程度	113	52	58	3	0
		100.0	46.0	51.3	2.7	0.0
10件以上	67	39	24	4	0	
	100.0	58.2	35.8	6.0	0.0	
無回答	5	1	3	0	1	
	100.0	20.0	60.0	0.0	20.0	

16 引渡し先と館内規則の規定(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	規定している	規定していない	その他	無回答
全体		347	220	127	0	0
		100.0	63.4	36.6	0.0	0.0
引渡し先	廃棄物処理業者	173	111	62	0	0
		100.0	64.2	35.8	0.0	0.0
	資源回収業者	102	69	33	0	0
		100.0	67.6	32.4	0.0	0.0
	古紙專業業者 (古紙問屋)	43	25	18	0	0
		100.0	58.1	41.9	0.0	0.0
その他	13	5	8	0	0	
	100.0	38.5	61.5	0.0	0.0	
無回答	16	10	6	0	0	
	100.0	62.5	37.5	0.0	0.0	

17 地域と回収対象資源(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	古紙	びん	缶	ペット ボトル	その他	無回答
全体		236	220	193	192	193	27	0
		100.0	93.2	81.8	81.4	81.8	11.4	0.0
地域	東京都	40	37	38	38	38	4	0
		100.0	92.5	95.0	95.0	95.0	10.0	0.0
	大阪府	13	11	11	9	11	1	0
		100.0	84.6	84.6	69.2	84.6	7.7	0.0
	政令指定都市 立地地域	101	92	82	84	83	12	0
		100.0	91.1	81.2	83.2	82.2	11.9	0.0
その他	70	69	50	49	49	9	0	
	100.0	98.6	71.4	70.0	70.0	12.9	0.0	
無回答	12	11	12	12	12	1	0	
	100.0	91.7	100.0	100.0	100.0	8.3	0.0	

18 延べ床面積と回収対象資源(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	古紙	びん	缶	ペット ボトル	その他	無回答
全体		236	220	193	192	193	27	0
		100.0	93.2	81.8	81.4	81.8	11.4	0.0
延べ床面積	1,000 m <sup>2</sup> 未満	29	26	21	21	21	3	0
		100.0	89.7	72.4	72.4	72.4	10.3	0.0
	1,000~1,500 m <sup>2</sup> 未満	23	21	20	18	19	5	0
		100.0	91.3	87.0	78.3	82.6	21.7	0.0
	1,500~2,000 m <sup>2</sup> 未満	36	35	28	29	30	3	0
		100.0	97.2	77.8	80.6	83.3	8.3	0.0
	2,000~3,000 m <sup>2</sup> 未満	97	89	80	79	78	7	0
		100.0	91.8	82.5	81.4	80.4	7.2	0.0
その他	47	46	40	41	41	7	0	
	100.0	97.9	85.1	87.2	87.2	14.9	0.0	
無回答	4	3	4	4	4	2	0	
	100.0	75.0	100.0	100.0	100.0	50.0	0.0	

19 テナント数と回収対象資源(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	古紙	びん	缶	ペット ボトル	その他	無回答
全体		236	220	193	192	193	27	0
		100.0	93.2	81.8	81.4	81.8	11.4	0.0
テナント数	3件未満	78	72	60	57	59	10	0
		100.0	92.3	76.9	73.1	75.6	12.8	0.0
	4~6件程度	66	63	54	58	57	9	0
		100.0	95.5	81.8	87.9	86.4	13.6	0.0
	7~10件程度	52	47	46	43	47	5	0
		100.0	90.4	88.5	82.7	90.4	9.6	0.0
	10件以上	39	37	33	34	30	3	0
		100.0	94.9	84.6	87.2	76.9	7.7	0.0
無回答	1	1	0	0	0	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

20 引渡し先と回収対象資源(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	古紙	びん	缶	ペット ボトル	その他	無回答
全体		220	220	177	176	177	26	0
		100.0	100.0	80.5	80.0	80.5	11.8	0.0
引渡し先	廃棄物処理業者	111	111	88	90	86	11	0
		100.0	100.0	79.3	81.1	77.5	9.9	0.0
	資源回収業者	69	69	55	53	56	7	0
		100.0	100.0	79.7	76.8	81.2	10.1	0.0
	古紙専業業者 (古紙問屋)	25	25	20	19	20	2	0
		100.0	100.0	80.0	76.0	80.0	8.0	0.0
その他	5	5	5	5	5	1	0	
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	20.0	0.0	
無回答	10	10	9	9	10	5	0	
	100.0	100.0	90.0	90.0	100.0	50.0	0.0	

21 地域と資源回収(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	行っている	行っていない	その他	無回答
全体		204	147	50	2	5
		100.0	72.1	24.5	1.0	2.5
地域	東京都	41	31	9	1	0
		100.0	75.6	22.0	2.4	0.0
	大阪府	15	11	3	0	1
		100.0	73.3	20.0	0.0	6.7
	政令指定都市 立地地域	92	67	23	1	1
		100.0	72.8	25.0	1.1	1.1
	その他	52	36	15	0	1
100.0		69.2	28.8	0.0	1.9	
無回答	4	2	0	0	2	
	100.0	50.0	0.0	0.0	50.0	

## 22 延床面積と資源回収(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	行っている	行っていない	その他	無回答
全体		204	147	50	2	5
		100.0	72.1	24.5	1.0	2.5
延 べ 床 面 積	1,000 m <sup>2</sup> 未満	41	26	14	0	1
		100.0	63.4	34.1	0.0	2.4
	1,000～1,500 m <sup>2</sup> 未満	38	26	12	0	0
		100.0	68.4	31.6	0.0	0.0
	1,500～2,000 m <sup>2</sup> 未満	36	27	7	0	2
		100.0	75.0	19.4	0.0	5.6
	2,000～3,000 m <sup>2</sup> 未満	63	47	14	2	0
100.0		74.6	22.2	3.2	0.0	
その他	20	18	2	0	0	
	100.0	90.0	10.0	0.0	0.0	
無回答	6	3	1	0	2	
	100.0	50.0	16.7	0.0	33.3	

## 23 テナント数と資源回収(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	行っている	行っていない	その他	無回答
全体		204	147	50	2	5
		100.0	72.1	24.5	1.0	2.5
テナ ン ト 数	3件未満	62	51	10	0	1
		100.0	82.3	16.1	0.0	1.6
	4～6件程度	57	39	15	1	2
		100.0	68.4	26.3	1.8	3.5
	7～10件程度	58	36	21	1	0
		100.0	62.1	36.2	1.7	0.0
10件以上	24	20	4	0	0	
	100.0	83.3	16.7	0.0	0.0	
無回答	3	1	0	0	2	
	100.0	33.3	0.0	0.0	66.7	

## 24 地域と回収対象資源(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	古紙	びん	缶	ペット ボトル	その他	無回答
全体		147	127	116	125	119	7	0
		100.0	86.4	78.9	85.0	81.0	4.8	0.0
地 域	東京都	31	28	29	29	31	0	0
		100.0	90.3	93.5	93.5	100.0	0.0	0.0
	大阪府	11	9	9	9	6	2	0
		100.0	81.8	81.8	81.8	54.5	18.2	0.0
	政令指定都市 立地地域	67	59	51	55	52	4	0
		100.0	88.1	76.1	82.1	77.6	6.0	0.0
	その他	36	30	26	31	29	1	0
100.0		83.3	72.2	86.1	80.6	2.8	0.0	
無回答	2	1	1	1	1	0	0	
	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	

## 25 延べ床面積と回収対象資源(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	古紙	びん	缶	ペット ボトル	その他	無回答
全体		147	127	116	125	119	7	0
		100.0	86.4	78.9	85.0	81.0	4.8	0.0
延べ床面積	1,000 m <sup>2</sup> 未満	26	20	20	22	19	1	0
		100.0	76.9	76.9	84.6	73.1	3.8	0.0
	1,000～1,500 m <sup>2</sup> 未満	26	24	22	25	25	3	0
		100.0	92.3	84.6	96.2	96.2	11.5	0.0
	1,500～2,000 m <sup>2</sup> 未満	27	22	26	26	23	1	0
		100.0	81.5	96.3	96.3	85.2	3.7	0.0
	2,000～3,000 m <sup>2</sup> 未満	47	42	34	36	36	0	0
100.0		89.4	72.3	76.6	76.6	0.0	0.0	
その他	18	17	12	14	14	2	0	
	100.0	94.4	66.7	77.8	77.8	11.1	0.0	
無回答	3	2	2	2	2	0	0	
	100.0	66.7	66.7	66.7	66.7	0.0	0.0	

## 26 テナント数と回収対象資源(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	古紙	びん	缶	ペット ボトル	その他	無回答
全体		147	127	116	125	119	7	0
		100.0	86.4	78.9	85.0	81.0	4.8	0.0
テナント数	3件未満	51	40	42	47	43	1	0
		100.0	78.4	82.4	92.2	84.3	2.0	0.0
	4～6件程度	39	37	28	30	31	2	0
		100.0	94.9	71.8	76.9	79.5	5.1	0.0
	7～10件程度	36	31	29	30	30	4	0
		100.0	86.1	80.6	83.3	83.3	11.1	0.0
10件以上	20	19	16	17	14	0	0	
	100.0	95.0	80.0	85.0	70.0	0.0	0.0	
無回答	1	0	1	1	1	0	0	
	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0

## 27 資源回収実施の理由と回収対象資源(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	古紙	びん	缶	ペットボト ル	その他	無回答
全体		147	127	116	125	119	7	0
		100.0	86.4	78.9	85.0	81.0	4.8	0.0
資源回収実施の理由	オーナーなどの方針で行っている	54	44	43	44	42	2	0
		100.0	81.5	79.6	81.5	77.8	3.7	0.0
	独自の取組として行っている	64	60	47	55	49	3	0
		100.0	93.8	73.4	85.9	76.6	4.7	0.0
	地元の自治体の要請などがある	38	33	30	33	35	1	0
		100.0	86.8	78.9	86.8	92.1	2.6	0.0
その他	6	5	4	4	4	1	0	
	100.0	83.3	66.7	66.7	66.7	16.7	0.0	
無回答	7	5	6	6	7	0	0	
	100.0	71.4	85.7	85.7	100.0	0.0	0.0	

## 28 引渡し先と回収対象資源(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	古紙	びん	缶	ペット ボトル	その他	無回答
全体		127	127	100	107	102	6	0
		100.0	100.0	78.7	84.3	80.3	4.7	0.0
引渡し先	廃棄物処理業者	62	62	53	55	56	1	0
		100.0	100.0	85.5	88.7	90.3	1.6	0.0
	資源回収業者	33	33	23	25	22	2	0
		100.0	100.0	69.7	75.8	66.7	6.1	0.0
	古紙専業者(古紙 問屋)	18	18	13	14	13	1	0
		100.0	100.0	72.2	77.8	72.2	5.6	0.0
その他	8	8	7	8	8	2	0	
	100.0	100.0	87.5	100.0	100.0	25.0	0.0	
無回答	6	6	4	5	3	0	0	
	100.0	100.0	66.7	83.3	50.0	0.0	0.0	

## 29 地域と禁忌品の情報源(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	自治体	ビルのオ wner	廃棄物処 理業者	資源回収 業者	古紙専業 業者	web 情報	その他	無回答
全体		347	163	56	147	86	36	9	15	13
		100.0	47.0	16.1	42.4	24.8	10.4	2.6	4.3	3.7
地域	東京都	65	26	7	37	11	3	2	4	5
		100.0	40.0	10.8	56.9	16.9	4.6	3.1	6.2	7.7
	大阪府	20	10	2	6	6	1	0	3	0
		100.0	50.0	10.0	30.0	30.0	5.0	0.0	15.0	0.0
	政令指定都市 立地地域	151	69	26	49	48	19	4	4	5
		100.0	45.7	17.2	32.5	31.8	12.6	2.6	2.6	3.3
その他	99	51	19	48	17	11	3	4	3	
	100.0	51.5	19.2	48.5	17.2	11.1	3.0	4.0	3.0	
無回答	12	7	2	7	4	2	0	0	0	
	100.0	58.3	16.7	58.3	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	

## 30 延べ床面積と禁忌品の情報源(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	自治体	ビルのオ wner	廃棄物処 理業者	資源回収 業者	古紙専業 業者	web 情報	その他	無回答
全体		347	163	56	147	86	36	9	15	13
		100.0	47.0	16.1	42.4	24.8	10.4	2.6	4.3	3.7
延べ床面積	1,000 m <sup>2</sup> 未満	46	24	6	15	5	6	1	1	2
		100.0	52.2	13.0	32.6	10.9	13.0	2.2	2.2	4.3
	1,000~1,500 m <sup>2</sup> 未満	45	23	9	17	13	4	1	0	1
		100.0	51.1	20.0	37.8	28.9	8.9	2.2	0.0	2.2
	1,500~2,000 m <sup>2</sup> 未満	57	27	6	26	16	7	4	4	3
		100.0	47.4	10.5	45.6	28.1	12.3	7.0	7.0	5.3
	2,000~3,000 m <sup>2</sup> 未満	131	62	20	63	29	11	2	5	5
		100.0	47.3	15.3	48.1	22.1	8.4	1.5	3.8	3.8
その他	63	26	15	22	23	8	1	5	2	
	100.0	41.3	23.8	34.9	36.5	12.7	1.6	7.9	3.2	
無回答	5	1	0	4	0	0	0	0	0	
	100.0	20.0	0.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

31 テナント数と禁忌品の情報源(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	自治体	ビルのオーナー	廃棄物処理業者	資源回収業者	古紙専門業者	web 情報	その他	無回答
全体		347	163	56	147	86	36	9	15	13
		100.0	47.0	16.1	42.4	24.8	10.4	2.6	4.3	3.7
テナント数	3 件未満	112	49	22	42	22	11	4	5	1
		100.0	43.8	19.6	37.5	19.6	9.8	3.6	4.5	0.9
	4~6 件程度	100	52	16	48	30	11	3	4	5
		100.0	52.0	16.0	48.0	30.0	11.0	3.0	4.0	5.0
	7~10 件程度	78	36	9	35	20	8	0	4	3
		100.0	46.2	11.5	44.9	25.6	10.3	0.0	5.1	3.8
	10 件以上	56	26	8	22	13	6	2	2	4
		100.0	46.4	14.3	39.3	23.2	10.7	3.6	3.6	7.1
無回答	1	0	1	0	1	0	0	0	0	
	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

32 館内規則と禁忌品の情報源(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	自治体	ビルのオーナー	廃棄物処理業者	資源回収業者	古紙専門業者	web 情報	その他	無回答
全体		347	163	56	147	86	36	9	15	13
		100.0	47.0	16.1	42.4	24.8	10.4	2.6	4.3	3.7
館内規則	規定している	220	104	41	97	61	24	6	12	7
		100.0	47.3	18.6	44.1	27.7	10.9	2.7	5.5	3.2
	規定していない	127	59	15	50	25	12	3	3	6
		100.0	46.5	11.8	39.4	19.7	9.4	2.4	2.4	4.7
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

33 資源回収実施の理由と禁忌品の情報源(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	自治体	ビルのオーナー	廃棄物処理業者	資源回収業者	古紙専門業者	web 情報	その他	無回答
全体		127	59	15	50	25	12	3	3	6
		100.0	46.5	11.8	39.4	19.7	9.4	2.4	2.4	4.7
資源回収実施の理由	オーナーなどの方針で行っている	44	18	11	20	10	4	2	1	0
		100.0	40.9	25.0	45.5	22.7	9.1	4.5	2.3	0.0
	独自の取組として行っている	60	30	7	24	11	8	1	2	4
		100.0	50.0	11.7	40.0	18.3	13.3	1.7	3.3	6.7
	地元の自治体の要請などがある	33	25	3	10	5	3	0	0	1
		100.0	75.8	9.1	30.3	15.2	9.1	0.0	0.0	3.0
その他	5	1	0	4	0	0	0	0	1	
	100.0	20.0	0.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	
無回答	5	0	0	3	3	0	0	0	0	
	100.0	0.0	0.0	60.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

34 引渡し先と禁忌品の情報源(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	自治体	ビルのオーナー	廃棄物処理業者	資源回収業者	古紙専門業者	web 情報	その他	無回答
全体		347	163	56	147	86	36	9	15	13
		100.0	47.0	16.1	42.4	24.8	10.4	2.6	4.3	3.7
引渡し先	廃棄物処理業者	173	75	23	104	22	7	4	9	7
		100.0	43.4	13.3	60.1	12.7	4.0	2.3	5.2	4.0
	資源回収業者	102	53	22	25	54	10	4	3	1
		100.0	52.0	21.6	24.5	52.9	9.8	3.9	2.9	1.0
	古紙専門業者 (古紙問屋)	43	21	4	9	8	17	1	0	0
		100.0	48.8	9.3	20.9	18.6	39.5	2.3	0.0	0.0
その他	13	7	4	3	0	0	0	3	0	
	100.0	53.8	30.8	23.1	0.0	0.0	0.0	23.1	0.0	
無回答	16	7	3	6	2	2	0	0	5	
	100.0	43.8	18.8	37.5	12.5	12.5	0.0	0.0	31.3	

35 地域と資源回収を行っている理由(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	オーナーなどの方針で行っている	独自の取組として行っている	地元の自治体の要請などがある	その他	無回答
全体		147	54	64	38	6	7
		100.0	36.7	43.5	25.9	4.1	4.8
地域	東京都	31	13	12	5	1	2
		100.0	41.9	38.7	16.1	3.2	6.5
	大阪府	11	3	7	1	0	0
		100.0	27.3	63.6	9.1	0.0	0.0
	政令指定都市 立地地域	67	21	27	21	3	5
		100.0	31.3	40.3	31.3	4.5	7.5
その他	36	16	17	11	2	0	
	100.0	44.4	47.2	30.6	5.6	0.0	
無回答	2	1	1	0	0	0	
	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	

36 延べ床面積と資源回収を行っている理由(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	オーナーなどの方針で行っている	独自の取組として行っている	地元の自治体の要請などがある	その他	無回答
全体		147	54	64	38	6	7
		100.0	36.7	43.5	25.9	4.1	4.8
延べ床面積	1,000 m <sup>2</sup> 未満	26	7	11	11	2	0
		100.0	26.9	42.3	42.3	7.7	0.0
	1,000~1,500 m <sup>2</sup> 未満	26	12	11	5	1	2
		100.0	46.2	42.3	19.2	3.8	7.7
	1,500~2,000 m <sup>2</sup> 未満	27	9	9	5	2	3
		100.0	33.3	33.3	18.5	7.4	11.1
	2,000~3,000 m <sup>2</sup> 未満	47	18	23	11	1	2
100.0		38.3	48.9	23.4	2.1	4.3	
その他	18	5	10	6	0	0	
	100.0	27.8	55.6	33.3	0.0	0.0	
無回答	3	3	0	0	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

37 テナント数と資源回収を行っている理由(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	オーナーなどの方針で行っている	独自の取組として行っている	地元の自治体の要請などがある	その他	無回答
全体		147	54	64	38	6	7
		100.0	36.7	43.5	25.9	4.1	4.8
テナント数	3件未満	51	23	20	12	1	2
		100.0	45.1	39.2	23.5	2.0	3.9
	4~6件程度	39	16	20	10	1	2
		100.0	41.0	51.3	25.6	2.6	5.1
	7~10件程度	36	10	13	11	3	2
		100.0	27.8	36.1	30.6	8.3	5.6
	10件以上	20	4	11	5	1	1
		100.0	20.0	55.0	25.0	5.0	5.0
	無回答	1	1	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

38 引渡し先と資源回収を行っている理由(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	オーナーなどの方針で行っている	独自の取組として行っている	地元の自治体の要請などがある	その他	無回答
全体		127	44	60	33	5	5
		100.0	34.6	47.2	26.0	3.9	3.9
引渡し先	廃棄物処理業者	62	25	25	17	4	3
		100.0	40.3	40.3	27.4	6.5	4.8
	資源回収業者	33	11	16	6	0	2
		100.0	33.3	48.5	18.2	0.0	6.1
	古紙專業業者(古紙問屋)	18	4	13	6	0	0
		100.0	22.2	72.2	33.3	0.0	0.0
	その他	8	3	4	2	0	0
100.0		37.5	50.0	25.0	0.0	0.0	
無回答	6	1	2	2	1	0	
	100.0	16.7	33.3	33.3	16.7	0.0	

39 地域と回収方法(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	ビルメンテナンス会社がオフィスから定期回収	テナントが決めた保管場所に持ち込む	テナントが決めた一時保管場所に持ち込み、そこからビルメンテナンス会社が定期回収	その他	無回答
全体		347	103	128	100	16	10
		100.0	29.7	36.9	28.8	4.6	2.9
地域	東京都	65	30	16	17	5	2
		100.0	46.2	24.6	26.2	7.7	3.1
	大阪府	20	3	7	8	1	1
		100.0	15.0	35.0	40.0	5.0	5.0
	政令指定都市立地地域	151	33	67	41	8	3
		100.0	21.9	44.4	27.2	5.3	2.0
	その他	99	33	30	31	2	4
100.0		33.3	30.3	31.3	2.0	4.0	
無回答	12	4	8	3	0	0	
	100.0	33.3	66.7	25.0	0.0	0.0	

40 延べ床面積と回収方法(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	ビルメンテナンス会社がオフィスから定期回収	テナントが決めた保管場所に持ち込む	テナントが決めた一時保管場所に持ち込み、そこからビルメンテナンス会社が定期回収	その他	無回答
全体		347	103	128	100	16	10
		100.0	29.7	36.9	28.8	4.6	2.9
延べ床面積	1,000 m <sup>2</sup> 未満	46	8	22	16	1	1
		100.0	17.4	47.8	34.8	2.2	2.2
	1,000～1,500 m <sup>2</sup> 未満	45	10	15	19	2	0
		100.0	22.2	33.3	42.2	4.4	0.0
	1,500～2,000 m <sup>2</sup> 未満	57	19	19	12	6	2
		100.0	33.3	33.3	21.1	10.5	3.5
	2,000～3,000 m <sup>2</sup> 未満	131	45	50	32	4	4
		100.0	34.4	38.2	24.4	3.1	3.1
その他	63	19	20	20	3	3	
	100.0	30.2	31.7	31.7	4.8	4.8	
無回答	5	2	2	1	0	0	
	100.0	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	

41 テナント数と回収方法(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	ビルメンテナンス会社がオフィスから定期回収	テナントが決めた保管場所に持ち込む	テナントが決めた一時保管場所に持ち込み、そこからビルメンテナンス会社が定期回収	その他	無回答
全体		347	103	128	100	16	10
		100.0	29.7	36.9	28.8	4.6	2.9
テナント数	3 件未満	112	38	39	34	2	1
		100.0	33.9	34.8	30.4	1.8	0.9
	4～6 件程度	100	33	37	27	4	3
		100.0	33.0	37.0	27.0	4.0	3.0
	7～10 件程度	78	18	25	27	8	3
		100.0	23.1	32.1	34.6	10.3	3.8
	10 件以上	56	13	27	12	2	3
	100.0	23.2	48.2	21.4	3.6	5.4	
無回答	1	1	0	0	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

42 館内規則と回収方法(MA)

区分		合計	ビルメンテナンス会社がオフィスから定期回収	テナントが決められた保管場所に持ち込む	テナントが決められた一時保管場所に持ち込み、そこからビルメンテナンス会社が定期回収	上段:件数, 下段:%	
						その他	無回答
全体		347	103	128	100	16	10
		100.0	29.7	36.9	28.8	4.6	2.9
館内規則	規定している	220	70	74	67	6	7
		100.0	31.8	33.6	30.5	2.7	3.2
	規定していない	127	33	54	33	10	3
		100.0	26.0	42.5	26.0	7.9	2.4
	その他	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

43 資源回収実施の理由と回収方法(MA)

区分		合計	ビルメンテナンス会社がオフィスから定期回収	テナントが決められた保管場所に持ち込む	テナントが決められた一時保管場所に持ち込み、そこからビルメンテナンス会社が定期回収	上段:件数, 下段:%	
						その他	無回答
全体		127	33	54	33	10	3
		100.0	26.0	42.5	26.0	7.9	2.4
資源回収実施の理由	オーナーなどの方針で行っている	44	13	15	17	1	0
		100.0	29.5	34.1	38.6	2.3	0.0
	独自の取組として行っている	60	14	28	12	7	1
		100.0	23.3	46.7	20.0	11.7	1.7
	地元の自治体の要請などがある	33	8	15	8	1	1
		100.0	24.2	45.5	24.2	3.0	3.0
	その他	5	3	2	0	1	1
		100.0	60.0	40.0	0.0	20.0	20.0
無回答	5	3	2	0	0	0	
	100.0	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	

44 引渡し先回収方法(MA)

区分		合計	ビルメンテナンス会社がオフィスから定期回収	テナントが決められた保管場所に持ち込む	テナントが決められた一時保管場所に持ち込み、そこからビルメンテナンス会社が定期回収	上段:件数, 下段:%	
						その他	無回答
全体		347	103	128	100	16	10
		100.0	29.7	36.9	28.8	4.6	2.9
引渡し先	廃棄物処理業者	173	62	59	44	9	2
		100.0	35.8	34.1	25.4	5.2	1.2
	資源回収業者	102	23	41	35	2	3
		100.0	22.5	40.2	34.3	2.0	2.9
	古紙専業者(古紙問屋)	43	10	17	14	3	0
		100.0	23.3	39.5	32.6	7.0	0.0
	その他	13	3	6	3	2	0
		100.0	23.1	46.2	23.1	15.4	0.0
	無回答	16	5	5	4	0	5
		100.0	31.3	31.3	25.0	0.0	31.3

45 地域と古紙の排出方法(SA)

区分		上段:件数, 下段:%					
		合計	テナントが古紙を新聞、段ボールなど種類別に分けて排出	テナントの古紙分け方は決まっていない	ごみも古紙も分けないで一緒に排出し、ビルメンテナンス会社が保管場所などで分別	その他	無回答
全体		347	267	21	32	11	16
		100.0	76.9	6.1	9.2	3.2	4.6
地域	東京都	65	52	2	5	2	4
		100.0	80.0	3.1	7.7	3.1	6.2
	大阪府	20	17	0	0	0	3
		100.0	85.0	0.0	0.0	0.0	15.0
	政令指定都市 立地地域	151	114	10	16	5	6
		100.0	75.5	6.6	10.6	3.3	4.0
	その他	99	75	8	9	4	3
	100.0	75.8	8.1	9.1	4.0	3.0	
無回答	12	9	1	2	0	0	
	100.0	75.0	8.3	16.7	0.0	0.0	

46 延べ床面積と古紙の排出方法(SA)

区分		上段:件数, 下段:%					
		合計	テナントが古紙を新聞、段ボールなど種類別に分けて排出	テナントの古紙分け方は決まっていない	ごみも古紙も分けないで一緒に排出し、ビルメンテナンス会社が保管場所などで分別	その他	無回答
全体		347	267	21	32	11	16
		100.0	76.9	6.1	9.2	3.2	4.6
延べ床面積	1,000 m <sup>2</sup> 未満	46	38	3	2	0	3
		100.0	82.6	6.5	4.3	0.0	6.5
	1,000～1,500 m <sup>2</sup> 未満	45	36	2	5	1	1
		100.0	80.0	4.4	11.1	2.2	2.2
	1,500～2,000 m <sup>2</sup> 未満	57	49	3	0	2	3
		100.0	86.0	5.3	0.0	3.5	5.3
	2,000～3,000 m <sup>2</sup> 未満	131	97	9	15	4	6
		100.0	74.0	6.9	11.5	3.1	4.6
その他	63	44	3	9	4	3	
	100.0	69.8	4.8	14.3	6.3	4.8	
無回答	5	3	1	1	0	0	
	100.0	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	

47 テナント数と古紙の排出方法(SA)

区分		合計	テナントが古紙を新聞、段ボールなど種類別に分けて排出	テナントの古紙分け方は決まっていない	ごみも古紙も分けないで一緒に排出し、ビルメンテナンズ会社が保管場所などで分別	その他	上段:件数, 下段:%
							無回答
全体		347	267	21	32	11	16
		100.0	76.9	6.1	9.2	3.2	4.6
テナント数	3件未満	112	91	2	13	2	4
		100.0	81.3	1.8	11.6	1.8	3.6
	4~6件程度	100	78	9	8	1	4
		100.0	78.0	9.0	8.0	1.0	4.0
	7~10件程度	78	54	6	6	6	6
		100.0	69.2	7.7	7.7	7.7	7.7
10件以上	56	43	4	5	2	2	
	100.0	76.8	7.1	8.9	3.6	3.6	
無回答		1	1	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

48 館内規則と古紙の排出方法(SA)

区分		合計	テナントが古紙を新聞、段ボールなど種類別に分けて排出	テナントの古紙分け方は決まっていない	ごみも古紙も分けないで一緒に排出し、ビルメンテナンズ会社が保管場所などで分別	その他	上段:件数, 下段:%	
							無回答	
全体		347	267	21	32	11	16	
		100.0	76.9	6.1	9.2	3.2	4.6	
館内規則	規定している	220	172	11	23	6	8	
		100.0	78.2	5.0	10.5	2.7	3.6	
	規定していない	127	95	10	9	5	8	
		100.0	74.8	7.9	7.1	3.9	6.3	
	その他		0	0	0	0	0	0
			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答		0	0	0	0	0	0	
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

49 資源回収実施の理由と古紙の排出方法(SA)

区分		合計	テナントが古紙を新聞、段ボールなど種類別に分けて排出	テナントの古紙分け方は決まっていない	ごみも古紙も分けないで一緒に排出し、ビルメンテナンズ会社が保管場所などで分別	その他	上段:件数, 下段:%
							無回答
全体		127	95	10	9	5	8
		100.0	74.8	7.9	7.1	3.9	6.3
資源回収実施の理由	オーナーなどの方針で行っている	44	37	2	3	2	0
		100.0	84.1	4.5	6.8	4.5	0.0
	独自の取組として行っている	60	44	3	5	4	4
		100.0	73.3	5.0	8.3	6.7	6.7
	地元の自治体の要請などがある	33	23	4	4	0	2
		100.0	69.7	12.1	12.1	0.0	6.1
その他		5	3	0	0	0	2
		100.0	60.0	0.0	0.0	0.0	40.0
無回答		5	3	1	0	0	1
		100.0	60.0	20.0	0.0	0.0	20.0

50 引渡し先と古紙の排出方法(SA)

区分		上段:件数, 下段:%					
		合計	テナントが古紙を新聞、段ボールなど種類別に分けて排出	テナントの古紙分け方は決まっていない	ごみも古紙も分けないで一緒に排出し、ビルメンテナンス会社が保管場所などで分別	その他	無回答
全体		347 100.0	267 76.9	21 6.1	32 9.2	11 3.2	16 4.6
引渡し先	廃棄物処理業者	173 100.0	137 79.2	11 6.4	18 10.4	3 1.7	4 2.3
	資源回収業者	102 100.0	79 77.5	5 4.9	10 9.8	3 2.9	5 4.9
	古紙專業業者(古紙問屋)	43 100.0	35 81.4	3 7.0	2 4.7	2 4.7	1 2.3
	その他	13 100.0	10 76.9	1 7.7	0 0.0	2 15.4	0 0.0
	無回答	16 100.0	6 37.5	1 6.3	2 12.5	1 6.3	6 37.5

51 地域と古紙分別の種類(MA)

区分		上段:件数, 下段:%							
		合計	新聞	雑誌	段ボール	OA用紙	シュレツダ一した紙	その他の紙	無回答
全体		267 100.0	252 94.4	222 83.1	253 94.8	102 38.2	179 67.0	55 20.6	1 0.4
地域	東京都	52 100.0	48 92.3	44 84.6	51 98.1	25 48.1	42 80.8	14 26.9	0 0.0
	大阪府	17 100.0	16 94.1	11 64.7	17 100.0	10 58.8	11 64.7	1 5.9	0 0.0
	政令指定都市 立地地域	114 100.0	109 95.6	94 82.5	110 96.5	39 34.2	69 60.5	22 19.3	0 0.0
	その他	75 100.0	70 93.3	64 85.3	67 89.3	24 32.0	51 68.0	15 20.0	1 1.3
	無回答	9 100.0	9 100.0	9 100.0	8 88.9	4 44.4	6 66.7	3 33.3	0 0.0

52 延べ床面積と古紙分別の種類(MA)

区分		上段:件数, 下段:%							
		合計	新聞	雑誌	段ボール	OA用紙	シュレツダ一した紙	その他の紙	無回答
全体		267 100.0	252 94.4	222 83.1	253 94.8	102 38.2	179 67.0	55 20.6	1 0.4
延べ床面積	1,000 m <sup>2</sup> 未満	38 100.0	37 97.4	33 86.8	35 92.1	12 31.6	25 65.8	6 15.8	0 0.0
	1,000~1,500 m <sup>2</sup> 未満	36 100.0	32 88.9	28 77.8	36 100.0	15 41.7	26 72.2	9 25.0	0 0.0
	1,500~2,000 m <sup>2</sup> 未満	49 100.0	46 93.9	41 83.7	47 95.9	25 51.0	36 73.5	15 30.6	0 0.0
	2,000~3,000 m <sup>2</sup> 未満	97 100.0	92 94.8	79 81.4	92 94.8	29 29.9	62 63.9	16 16.5	0 0.0
	その他	44 100.0	42 95.5	39 88.6	41 93.2	19 43.2	28 63.6	8 18.2	1 2.3
	無回答	3 100.0	3 100.0	2 66.7	2 66.7	2 66.7	2 66.7	1 33.3	0 0.0

53 テナント数と古紙分別の種類(MA)

区分		上段:件数, 下段:%							
		合計	新聞	雑誌	段ボール	OA用紙	シュレツダ ーした紙	その他の 紙	無回答
全体		267	252	222	253	102	179	55	1
		100.0	94.4	83.1	94.8	38.2	67.0	20.6	0.4
テナ ン ト 数	3件未満	91	87	75	82	44	57	18	0
		100.0	95.6	82.4	90.1	48.4	62.6	19.8	0.0
	4~6件程度	78	74	65	75	26	54	19	0
		100.0	94.9	83.3	96.2	33.3	69.2	24.4	0.0
	7~10件程度	54	49	42	53	21	39	12	1
		100.0	90.7	77.8	98.1	38.9	72.2	22.2	1.9
	10件以上	43	41	39	43	11	29	6	0
		100.0	95.3	90.7	100.0	25.6	67.4	14.0	0.0
	無回答	1	1	1	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

54 館内規則と古紙分別の種類(MA)

区分		上段:件数, 下段:%							
		合計	新聞	雑誌	段ボール	OA用紙	シュレツダ ーした紙	その他の 紙	無回答
全体		267	252	222	253	102	179	55	1
		100.0	94.4	83.1	94.8	38.2	67.0	20.6	0.4
館 内 規 則	規定している	172	165	147	161	76	123	37	1
		100.0	95.9	85.5	93.6	44.2	71.5	21.5	0.6
	規定していない	95	87	75	92	26	56	18	0
		100.0	91.6	78.9	96.8	27.4	58.9	18.9	0.0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

54 資源回収実施の理由と古紙分別の種類(MA)

区分		上段:件数, 下段:%							
		合計	新聞	雑誌	段ボール	OA用紙	シュレツダ ーした紙	その他の 紙	無回答
全体		95	87	75	92	26	56	18	0
		100.0	91.6	78.9	96.8	27.4	58.9	18.9	0.0
資 源 回 収 実 施 の 理 由	オーナーなどの方 針で行っている	37	30	29	35	8	19	6	0
		100.0	81.1	78.4	94.6	21.6	51.4	16.2	0.0
	独自の取組として 行っている	44	43	36	43	12	28	9	0
		100.0	97.7	81.8	97.7	27.3	63.6	20.5	0.0
	地元の自治体の要 請などがある	23	23	18	22	6	13	5	0
		100.0	100.0	78.3	95.7	26.1	56.5	21.7	0.0
	その他	3	3	3	3	2	3	1	0
100.0		100.0	100.0	100.0	66.7	100.0	33.3	0.0	
無回答	3	3	3	3	2	3	0	0	
	100.0	100.0	100.0	100.0	66.7	100.0	0.0	0.0	

55 引渡し先と古紙分別の種類(MA)

区分		上段:件数, 下段:%							
		合計	新聞	雑誌	段ボール	OA用紙	シュレツダ ーした紙	その他の 紙	無回答
全体		267	252	222	253	102	179	55	1
		100.0	94.4	83.1	94.8	38.2	67.0	20.6	0.4
引渡し先	廃棄物処理業者	137	129	112	132	50	103	34	0
		100.0	94.2	81.8	96.4	36.5	75.2	24.8	0.0
	資源回収業者	79	73	64	74	26	45	17	1
		100.0	92.4	81.0	93.7	32.9	57.0	21.5	1.3
	古紙専業業者(古 紙問屋)	35	34	32	32	17	20	1	0
		100.0	97.1	91.4	91.4	48.6	57.1	2.9	0.0
	その他	10	10	8	10	5	7	2	0
		100.0	100.0	80.0	100.0	50.0	70.0	20.0	0.0
無回答	6	6	6	5	4	4	1	0	
	100.0	100.0	100.0	83.3	66.7	66.7	16.7	0.0	

56 地域と引渡し先(SA)

区分		上段:件数, 下段:%					
		合計	廃棄物処理業者	資源回収 業者	古紙専業 業者	その他	無回答
全体		347	173	102	43	13	16
		100.0	49.9	29.4	12.4	3.7	4.6
地域	東京都	65	45	13	1	5	1
		100.0	69.2	20.0	1.5	7.7	1.5
	大阪府	20	8	7	1	3	1
		100.0	40.0	35.0	5.0	15.0	5.0
	政令指定都市 立地地域	151	66	51	23	4	7
		100.0	43.7	33.8	15.2	2.6	4.6
	その他	99	50	27	17	1	4
		100.0	50.5	27.3	17.2	1.0	4.0
無回答	12	4	4	1	0	3	
	100.0	33.3	33.3	8.3	0.0	25.0	

57 延べ床面積と引渡し先(SA)

区分		上段:件数, 下段:%					
		合計	廃棄物処理業者	資源回収 業者	古紙専業 業者	その他	無回答
全体		347	173	102	43	13	16
		100.0	49.9	29.4	12.4	3.7	4.6
延べ 床 面 積	1,000㎡未満	46	20	11	10	2	3
		100.0	43.5	23.9	21.7	4.3	6.5
	1,000～1,500㎡ 未満	45	23	14	4	3	1
		100.0	51.1	31.1	8.9	6.7	2.2
	1,500～2,000㎡ 未満	57	36	10	7	2	2
		100.0	63.2	17.5	12.3	3.5	3.5
	2,000～3,000㎡ 未満	131	67	44	14	1	5
		100.0	51.1	33.6	10.7	0.8	3.8
その他	63	23	23	7	5	5	
	100.0	36.5	36.5	11.1	7.9	7.9	
無回答	5	4	0	1	0	0	
	100.0	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	

## 58 テナント数と引渡し先(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	廃棄物処理業者	資源回収業者	古紙専門業者	その他	無回答
全体		347	173	102	43	13	16
		100.0	49.9	29.4	12.4	3.7	4.6
テナント数	3件未満	112	50	38	19	3	2
		100.0	44.6	33.9	17.0	2.7	1.8
	4~6件程度	100	59	25	7	5	4
		100.0	59.0	25.0	7.0	5.0	4.0
	7~10件程度	78	37	21	11	3	6
		100.0	47.4	26.9	14.1	3.8	7.7
	10件以上	56	26	18	6	2	4
		100.0	46.4	32.1	10.7	3.6	7.1
無回答	1	1	0	0	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

## 59 館内規則と引渡し先(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	廃棄物処理業者	資源回収業者	古紙専門業者	その他	無回答
全体		347	173	102	43	13	16
		100.0	49.9	29.4	12.4	3.7	4.6
館内規則	規定している	220	111	69	25	5	10
		100.0	50.5	31.4	11.4	2.3	4.5
	規定していない	127	62	33	18	8	6
		100.0	48.8	26.0	14.2	6.3	4.7
	その他	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

## 60 資源回収実施の理由と引渡し先(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	廃棄物処理業者	資源回収業者	古紙専門業者	その他	無回答
全体		127	62	33	18	8	6
		100.0	48.8	26.0	14.2	6.3	4.7
資源回収実施の理由	オーナーなどの方針で行っている	44	25	11	4	3	1
		100.0	56.8	25.0	9.1	6.8	2.3
	独自の取組として行っている	60	25	16	13	4	2
		100.0	41.7	26.7	21.7	6.7	3.3
	地元の自治体の要請などがある	33	17	6	6	2	2
		100.0	51.5	18.2	18.2	6.1	6.1
	その他	5	4	0	0	0	1
100.0		80.0	0.0	0.0	0.0	20.0	
無回答	5	3	2	0	0	0	
	100.0	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	

## 61 地域と引渡し先の選定理由(MA)

区分		上段:件数, 下段:%							
		合計	自治体の情報	オーナーの選定	同業者の紹介	業者からの案内	web 情報	その他	無回答
全体		331	65	136	46	78	2	35	8
		100.0	19.6	41.1	13.9	23.6	0.6	10.6	2.4
地域	東京都	64	13	31	5	13	0	5	3
		100.0	20.3	48.4	7.8	20.3	0.0	7.8	4.7
	大阪府	19	3	10	2	4	0	2	0
		100.0	15.8	52.6	10.5	21.1	0.0	10.5	0.0
	政令指定都市立地地域	144	26	60	20	34	0	17	4
		100.0	18.1	41.7	13.9	23.6	0.0	11.8	2.8
	その他	95	19	31	17	25	2	11	1
		100.0	20.0	32.6	17.9	26.3	2.1	11.6	1.1
無回答	9	4	4	2	2	0	0	0	
	100.0	44.4	44.4	22.2	22.2	0.0	0.0	0.0	

## 62 延べ床面積と引渡し先の選定理由(MA)

区分		上段:件数, 下段:%							
		合計	自治体の情報	オーナーの選定	同業者の紹介	業者からの案内	web 情報	その他	無回答
全体		331	65	136	46	78	2	35	8
		100.0	19.6	41.1	13.9	23.6	0.6	10.6	2.4
延べ床面積	1,000 m <sup>2</sup> 未満	43	18	12	5	9	0	4	0
		100.0	41.9	27.9	11.6	20.9	0.0	9.3	0.0
	1,000～1,500 m <sup>2</sup> 未満	44	11	20	3	10	0	4	0
		100.0	25.0	45.5	6.8	22.7	0.0	9.1	0.0
	1,500～2,000 m <sup>2</sup> 未満	55	10	19	6	11	1	8	3
		100.0	18.2	34.5	10.9	20.0	1.8	14.5	5.5
	2,000～3,000 m <sup>2</sup> 未満	126	15	61	15	31	1	12	3
		100.0	11.9	48.4	11.9	24.6	0.8	9.5	2.4
その他	58	11	22	16	16	0	6	2	
	100.0	19.0	37.9	27.6	27.6	0.0	10.3	3.4	
無回答	5	0	2	1	1	0	1	0	
	100.0	0.0	40.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	

## 63 テナント数と引渡し先の選定理由(MA)

区分		上段:件数, 下段:%							
		合計	自治体の情報	オーナーの選定	同業者の紹介	業者からの案内	web 情報	その他	無回答
全体		331	65	136	46	78	2	35	8
		100.0	19.6	41.1	13.9	23.6	0.6	10.6	2.4
テナント数	3 件未満	110	22	48	13	24	2	9	4
		100.0	20.0	43.6	11.8	21.8	1.8	8.2	3.6
	4～6 件程度	96	22	41	11	15	0	10	3
		100.0	22.9	42.7	11.5	15.6	0.0	10.4	3.1
	7～10 件程度	72	13	23	15	27	0	6	1
		100.0	18.1	31.9	20.8	37.5	0.0	8.3	1.4
	10 件以上	52	8	23	7	12	0	10	0
		100.0	15.4	44.2	13.5	23.1	0.0	19.2	0.0
無回答	1	0	1	0	0	0	0	0	
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

## 64 館内規則と引渡し先の選定理由(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	自治体の情報	オーナーの選定	同業者の紹介	業者からの案内	web 情報	その他	無回答
全体		331	65	136	46	78	2	35	8
		100.0	19.6	41.1	13.9	23.6	0.6	10.6	2.4
館内規則	規定している	210	44	92	30	42	2	20	6
		100.0	21.0	43.8	14.3	20.0	1.0	9.5	2.9
	規定していない	121	21	44	16	36	0	15	2
		100.0	17.4	36.4	13.2	29.8	0.0	12.4	1.7
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

## 65 資源回収実施の理由と引渡し先の選定理由(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	自治体の情報	オーナーの選定	同業者の紹介	業者からの案内	web 情報	その他	無回答
全体		121	21	44	16	36	0	15	2
		100.0	17.4	36.4	13.2	29.8	0.0	12.4	1.7
資源回収実施の理由	オーナーなどの方針で行っている	43	6	19	5	11	0	5	0
		100.0	14.0	44.2	11.6	25.6	0.0	11.6	0.0
	独自の取組として行っている	58	8	18	8	25	0	5	2
		100.0	13.8	31.0	13.8	43.1	0.0	8.6	3.4
	地元の自治体の要請などがある	31	13	12	3	6	0	6	0
		100.0	41.9	38.7	9.7	19.4	0.0	19.4	0.0
	その他	4	0	2	1	0	0	1	0
100.0		0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	
無回答	5	0	1	1	1	0	2	0	
	100.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	40.0	0.0	

## 66 引渡し先と引渡し先の選定理由(MA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	自治体の情報	オーナーの選定	同業者の紹介	業者からの案内	web 情報	その他	無回答
全体		331	65	136	46	78	2	35	8
		100.0	19.6	41.1	13.9	23.6	0.6	10.6	2.4
引渡し先	廃棄物処理業者	173	27	75	22	35	1	20	6
		100.0	15.6	43.4	12.7	20.2	0.6	11.6	3.5
	資源回収業者	102	25	43	17	25	1	9	1
		100.0	24.5	42.2	16.7	24.5	1.0	8.8	1.0
	古紙専業業者(古紙問屋)	43	7	18	6	16	0	2	0
		100.0	16.3	41.9	14.0	37.2	0.0	4.7	0.0
	その他	13	6	0	1	2	0	4	1
		100.0	46.2	0.0	7.7	15.4	0.0	30.8	7.7
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

## 67 地域と引渡区分(MA)

区分		上段:件数, 下段:%							
		合計	新聞	雑誌	段ボール	OA用紙	シュレツダ ーした紙	その他の 紙	無回答
全体		347	303	265	309	116	197	68	16
		100.0	87.3	76.4	89.0	33.4	56.8	19.6	4.6
地域	東京都	65	58	54	58	25	44	16	4
		100.0	89.2	83.1	89.2	38.5	67.7	24.6	6.2
	大阪府	20	16	11	18	9	12	3	1
		100.0	80.0	55.0	90.0	45.0	60.0	15.0	5.0
	政令指定都市 立地地域	151	133	116	135	50	76	27	6
		100.0	88.1	76.8	89.4	33.1	50.3	17.9	4.0
	その他	99	85	74	87	28	58	20	4
		100.0	85.9	74.7	87.9	28.3	58.6	20.2	4.0
無回答	12	11	10	11	4	7	2	1	
	100.0	91.7	83.3	91.7	33.3	58.3	16.7	8.3	

## 68 延べ床面積と引渡区分(MA)

区分		上段:件数, 下段:%							
		合計	新聞	雑誌	段ボール	OA用紙	シュレツダ ーした紙	その他の 紙	無回答
全体		347	303	265	309	116	197	68	16
		100.0	87.3	76.4	89.0	33.4	56.8	19.6	4.6
延べ 床面積	1,000 m <sup>2</sup> 未満	46	40	35	40	13	24	8	3
		100.0	87.0	76.1	87.0	28.3	52.2	17.4	6.5
	1,000~1,500 m <sup>2</sup> 未満	45	38	34	43	15	28	9	1
		100.0	84.4	75.6	95.6	33.3	62.2	20.0	2.2
	1,500~2,000 m <sup>2</sup> 未満	57	49	43	55	25	42	15	1
		100.0	86.0	75.4	96.5	43.9	73.7	26.3	1.8
	2,000~3,000 m <sup>2</sup> 未満	131	116	99	112	35	70	18	7
		100.0	88.5	75.6	85.5	26.7	53.4	13.7	5.3
その他	63	55	50	56	25	30	17	4	
	100.0	87.3	79.4	88.9	39.7	47.6	27.0	6.3	
無回答	5	5	4	3	3	3	1	0	
	100.0	100.0	80.0	60.0	60.0	60.0	20.0	0.0	

## 69 テナント数と引渡区分(MA)

区分		上段:件数, 下段:%							
		合計	新聞	雑誌	段ボール	OA用紙	シュレツダ ーした紙	その他の 紙	無回答
全体		347	303	265	309	116	197	68	16
		100.0	87.3	76.4	89.0	33.4	56.8	19.6	4.6
テナ ント 数	3件未満	112	103	89	97	47	59	16	1
		100.0	92.0	79.5	86.6	42.0	52.7	14.3	0.9
	4~6件程度	100	87	74	92	29	61	28	5
		100.0	87.0	74.0	92.0	29.0	61.0	28.0	5.0
	7~10件程度	78	63	55	68	30	48	15	7
		100.0	80.8	70.5	87.2	38.5	61.5	19.2	9.0
	10件以上	56	49	46	52	10	29	9	3
		100.0	87.5	82.1	92.9	17.9	51.8	16.1	5.4
無回答	1	1	1	0	0	0	0	0	
	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

## 70 館内規則と引渡区分(MA)

区分		上段:件数, 下段:%							
		合計	新聞	雑誌	段ボール	OA用紙	シュレツダ ーした紙	その他の 紙	無回答
全体		347	303	265	309	116	197	68	16
		100.0	87.3	76.4	89.0	33.4	56.8	19.6	4.6
館内規則	規定している	220	195	168	198	83	137	46	10
		100.0	88.6	76.4	90.0	37.7	62.3	20.9	4.5
	規定していない	127	108	97	111	33	60	22	6
		100.0	85.0	76.4	87.4	26.0	47.2	17.3	4.7
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

## 71 資源回収実施の理由と引渡区分(MA)

区分		上段:件数, 下段:%							
		合計	新聞	雑誌	段ボール	OA用紙	シュレツダ ーした紙	その他の 紙	無回答
全体		127	108	97	111	33	60	22	6
		100.0	85.0	76.4	87.4	26.0	47.2	17.3	4.7
資源回収実施の理由	オーナーなどの方 針で行っている	44	33	34	36	11	18	6	1
		100.0	75.0	77.3	81.8	25.0	40.9	13.6	2.3
	独自の取組として 行っている	60	54	48	56	17	31	13	2
		100.0	90.0	80.0	93.3	28.3	51.7	21.7	3.3
	地元の自治体の要 請などがある	33	29	24	29	7	14	5	2
		100.0	87.9	72.7	87.9	21.2	42.4	15.2	6.1
	その他	5	3	3	4	2	4	1	1
		100.0	60.0	60.0	80.0	40.0	80.0	20.0	20.0
無回答	5	5	5	5	2	5	0	0	
	100.0	100.0	100.0	100.0	40.0	100.0	0.0	0.0	

## 72 引渡し先と引渡区分(MA)

区分		上段:件数, 下段:%							
		合計	新聞	雑誌	段ボール	OA用紙	シュレツダ ーした紙	その他の 紙	無回答
全体		347	303	265	309	116	197	68	16
		100.0	87.3	76.4	89.0	33.4	56.8	19.6	4.6
引渡し先	廃棄物処理業者	173	154	134	160	59	114	43	3
		100.0	89.0	77.5	92.5	34.1	65.9	24.9	1.7
	資源回収業者	102	90	76	90	28	48	19	4
		100.0	88.2	74.5	88.2	27.5	47.1	18.6	3.9
	古紙專業業者 (古紙問屋)	43	37	36	37	20	20	3	2
		100.0	86.0	83.7	86.0	46.5	46.5	7.0	4.7
	その他	13	13	11	13	5	9	3	0
		100.0	100.0	84.6	100.0	38.5	69.2	23.1	0.0
	無回答	16	9	8	9	4	6	0	7
		100.0	56.3	50.0	56.3	25.0	37.5	0.0	43.8

## 73 新聞

## 73.1 地域と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		303	67	51	88	33	56	8
		100.0	22.1	16.8	29.0	10.9	18.5	2.6
地域	東京都	58	17	8	22	3	7	1
		100.0	29.3	13.8	37.9	5.2	12.1	1.7
	大阪府	16	5	2	2	3	4	0
		100.0	31.3	12.5	12.5	18.8	25.0	0.0
	政令指定都市 立地地域	133	32	28	31	18	20	4
		100.0	24.1	21.1	23.3	13.5	15.0	3.0
その他	85	12	12	28	8	24	1	
	100.0	14.1	14.1	32.9	9.4	28.2	1.2	
無回答	11	1	1	5	1	1	2	
	100.0	9.1	9.1	45.5	9.1	9.1	18.2	

## 73.2 延べ床面積と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		303	67	51	88	33	56	8
		100.0	22.1	16.8	29.0	10.9	18.5	2.6
延べ 床面積	1,000 m <sup>2</sup> 未満	40	4	6	19	7	4	0
		100.0	10.0	15.0	47.5	17.5	10.0	0.0
	1,000～1,500 m <sup>2</sup> 未満	38	6	9	10	4	7	2
		100.0	15.8	23.7	26.3	10.5	18.4	5.3
	1,500～2,000 m <sup>2</sup> 未満	49	16	2	18	6	6	1
		100.0	32.7	4.1	36.7	12.2	12.2	2.0
	2,000～3,000 m <sup>2</sup> 未満	116	26	21	30	7	29	3
		100.0	22.4	18.1	25.9	6.0	25.0	2.6
その他	55	14	12	10	9	8	2	
	100.0	25.5	21.8	18.2	16.4	14.5	3.6	
無回答	5	1	1	1	0	2	0	
	100.0	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	40.0	0.0

## 73.3 テナント数と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		303	67	51	88	33	56	8
		100.0	22.1	16.8	29.0	10.9	18.5	2.6
テナント 数	3件未満	103	13	13	27	16	29	5
		100.0	12.6	12.6	26.2	15.5	28.2	4.9
	4～6件程度	87	18	15	38	8	7	1
		100.0	20.7	17.2	43.7	9.2	8.0	1.1
	7～10件程度	63	21	10	14	5	12	1
		100.0	33.3	15.9	22.2	7.9	19.0	1.6
10件以上	49	14	13	9	4	8	1	
	100.0	28.6	26.5	18.4	8.2	16.3	2.0	
無回答	1	1	0	0	0	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

73.4 館内規則と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		303	67	51	88	33	56	8
		100.0	22.1	16.8	29.0	10.9	18.5	2.6
館内規則	規定している	195	47	37	57	24	25	5
		100.0	24.1	19.0	29.2	12.3	12.8	2.6
	規定していない	108	20	14	31	9	31	3
		100.0	18.5	13.0	28.7	8.3	28.7	2.8
	その他	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

73.5 資源回収実施の理由と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		108	20	14	31	9	31	3
		100.0	18.5	13.0	28.7	8.3	28.7	2.8
資源回収実施の理由	オーナーなどの方針で行っている	33	6	4	7	4	11	1
		100.0	18.2	12.1	21.2	12.1	33.3	3.0
	独自の取組として行っている	54	12	8	14	5	14	1
		100.0	22.2	14.8	25.9	9.3	25.9	1.9
	地元の自治体の要請などがある	29	4	4	9	2	8	2
		100.0	13.8	13.8	31.0	6.9	27.6	6.9
その他	3	0	1	0	0	2	0	
	100.0	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	
無回答	5	1	1	2	0	1	0	
	100.0	20.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0	

73.6 引渡し先と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		303	67	51	88	33	56	8
		100.0	22.1	16.8	29.0	10.9	18.5	2.6
引渡し先	廃棄物処理業者	154	52	29	43	8	18	4
		100.0	33.8	18.8	27.9	5.2	11.7	2.6
	資源回収業者	90	8	15	28	13	26	0
		100.0	8.9	16.7	31.1	14.4	28.9	0.0
	古紙専業業者(古紙問屋)	37	7	4	8	7	10	1
		100.0	18.9	10.8	21.6	18.9	27.0	2.7
	その他	13	0	1	7	2	2	1
		100.0	0.0	7.7	53.8	15.4	15.4	7.7
無回答	9	0	2	2	3	0	2	
	100.0	0.0	22.2	22.2	33.3	0.0	22.2	

## 74 雑誌

## 74.1 地域と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		265	60	42	74	31	49	9
		100.0	22.6	15.8	27.9	11.7	18.5	3.4
地域	東京都	54	17	7	19	3	7	1
		100.0	31.5	13.0	35.2	5.6	13.0	1.9
	大阪府	11	1	3	1	2	3	1
		100.0	9.1	27.3	9.1	18.2	27.3	9.1
	政令指定都市 立地地域	116	30	21	26	17	17	5
		100.0	25.9	18.1	22.4	14.7	14.7	4.3
	その他	74	11	10	23	8	21	1
		100.0	14.9	13.5	31.1	10.8	28.4	1.4
無回答	10	1	1	5	1	1	1	
	100.0	10.0	10.0	10.0	50.0	10.0	10.0	10.0

## 74.2 延べ床面積と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		265	60	42	74	31	49	9
		100.0	22.6	15.8	27.9	11.7	18.5	3.4
延べ床面積	1,000 m <sup>2</sup> 未満	35	3	6	17	7	2	0
		100.0	8.6	17.1	48.6	20.0	5.7	0.0
	1,000～1,500 m <sup>2</sup> 未満	34	6	8	6	5	7	2
		100.0	17.6	23.5	17.6	14.7	20.6	5.9
	1,500～2,000 m <sup>2</sup> 未満	43	15	3	13	6	5	1
		100.0	34.9	7.0	30.2	14.0	11.6	2.3
	2,000～3,000 m <sup>2</sup> 未満	99	23	15	26	5	27	3
		100.0	23.2	15.2	26.3	5.1	27.3	3.0
その他	50	12	10	10	8	7	3	
	100.0	24.0	20.0	20.0	16.0	14.0	6.0	
無回答	4	1	0	2	0	1	0	
	100.0	25.0	0.0	50.0	0.0	25.0	0.0	

## 74.3 テナント数と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		265	60	42	74	31	49	9
		100.0	22.6	15.8	27.9	11.7	18.5	3.4
テナント数	3件未満	89	12	11	22	15	26	3
		100.0	13.5	12.4	24.7	16.9	29.2	3.4
	4～6件程度	74	15	12	30	8	7	2
		100.0	20.3	16.2	40.5	10.8	9.5	2.7
	7～10件程度	55	18	8	13	4	9	3
		100.0	32.7	14.5	23.6	7.3	16.4	5.5
	10件以上	46	14	11	9	4	7	1
		100.0	30.4	23.9	19.6	8.7	15.2	2.2
無回答	1	1	0	0	0	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

74.4 館内規則と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		265	60	42	74	31	49	9
		100.0	22.6	15.8	27.9	11.7	18.5	3.4
館内規則	規定している	168	43	30	44	22	24	5
		100.0	25.6	17.9	26.2	13.1	14.3	3.0
	規定していない	97	17	12	30	9	25	4
		100.0	17.5	12.4	30.9	9.3	25.8	4.1
	その他	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

74.5 資源回収実施の理由と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		97	17	12	30	9	25	4
		100.0	17.5	12.4	30.9	9.3	25.8	4.1
資源回収実施の理由	オーナーなどの方針で行っている	34	6	4	8	4	10	2
		100.0	17.6	11.8	23.5	11.8	29.4	5.9
	独自の取組として行っている	48	9	7	15	5	11	1
		100.0	18.8	14.6	31.3	10.4	22.9	2.1
	地元の自治体の要請などがある	24	4	4	8	2	4	2
		100.0	16.7	16.7	33.3	8.3	16.7	8.3
その他	3	0	1	0	0	2	0	
	100.0	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	
無回答	5	1	0	3	0	1	0	
	100.0	20.0	0.0	60.0	0.0	20.0	0.0	

74.6 引渡し先と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		265	60	42	74	31	49	9
		100.0	22.6	15.8	27.9	11.7	18.5	3.4
引渡し先	廃棄物処理業者	134	46	22	38	8	15	5
		100.0	34.3	16.4	28.4	6.0	11.2	3.7
	資源回収業者	76	7	13	21	11	23	1
		100.0	9.2	17.1	27.6	14.5	30.3	1.3
	古紙専業業者(古紙問屋)	36	7	4	8	7	9	1
		100.0	19.4	11.1	22.2	19.4	25.0	2.8
	その他	11	0	1	5	2	2	1
		100.0	0.0	9.1	45.5	18.2	18.2	9.1
無回答	8	0	2	2	3	0	1	
	100.0	0.0	25.0	25.0	37.5	0.0	12.5	

## 75 段ボール

### 75.1 地域と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		309	77	46	82	34	57	13
		100.0	24.9	14.9	26.5	11.0	18.4	4.2
地域	東京都	58	21	7	18	3	8	1
		100.0	36.2	12.1	31.0	5.2	13.8	1.7
	大阪府	18	7	3	2	2	3	1
		100.0	38.9	16.7	11.1	11.1	16.7	5.6
	政令指定都市 立地地域	135	34	24	33	19	18	7
		100.0	25.2	17.8	24.4	14.1	13.3	5.2
	その他	87	14	12	23	9	27	2
		100.0	16.1	13.8	26.4	10.3	31.0	2.3
無回答	11	1	0	6	1	1	2	
	100.0	9.1	0.0	54.5	9.1	9.1	18.2	

### 75.2 延べ床面積と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		309	77	46	82	34	57	13
		100.0	24.9	14.9	26.5	11.0	18.4	4.2
延べ床面積	1,000 m <sup>2</sup> 未満	40	5	6	17	9	3	0
		100.0	12.5	15.0	42.5	22.5	7.5	0.0
	1,000～1,500 m <sup>2</sup> 未満	43	5	11	10	6	9	2
		100.0	11.6	25.6	23.3	14.0	20.9	4.7
	1,500～2,000 m <sup>2</sup> 未満	55	21	3	13	7	8	3
		100.0	38.2	5.5	23.6	12.7	14.5	5.5
	2,000～3,000 m <sup>2</sup> 未満	112	28	18	28	4	30	4
		100.0	25.0	16.1	25.0	3.6	26.8	3.6
その他	56	17	8	12	8	7	4	
	100.0	30.4	14.3	21.4	14.3	12.5	7.1	
無回答	3	1	0	2	0	0	0	
	100.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	

### 75.3 テナント数と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		309	77	46	82	34	57	13
		100.0	24.9	14.9	26.5	11.0	18.4	4.2
テナント数	3件未満	97	15	12	23	15	27	5
		100.0	15.5	12.4	23.7	15.5	27.8	5.2
	4～6件程度	92	23	12	34	11	8	4
		100.0	25.0	13.0	37.0	12.0	8.7	4.3
	7～10件程度	68	23	10	16	3	13	3
		100.0	33.8	14.7	23.5	4.4	19.1	4.4
	10件以上	52	16	12	9	5	9	1
		100.0	30.8	23.1	17.3	9.6	17.3	1.9
無回答	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

75.4 館内規則と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		309	77	46	82	34	57	13
		100.0	24.9	14.9	26.5	11.0	18.4	4.2
館内規則	規定している	198	54	34	50	22	30	8
		100.0	27.3	17.2	25.3	11.1	15.2	4.0
	規定していない	111	23	12	32	12	27	5
		100.0	20.7	10.8	28.8	10.8	24.3	4.5
	その他	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

75.5 資源回収実施の理由と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		111	23	12	32	12	27	5
		100.0	20.7	10.8	28.8	10.8	24.3	4.5
資源回収実施の理由	オーナーなどの方針で行っている	36	6	4	10	4	11	1
		100.0	16.7	11.1	27.8	11.1	30.6	2.8
	独自の取組として行っている	56	15	6	13	9	11	2
		100.0	26.8	10.7	23.2	16.1	19.6	3.6
	地元の自治体の要請などがある	29	4	4	11	1	5	4
		100.0	13.8	13.8	37.9	3.4	17.2	13.8
その他	4	0	1	1	0	2	0	
	100.0	0.0	25.0	25.0	0.0	50.0	0.0	
無回答	5	1	1	2	0	1	0	
	100.0	20.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0	

75.6 引渡し先と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		309	77	46	82	34	57	13
		100.0	24.9	14.9	26.5	11.0	18.4	4.2
引渡し先	廃棄物処理業者	160	58	23	41	9	23	6
		100.0	36.3	14.4	25.6	5.6	14.4	3.8
	資源回収業者	90	12	16	25	13	22	2
		100.0	13.3	17.8	27.8	14.4	24.4	2.2
	古紙専業業者(古紙問屋)	37	7	4	8	7	10	1
		100.0	18.9	10.8	21.6	18.9	27.0	2.7
その他	13	0	1	6	2	2	2	
	100.0	0.0	7.7	46.2	15.4	15.4	15.4	
無回答	9	0	2	2	3	0	2	
	100.0	0.0	22.2	22.2	33.3	0.0	22.2	

## 76 OA 用紙

## 76.1 地域と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		116	32	24	17	16	21	6
		100.0	27.6	20.7	14.7	13.8	18.1	5.2
地域	東京都	25	9	7	3	2	3	1
		100.0	36.0	28.0	12.0	8.0	12.0	4.0
	大阪府	9	3	1	0	0	4	1
		100.0	33.3	11.1	0.0	0.0	44.4	11.1
	政令指定都市 立地地域	50	18	8	6	9	6	3
		100.0	36.0	16.0	12.0	18.0	12.0	6.0
	その他	28	2	8	6	4	7	1
		100.0	7.1	28.6	21.4	14.3	25.0	3.6
無回答	4	0	0	2	1	1	0	
	100.0	0.0	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0	

## 76.2 延べ床面積と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		116	32	24	17	16	21	6
		100.0	27.6	20.7	14.7	13.8	18.1	5.2
延べ床面積	1,000 m <sup>2</sup> 未満	13	2	4	3	2	2	0
		100.0	15.4	30.8	23.1	15.4	15.4	0.0
	1,000～1,500 m <sup>2</sup> 未満	15	2	6	1	3	1	2
		100.0	13.3	40.0	6.7	20.0	6.7	13.3
	1,500～2,000 m <sup>2</sup> 未満	25	12	2	1	4	5	1
		100.0	48.0	8.0	4.0	16.0	20.0	4.0
	2,000～3,000 m <sup>2</sup> 未満	35	9	4	7	4	9	2
		100.0	25.7	11.4	20.0	11.4	25.7	5.7
その他	25	7	6	4	3	4	1	
	100.0	28.0	24.0	16.0	12.0	16.0	4.0	
無回答	3	0	2	1	0	0	0	
	100.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	

## 76.3 テナント数と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		116	32	24	17	16	21	6
		100.0	27.6	20.7	14.7	13.8	18.1	5.2
テナント数	3件未満	47	10	11	7	8	9	2
		100.0	21.3	23.4	14.9	17.0	19.1	4.3
	4～6件程度	29	7	7	8	4	2	1
		100.0	24.1	24.1	27.6	13.8	6.9	3.4
	7～10件程度	30	10	6	2	3	6	3
		100.0	33.3	20.0	6.7	10.0	20.0	10.0
	10件以上	10	5	0	0	1	4	0
		100.0	50.0	0.0	0.0	10.0	40.0	0.0
無回答	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

76.4 館内規則と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		116	32	24	17	16	21	6
		100.0	27.6	20.7	14.7	13.8	18.1	5.2
館内規則	規定している	83	24	16	13	14	13	3
		100.0	28.9	19.3	15.7	16.9	15.7	3.6
	規定していない	33	8	8	4	2	8	3
		100.0	24.2	24.2	12.1	6.1	24.2	9.1
	その他	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

76.5 資源回収実施の理由と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		33	8	8	4	2	8	3
		100.0	24.2	24.2	12.1	6.1	24.2	9.1
資源回収実施の理由	オーナーなどの方針で行っている	11	2	3	3	0	2	1
		100.0	18.2	27.3	27.3	0.0	18.2	9.1
	独自の取組として行っている	17	5	4	1	2	4	1
		100.0	29.4	23.5	5.9	11.8	23.5	5.9
	地元の自治体の要請などがある	7	2	3	0	0	0	2
		100.0	28.6	42.9	0.0	0.0	0.0	28.6
その他	2	0	1	0	0	1	0	
	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	
無回答	2	1	0	0	0	1	0	
	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	

76.6 引渡し先と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		116	32	24	17	16	21	6
		100.0	27.6	20.7	14.7	13.8	18.1	5.2
引渡し先	廃棄物処理業者	59	22	13	11	3	7	3
		100.0	37.3	22.0	18.6	5.1	11.9	5.1
	資源回収業者	28	5	4	5	4	8	2
		100.0	17.9	14.3	17.9	14.3	28.6	7.1
	古紙専業業者(古紙問屋)	20	5	4	0	6	4	1
		100.0	25.0	20.0	0.0	30.0	20.0	5.0
その他	5	0	2	0	1	2	0	
	100.0	0.0	40.0	0.0	20.0	40.0	0.0	
無回答	4	0	1	1	2	0	0	
	100.0	0.0	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	

77 シュレッダーした紙

77.1 地域と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		197	69	36	41	19	23	9
		100.0	35.0	18.3	20.8	9.6	11.7	4.6
地域	東京都	44	21	7	8	2	4	2
		100.0	47.7	15.9	18.2	4.5	9.1	4.5
	大阪府	12	5	2	2	1	2	0
		100.0	41.7	16.7	16.7	8.3	16.7	0.0
	政令指定都市 立地地域	76	27	13	15	10	7	4
		100.0	35.5	17.1	19.7	13.2	9.2	5.3
その他	58	14	14	14	5	10	1	
	100.0	24.1	24.1	24.1	8.6	17.2	1.7	
無回答	7	2	0	2	1	0	2	
	100.0	28.6	0.0	28.6	14.3	0.0	28.6	

77.2 延べ床面積と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		197	69	36	41	19	23	9
		100.0	35.0	18.3	20.8	9.6	11.7	4.6
延べ床面積	1,000 m <sup>2</sup> 未満	24	6	5	8	5	0	0
		100.0	25.0	20.8	33.3	20.8	0.0	0.0
	1,000～1,500 m <sup>2</sup> 未満	28	4	8	6	4	4	2
		100.0	14.3	28.6	21.4	14.3	14.3	7.1
	1,500～2,000 m <sup>2</sup> 未満	42	22	4	7	3	4	2
		100.0	52.4	9.5	16.7	7.1	9.5	4.8
	2,000～3,000 m <sup>2</sup> 未満	70	26	10	12	6	13	3
100.0		37.1	14.3	17.1	8.6	18.6	4.3	
その他	30	10	8	7	1	2	2	
	100.0	33.3	26.7	23.3	3.3	6.7	6.7	
無回答	3	1	1	1	0	0	0	
	100.0	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	

77.3 テナント数と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		197	69	36	41	19	23	9
		100.0	35.0	18.3	20.8	9.6	11.7	4.6
テナント数	3件未満	59	17	11	14	4	9	4
		100.0	28.8	18.6	23.7	6.8	15.3	6.8
	4～6件程度	61	18	13	17	7	3	3
		100.0	29.5	21.3	27.9	11.5	4.9	4.9
	7～10件程度	48	22	6	7	6	6	1
		100.0	45.8	12.5	14.6	12.5	12.5	2.1
10件以上	29	12	6	3	2	5	1	
	100.0	41.4	20.7	10.3	6.9	17.2	3.4	
無回答	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

## 77.4 資源回収と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		60	16	9	14	5	13	3
		100.0	26.7	15.0	23.3	8.3	21.7	5.0
資源回収の実施	行っている	60	16	9	14	5	13	3
		100.0	26.7	15.0	23.3	8.3	21.7	5.0
	行っていない	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

## 77.5 資源回収実施の理由と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		60	16	9	14	5	13	3
		100.0	26.7	15.0	23.3	8.3	21.7	5.0
資源回収実施の理由	オーナーなどの方針で行っている	18	4	4	3	1	6	0
		100.0	22.2	22.2	16.7	5.6	33.3	0.0
	独自の取組として行っている	31	11	3	6	3	7	1
		100.0	35.5	9.7	19.4	9.7	22.6	3.2
	地元の自治体の要請などがある	14	2	4	3	2	1	2
		100.0	14.3	28.6	21.4	14.3	7.1	14.3
	その他	4	0	1	2	0	1	0
		100.0	0.0	25.0	50.0	0.0	25.0	0.0
無回答	5	1	0	2	0	1	1	
	100.0	20.0	0.0	40.0	0.0	20.0	20.0	

## 77.6 引渡し先と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		197	69	36	41	19	23	9
		100.0	35.0	18.3	20.8	9.6	11.7	4.6
引渡し先	廃棄物処理業者	114	54	18	21	6	11	4
		100.0	47.4	15.8	18.4	5.3	9.6	3.5
	資源回収業者	48	11	9	16	5	6	1
		100.0	22.9	18.8	33.3	10.4	12.5	2.1
	古紙専業業者(古紙問屋)	20	4	5	3	3	4	1
		100.0	20.0	25.0	15.0	15.0	20.0	5.0
	その他	9	0	3	1	2	2	1
		100.0	0.0	33.3	11.1	22.2	22.2	11.1
無回答	6	0	1	0	3	0	2	
	100.0	0.0	16.7	0.0	50.0	0.0	33.3	

78 その他の紙

78.1 地域と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		68	19	8	8	12	15	6
		100.0	27.9	11.8	11.8	17.6	22.1	8.8
地域	東京都	16	5	0	3	2	3	3
		100.0	31.3	0.0	18.8	12.5	18.8	18.8
	大阪府	3	1	0	0	0	2	0
		100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
	政令指定都市 立地地域	27	8	3	3	8	2	3
		100.0	29.6	11.1	11.1	29.6	7.4	11.1
その他	20	4	5	2	2	7	0	
	100.0	20.0	25.0	10.0	10.0	35.0	0.0	
無回答	2	1	0	0	0	1	0	
	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	

78.2 延べ床面積と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		68	19	8	8	12	15	6
		100.0	27.9	11.8	11.8	17.6	22.1	8.8
延べ床面積	1,000 m <sup>2</sup> 未満	8	2	0	2	4	0	0
		100.0	25.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0
	1,000～1,500 m <sup>2</sup> 未満	9	0	1	1	3	3	1
		100.0	0.0	11.1	11.1	33.3	33.3	11.1
	1,500～2,000 m <sup>2</sup> 未満	15	6	0	1	2	3	3
		100.0	40.0	0.0	6.7	13.3	20.0	20.0
	2,000～3,000 m <sup>2</sup> 未満	18	5	3	2	1	7	0
100.0		27.8	16.7	11.1	5.6	38.9	0.0	
その他	17	6	3	2	2	2	2	
	100.0	35.3	17.6	11.8	11.8	11.8	11.8	
無回答	1	0	1	0	0	0	0	
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

78.3 テナント数と回収頻度(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		68	19	8	8	12	15	6
		100.0	27.9	11.8	11.8	17.6	22.1	8.8
テナント数	3件未満	16	2	1	2	4	7	0
		100.0	12.5	6.3	12.5	25.0	43.8	0.0
	4～6件程度	28	7	4	6	6	3	2
		100.0	25.0	14.3	21.4	21.4	10.7	7.1
	7～10件程度	15	6	3	0	1	2	3
		100.0	40.0	20.0	0.0	6.7	13.3	20.0
10件以上	9	4	0	0	1	3	1	
	100.0	44.4	0.0	0.0	11.1	33.3	11.1	
無回答	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

78.4 館内規則と回収頻度(SA)

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		68	19	8	8	12	15	6
		100.0	27.9	11.8	11.8	17.6	22.1	8.8
館内規則	規定している	46	17	8	5	7	4	5
		100.0	37.0	17.4	10.9	15.2	8.7	10.9
	規定していない	22	2	0	3	5	11	1
		100.0	9.1	0.0	13.6	22.7	50.0	4.5
	その他	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

78.5 資源回収実施の理由と回収頻度(SA)

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		22	2	0	3	5	11	1
		100.0	9.1	0.0	13.6	22.7	50.0	4.5
資源回収実施の理由	オーナーなどの方針で行っている	6	0	0	0	1	5	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	16.7	83.3	0.0
	独自の取組として行っている	13	2	0	1	4	6	0
		100.0	15.4	0.0	7.7	30.8	46.2	0.0
	地元の自治体の要請などがある	5	0	0	2	1	1	1
		100.0	0.0	0.0	40.0	20.0	20.0	20.0
	その他	1	0	0	0	0	1	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
無回答	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

78.6 引渡し先回収頻度(SA)

区分		合計	毎日	週2回	週1回	隔週	その他	無回答
全体		68	19	8	8	12	15	6
		100.0	27.9	11.8	11.8	17.6	22.1	8.8
引渡し先	廃棄物処理業者	43	16	5	7	4	6	5
		100.0	37.2	11.6	16.3	9.3	14.0	11.6
	資源回収業者	19	3	2	1	6	7	0
		100.0	15.8	10.5	5.3	31.6	36.8	0.0
	古紙專業業者(古紙問屋)	3	0	1	0	2	0	0
		100.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0
	その他	3	0	0	0	0	2	1
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3
無回答	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

## 79 地域と機密文書の取扱い

上段:件数, 下段:%

区分		合計	関与している	関与していない	その他	無回答
全体		456	50	393	5	8
		100.0	11.0	86.2	1.1	1.8
地域	東京都	84	8	76	0	0
		100.0	9.5	90.5	0.0	0.0
	大阪府	32	4	25	1	2
		100.0	12.5	78.1	3.1	6.3
	政令指定都市 立地地域	195	19	174	1	1
		100.0	9.7	89.2	0.5	0.5
	その他	128	16	106	3	3
100.0		12.5	82.8	2.3	2.3	
無回答	17	3	12	0	2	
	100.0	17.6	70.6	0.0	11.8	

## 80 延べ床面積と機密文書の取扱い

上段:件数, 下段:%

区分		合計	関与している	関与していない	その他	無回答
全体		456	50	393	5	8
		100.0	11.0	86.2	1.1	1.8
延べ床面積	1,000 m <sup>2</sup> 未満	72	10	58	3	1
		100.0	13.9	80.6	4.2	1.4
	1,000~1,500 m <sup>2</sup> 未満	64	1	61	0	2
		100.0	1.6	95.3	0.0	3.1
	1,500~2,000 m <sup>2</sup> 未満	73	10	62	0	1
		100.0	13.7	84.9	0.0	1.4
	2,000~3,000 m <sup>2</sup> 未満	165	17	146	1	1
		100.0	10.3	88.5	0.6	0.6
その他	71	10	59	1	1	
	100.0	14.1	83.1	1.4	1.4	
無回答	11	2	7	0	2	
	100.0	18.2	63.6	0.0	18.2	

## 81 テナント数と機密文書の取扱い(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	関与している	関与していない	その他	無回答
全体		456	50	393	5	8
		100.0	11.0	86.2	1.1	1.8
テナント数	3件未満	142	14	124	3	1
		100.0	9.9	87.3	2.1	0.7
	4~6件程度	129	11	114	2	2
		100.0	8.5	88.4	1.6	1.6
	7~10件程度	113	9	103	0	1
		100.0	8.0	91.2	0.0	0.9
	10件以上	67	14	51	0	2
100.0		20.9	76.1	0.0	3.0	
無回答	5	2	1	0	2	
	100.0	40.0	20.0	0.0	40.0	

## 82 館内規則と機密文書の取扱い(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	関与している	関与していない	その他	無回答
全体		456	50	393	5	8
		100.0	11.0	86.2	1.1	1.8
館内規則	規定している	236	31	203	2	0
		100.0	13.1	86.0	0.8	0.0
	規定していない	204	14	182	1	7
		100.0	6.9	89.2	0.5	3.4
	その他	15	4	8	2	1
		100.0	26.7	53.3	13.3	6.7
無回答	1	1	0	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	

## 83 資源回収実施の理由と機密文書の取扱い(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	関与している	関与していない	その他	無回答
全体		147	14	132	0	1
		100.0	9.5	89.8	0.0	0.7
資源回収実施の理由	オーナーなどの方針で行っている	54	2	52	0	0
		100.0	3.7	96.3	0.0	0.0
	独自の取組として行っている	64	10	53	0	1
		100.0	15.6	82.8	0.0	1.6
	地元の自治体の要請などがある	38	5	33	0	0
		100.0	13.2	86.8	0.0	0.0
その他	6	0	6	0	0	
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
無回答	7	0	7	0	0	
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	

## 84 引渡し先と機密文書の取扱い(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	関与している	関与していない	その他	無回答
全体		347	43	301	2	1
		100.0	12.4	86.7	0.6	0.3
引渡し先	廃棄物処理業者	173	19	153	1	0
		100.0	11.0	88.4	0.6	0.0
	資源回収業者	102	6	95	0	1
		100.0	5.9	93.1	0.0	1.0
	古紙專業業者(古紙問屋)	43	13	30	0	0
		100.0	30.2	69.8	0.0	0.0
	その他	13	3	10	0	0
		100.0	23.1	76.9	0.0	0.0
無回答	16	2	13	1	0	
	100.0	12.5	81.3	6.3	0.0	

## 85 延べ床面積と地域(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	東京都	大阪府	政令指定都市 立地地域	その他	無回答
全体		456	84	32	195	128	17
		100.0	18.4	7.0	42.8	28.1	3.7
延べ床面積	1,000 m <sup>2</sup> 未満	72	13	7	28	22	2
		100.0	18.1	9.7	38.9	30.6	2.8
	1,000～1,500 m <sup>2</sup> 未満	64	13	5	27	18	1
		100.0	20.3	7.8	42.2	28.1	1.6
	1,500～2,000 m <sup>2</sup> 未満	73	15	5	31	20	2
		100.0	20.5	6.8	42.5	27.4	2.7
	2,000～3,000 m <sup>2</sup> 未満	165	38	9	69	46	3
		100.0	23.0	5.5	41.8	27.9	1.8
その他	71	5	6	37	19	4	
	100.0	7.0	8.5	52.1	26.8	5.6	
無回答	11	0	0	3	3	5	
	100.0	0.0	0.0	27.3	27.3	45.5	

## 86 テナント数と地域(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	東京都	大阪府	政令指定都市 立地地域	その他	無回答
全体		456	84	32	195	128	17
		100.0	18.4	7.0	42.8	28.1	3.7
テナント数	3件未満	142	21	9	61	46	5
		100.0	14.8	6.3	43.0	32.4	3.5
	4～6件程度	129	40	9	47	29	4
		100.0	31.0	7.0	36.4	22.5	3.1
	7～10件程度	113	19	11	51	29	3
		100.0	16.8	9.7	45.1	25.7	2.7
	10件以上	67	4	3	35	24	1
		100.0	6.0	4.5	52.2	35.8	1.5
無回答	5	0	0	1	0	4	
	100.0	0.0	0.0	20.0	0.0	80.0	

## 87 館内規則と地域(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	東京都	大阪府	政令指定都市 立地地域	その他	無回答
全体		456	84	32	195	128	17
		100.0	18.4	7.0	42.8	28.1	3.7
館内規則	規定している	236	40	13	101	70	12
		100.0	16.9	5.5	42.8	29.7	5.1
	規定していない	204	41	15	92	52	4
		100.0	20.1	7.4	45.1	25.5	2.0
	その他	15	3	4	2	6	0
		100.0	20.0	26.7	13.3	40.0	0.0
無回答	1	0	0	0	0	1	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	

## 88 資源回収と地域(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	東京都	大阪府	政令指定都市 立地地域	その他	無回答
全体		204	41	15	92	52	4
		100.0	20.1	7.4	45.1	25.5	2.0
資源回収	行っている	147	31	11	67	36	2
		100.0	21.1	7.5	45.6	24.5	1.4
	行っていない	50	9	3	23	15	0
		100.0	18.0	6.0	46.0	30.0	0.0
	その他	2	1	0	1	0	0
		100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	無回答	5	0	1	1	1	2
		100.0	0.0	20.0	20.0	20.0	40.0

## 89 資源回収実施の理由と地域(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	東京都	大阪府	政令指定都市 立地地域	その他	無回答
全体		147	31	11	67	36	2
		100.0	21.1	7.5	45.6	24.5	1.4
資源回収実施の理由	オーナーなどの方針で行っている	54	13	3	21	16	1
		100.0	24.1	5.6	38.9	29.6	1.9
	独自の取組として行っている	64	12	7	27	17	1
		100.0	18.8	10.9	42.2	26.6	1.6
	地元の自治体の要請などがある	38	5	1	21	11	0
		100.0	13.2	2.6	55.3	28.9	0.0
	その他	6	1	0	3	2	0
		100.0	16.7	0.0	50.0	33.3	0.0
無回答	7	2	0	5	0	0	
	100.0	28.6	0.0	71.4	0.0	0.0	

## 90 引渡し先と地域(SA)

上段:件数, 下段:%

区分		合計	東京都	大阪府	政令指定都市 立地地域	その他	無回答
全体		347	65	20	151	99	12
		100.0	18.7	5.8	43.5	28.5	3.5
引渡し先	廃棄物処理業者	173	45	8	66	50	4
		100.0	26.0	4.6	38.2	28.9	2.3
	資源回収業者	102	13	7	51	27	4
		100.0	12.7	6.9	50.0	26.5	3.9
	古紙専業業者 (古紙問屋)	43	1	1	23	17	1
		100.0	2.3	2.3	53.5	39.5	2.3
	その他	13	5	3	4	1	0
		100.0	38.5	23.1	30.8	7.7	0.0
	無回答	16	1	1	7	4	3
		100.0	6.3	6.3	43.8	25.0	18.8

## オフィスビルにおける古紙回収実態調査 調査票

平成23年9月

公益財団法人 古紙再生促進センター

### 調査の目的と対象のビル

本調査は、複数の小規模事業所(少量排出事業所)が入居しているビル内の古紙回収の現状を明らかにすることを目的としています。

今回の調査では、以下の条件のビルを対象とします。

- (1) ビルの主な用途が事務所(一部店舗・飲食店などを含んでも可とします)
- (2) ビルの延べ床面積が1,000~3,000 m<sup>2</sup>程度
- (3) 入居しているテナント数が0~10件程度

これら3つの条件に該当するビルを選んでいただき、設問にご回答ください。調査票を2部同封していますので、それぞれのオフィスビルごとにご回答ください。

なお、本調査における「古紙」とは、「新聞・雑誌・段ボール・OA用紙・シュレッダーした紙」などビルから排出される全ての使用済みの紙または不要となった紙をいいます。

### 用語について

廃棄物処理業者 自治体から廃棄物の収集運搬の許可を取得した業者(許可業者)をいいます。

資源回収業者 リサイクルが可能な資源物を回収する業者をいいます。古紙、空き缶、空きびん、古布の4品目(専ら物)を収集する場合は、自治体の許可の取得は不要です。

古紙專業業者(古紙問屋) 古紙を専門的に取扱う業者をいいます。

●貴事業所と回答の対象ビル名についてご記入ください。

事業所名 (会社名)		対象ビル名	
電話番号		ご回答者名	

問1 回答対象のビルが立地している都道府県名を以下にご記入下さい。

都道府県名 \_\_\_\_\_

問2 回答対象のビルの延べ床面積について、次の中から該当する番号を○で囲んで下さい。

- |                                              |                                                 |
|----------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| 1 1,000 m <sup>2</sup> 未満                    | 2 1,000～1,500 m <sup>2</sup> 未満                 |
| 3 1,500～2,000 m <sup>2</sup> 未満              | 4 2,000 m <sup>2</sup> ～3,000 m <sup>2</sup> 未満 |
| 5 その他(                      m <sup>2</sup> ) |                                                 |

問3 回答対象のビルに入居しているテナント数について、次の中から該当する番号を○で囲んで下さい。また、10件以上の場合は、およそのテナント数をご記入してください。(○はひとつ)

- |           |                                  |
|-----------|----------------------------------|
| 1 3件未満    | 2 4～6件程度                         |
| 3 7～10件程度 | 4 10件以上(                      件) |

問4 回答対象のビルの資源回収について、館内規則などで規定していますか。次の中から該当する番号を○で囲んで下さい。(○はひとつ)

- |                               |           |
|-------------------------------|-----------|
| 1 規定している                      | 2 規定していない |
| 3 その他(                      ) |           |

問5 問4で1を選択した場合にお伺いします。回収対象となる資源ごみ<sup>\*</sup>はどれですか。次の中から該当する番号を○で囲んで下さい。(○はいくつでも)

<sup>\*</sup>資源ごみとは、資源化物のことをいいます。(以降の設問についても同様。)

- |          |                               |     |
|----------|-------------------------------|-----|
| 1 古紙     | 2 びん                          | 3 缶 |
| 4 ペットボトル | 5 その他(                      ) |     |

問6 問4で2を選択した場合にお伺いします。館内規則などが規定していなくても、資源回収を行っていますか。次の中から該当する番号を○で囲んで下さい。(○はひとつ)

- |                               |          |
|-------------------------------|----------|
| 1 行っている                       | 2 行っていない |
| 3 その他(                      ) |          |

問7 問6で1を選択した場合にお伺いします。回収している資源ごみはどれですか。次の中から該当する番号を○で囲んで下さい。(○はいくつでも)

- |          |                               |     |
|----------|-------------------------------|-----|
| 1 古紙     | 2 びん                          | 3 缶 |
| 4 ペットボトル | 5 その他(                      ) |     |

問8 問5または問7で1を選択した場合にお伺いします。古紙に混ぜてはいけないものの情報は主にどこから入手していますか。次の中から該当する番号を○で囲んで下さい。(○はいくつでも)

- |                               |           |
|-------------------------------|-----------|
| 1 自治体                         | 2 ビルのオーナー |
| 3 廃棄物処理業者                     | 4 資源回収業者  |
| 5 古紙専業業者(古紙問屋)                | 6 web 情報  |
| 7 その他(                      ) |           |

問9 問6で1を選択した場合にお伺いします。館内規則などが規定していなくても、資源回収を行っている理由(背景)は何ですか。次の中から該当する番号を○で囲んで下さい。(○はいくつでも)

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 1 オーナーなどの方針で行っている | 2 独自の取組として行っている |
| 3 地元の自治体の要請などがある  | 4 その他( )        |

問10 問5または問7で1を選択した場合にお伺いします。回収方法はどのようになっていますか。次の中から該当する番号を○で囲んで下さい。(○はひとつ)

- 1 ビルメンテナンス会社がそれぞれのオフィス(事務室)から定期的に回収する
- 2 テナント(または社員)が決められた保管場所に持ち込む
- 3 テナント(または社員)が決められた一時保管場所に持ち込み、そこからビルメンテナンス会社が定期的に回収する
- 4 その他( )

問11 問5または問7で1を選択した場合にお伺いします。ビル内のテナントの古紙の出し方はどのようになっていますか。次の中から該当する番号を○で囲んで下さい。(○はひとつ)

- 1 テナント(または社員)が古紙を新聞、段ボールなど種類別に分けて出している
- 2 テナント(または社員)の古紙の分け方は決まっていない
- 3 ごみも古紙も分けなくて一緒に排出し、ビルメンテナンス会社が保管場所などで分別している
- 4 その他( )

問12 問11で1を選択した場合にお伺いします。古紙の分別の種類を次の中から該当する番号を○で囲んで下さい。(○はいくつでも)

- |        |             |         |
|--------|-------------|---------|
| 1 新聞   | 2 雑誌        | 3 段ボール  |
| 4 OA用紙 | 5 シュレッダーした紙 | 6 その他の紙 |

問13 問5または問7で1を選択した場合にお伺いします。回収された古紙の引渡し先について、次の中から該当する番号を○で囲んで下さい。(○はひとつ)

- |                |          |
|----------------|----------|
| 1 廃棄物処理業者      | 2 資源回収業者 |
| 3 古紙専業業者(古紙問屋) | 4 その他( ) |

問14 問13に回答した場合にお伺いします。古紙の引渡し先の選定理由について、次の中から該当する番号を○で囲んで下さい。(○はいくつでも)

- |           |           |          |
|-----------|-----------|----------|
| 1 自治体の情報  | 2 オーナーの選定 | 3 同業者の紹介 |
| 4 業者からの案内 | 5 web情報   | 6 その他( ) |

問15 問5または問7で1を選択した場合にお伺いします。古紙を引き渡すときの区分はどのようになっていますか。次の中から該当する番号を○で囲んで下さい。(○はいくつでも)

- |        |             |         |
|--------|-------------|---------|
| 1 新聞   | 2 雑誌        | 3 段ボール  |
| 4 OA用紙 | 5 シュレッダーした紙 | 6 その他の紙 |



平成 23 年度 オフィス発生古紙リサイクル状況調査報告書

平成 24 年 3 月発行

編集者 公益財団法人 古紙再生促進センター

〒104-0042 東京都中央区入船 3-10-9

新富町ビル

電話 03(3537)6822

---

本書は当公益財団法人の了解を得ずに無断で転載することのないようにお願いします。

リサイクル適性 

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。